

TONDABAYASHI

富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画

第 8 期 実 施 計 画

2025
(令和 7)
年度

2026
(令和 8)
年度

✳ 富 田 林 市

令和 7 年 3 月



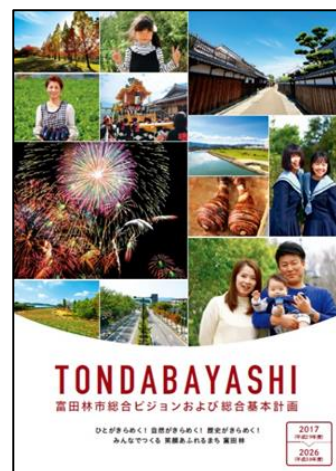
目次

I 総合ビジョンおよび総合基本計画の概要	3
1. 総合ビジョンおよび総合基本計画	3
2. まちの将来像	3
3. まちづくりの大綱	4
4. 施策体系	5
II 実施計画	6
1. 実施計画の役割	6
2. 第8期実施計画の期間	6
3. 実施計画によるPDCAサイクル	7
4. 計画書の掲載事業	7
5. 各施策におけるSDGsの反映とこどもまんなかアクション、大阪・関西万博	8
6. 計画書の見方	11
基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり（基本施策1～2）	13
戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成（戦略的施策1）	17
分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育（個別施策1～6）	19
分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり（個別施策7～15）	37
分野別施策3 魅力のあふれるまちのにぎわいづくり（個別施策16～20）	58
分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり（個別施策21～29）	68
経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進（経営的施策1～3）	86
<資料>	
本市の現況	95
1. 人口の状況	95
2. 財政の状況	97

I 総合ビジョンおよび総合基本計画の概要

1. 総合ビジョンおよび総合基本計画

本市では、長期的な視点で市政の運営を総合的・計画的に行うための基本的な指針として、2017（平成 29）年度から 2026（令和 8）年度を計画期間とし、めざすべきまちの将来像等を掲げた「総合ビジョン」を策定するとともに、将来像の実現に向けて必要な施策を示す「総合基本計画」を併せて策定しています。



2. まちの将来像

「総合ビジョン」では、まちづくりを進めていくうえで、めざすべきまちの将来像を次のように設定しています。

富田林市の将来像

ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！

みんなでつくる 笑顔あふれるまち 富田林

ひとがきらめく

市民だけでなく、団体や企業など、あらゆる主体としての「ひと」が、いきいきと活躍し、一人ひとりの個性が輝き、互いの魅力を高め合える、「ひと」が元気なまちとなっています。

自然がきらめく 歴史がきらめく

緑豊かな田園風景や石川の清流、歴史的なまちなみは市民や訪れる人にとって、かけがえのない魅力であり宝物です。

自然や歴史を大切にし、まちの魅力を将来に引き継ぐことで、市民のまちへの愛着が深まり、多くの人に富田林市の魅力が伝わっています。

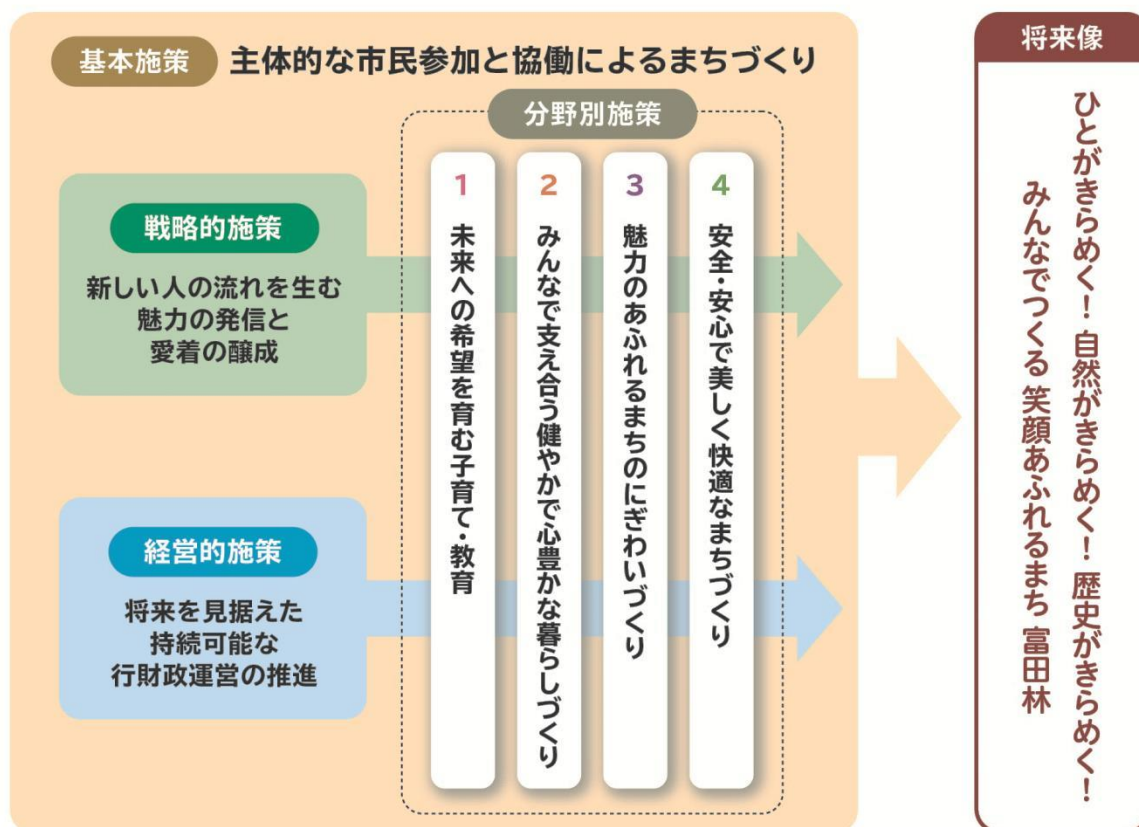
みんなでつくる 笑顔あふれるまち

住みやすさが高まり、幸せや楽しさがあふれ、すべての人が心地よさを感じることができ、まちにたくさんの笑顔があふれています。

魅力と笑顔にあふれるまちをみんなで、ともにつくりあげることで、富田林市が、あらゆる場面で選ばれるまちとなっています。

3. まちづくりの大綱

めざすべきまちの将来像の実現に向けて、基本施策、戦略的施策、4つの分野別施策、経営的施策からなるまちづくりの大綱を設定し、体系的に取り組を進めます。



【基本施策】

市民参加と協働によるまちづくりを、すべての施策を推進するうえの基本的な考え方とし、必要な取組を示す施策

【戦略的施策】

定住人口や交流人口の増加に向け、本市の魅力を高め、効果的に発信していく取組を、分野横断的な展開により、戦略的に推進するための施策

【分野別施策】

まちづくりの各分野別に、今後必要な取組を示す施策

【経営的施策】

人口減少や少子高齢化が進行する中で、まちづくりを円滑に進めていくため、将来を見据えた持続可能な行財政運営を推進するために必要な取組を示す施策

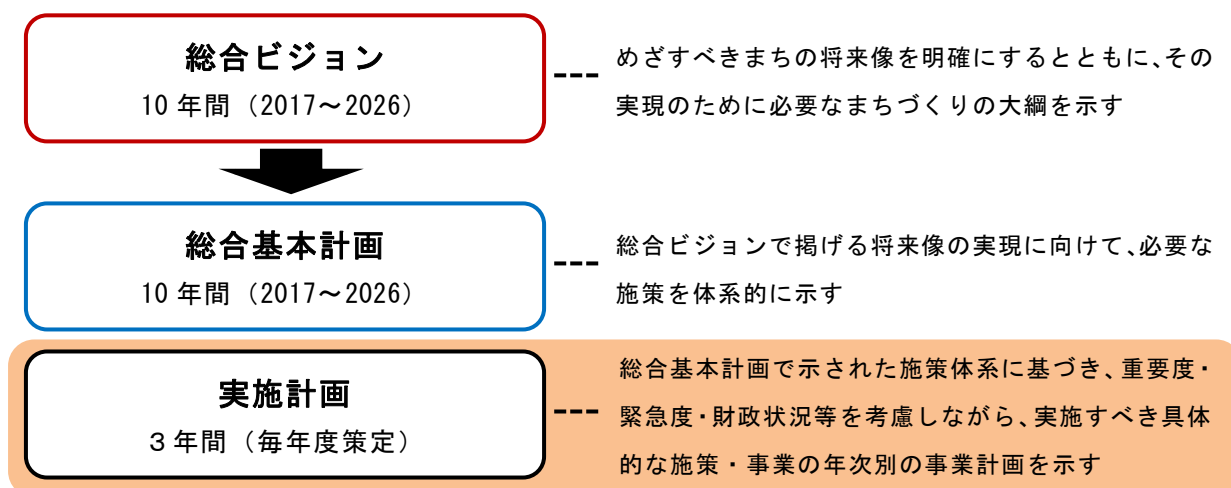
4. 施策体系

施策体系		
基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり		基本施策1 参加と協働のためのしくみづくり
		基本施策2 参加と協働によるまちづくり
戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成		戦略的施策1 都市魅力の創生と効果的な情報発信
分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	(1) 親と子を支える子育て環境づくり	個別施策1 結婚・妊娠・出産の支援
	(2) 未来の担い手を育む教育	個別施策2 子ども・子育て支援の充実
		個別施策3 学校園における教育の充実
分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	(3) 学び続けるための環境づくり	個別施策4 未来の担い手の育成
		個別施策5 生涯を通じた学びの推進
	(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療	個別施策6 市民文化・スポーツの推進
		個別施策7 主体的な健康づくりの推進
	(2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	個別施策8 医療体制の充実
		個別施策9 地域福祉の推進
		個別施策10 高齢者福祉の推進
		個別施策11 障がい者福祉の推進
	(3) 多様性の尊重による共生社会の形成	個別施策12 生活の自立に向けた支援
		個別施策13 人権の尊重と平和の希求
		個別施策14 男女共同参画と女性の活躍の推進
		個別施策15 多文化共生と国際交流のまちづくり
分野別施策3 魅力のあふれるまちなぎわいづくり	(1) 産業活性化によるにぎわいの創出	個別施策16 雇用の促進
		個別施策17 商工業の活性化
		個別施策18 農業の活性化
	(2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	個別施策19 地域資源を活かした観光の振興
分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり	(1) 安全・安心な暮らしの確保	個別施策20 人が集まる機会の創出
		個別施策21 防災対策の推進
		個別施策22 防犯対策の推進
	(2) 快適に暮らせる環境づくり	個別施策23 消防・救急体制の強化
		個別施策24 快適な都市空間づくり
		個別施策25 暮らしを支える都市基盤の整備
		個別施策26 住宅政策の推進
	(3) 環境にやさしく美しい地域づくり	個別施策27 交通政策の推進
		個別施策28 低炭素社会の構築
		個別施策29 自然・歴史環境の保全
経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進		経営的施策1 効率的・効果的な行財政運営
		経営的施策2 計画的な財産管理
		経営的施策3 明日を担う職員の育成

Ⅱ 実施計画

1. 実施計画の役割

実施計画は、総合基本計画で示された施策体系に基づき、重要度・緊急度・財政状況等を勘案しながら効果的に選択し、毎年度ローリング方式により、計画期間（3年間）に実施すべき具体的な施策・事業を事業計画としてとりまとめたものです。



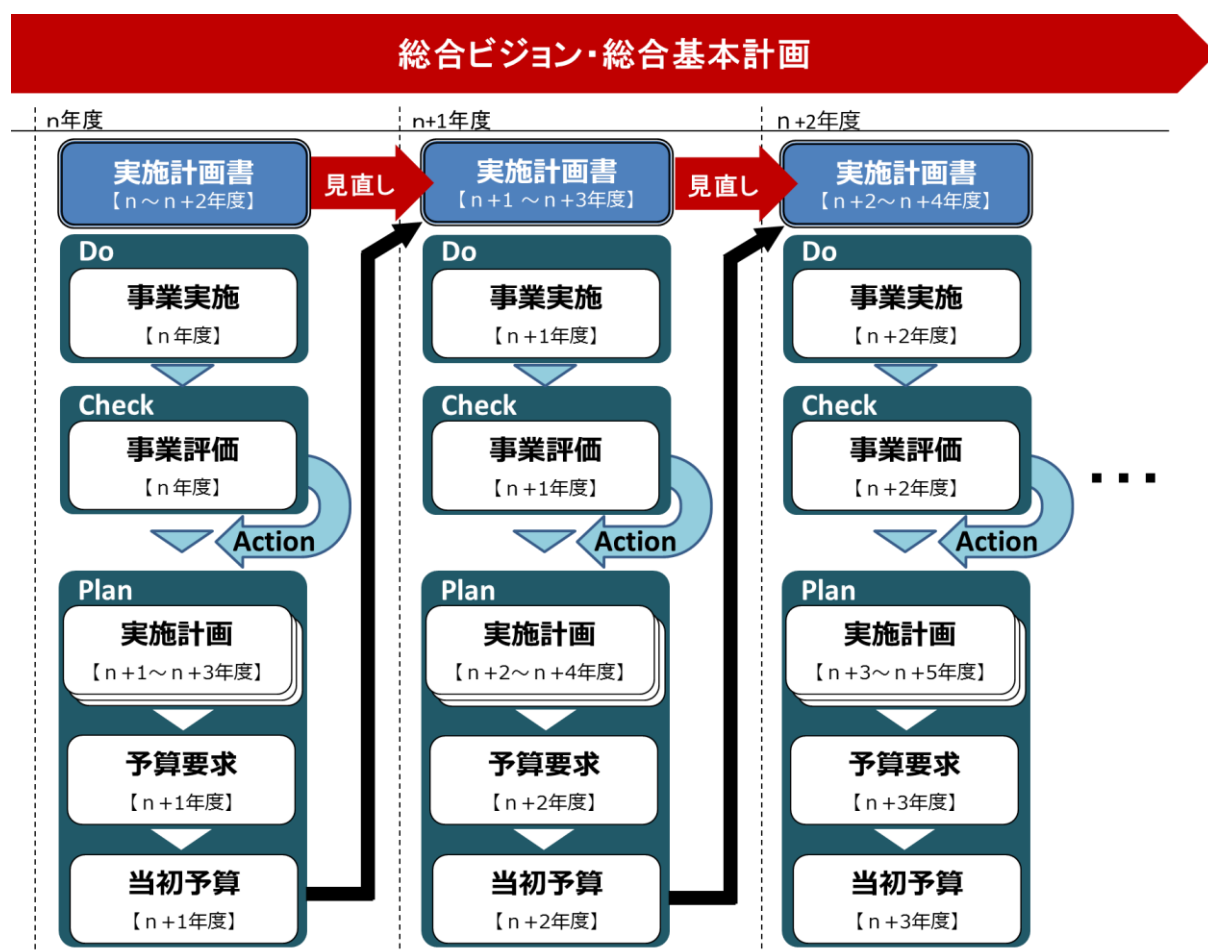
2. 第 8 期実施計画の期間

第 8 期実施計画の期間は、2025（令和 7）年度から 2026（令和 8）年度までの 2 年間とします。



3. 実施計画による PDCA サイクル

総合基本計画の着実な推進に向けては、社会情勢の変化等を踏まえながら、毎年度向こう3年間の実施計画を作成(Plan)するとともに、事業実施(Do)、事業評価(Check)、改善(Action)までの一連の流れを不断のサイクルとして繰り返すことで、業務を継続的に改善しながら、めざすべきまちの将来像の実現につなげていきます。



4. 計画書の掲載事業

実施計画書では、各施策の展開がより明確になるよう、施策を構成する事業のうち、新たに取り組む事業（新規事業）や内容を充実して取り組む事業（拡充事業）、内容を見直して取り組む事業（見直し事業）のほか、主な継続事業について掲載することとしています。

5. 各施策における SDGs の反映とこどもまんなかアクション、大阪・関西万博

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、全世界共通の国際目標として、2015 (平成 27) 年に国連サミットで採択されたもので、2030 (令和 12) 年に達成すべき 17 のゴールと 169 のターゲットが掲げられています。

SDGs の実現に向けては、国レベルだけでなく、市民の暮らしに密着した地域発の取組が重要であるとともに、環境・社会・経済を一体的に推し進め、「地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind)」とする SDGs の理念は、住民の福祉の増進を図ることを目的とする地方自治体においても、非常に共感できるものであり、市が進める施策・事業と親和性が高いものと考えられます。

そこで、この SDGs の要素を市政に取り入れ、最大限に活用することで、総合ビジョンに掲げた「ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！ みんなでつくる笑顔あふれるまち 富田林」の実現につなげるため、2019 (令和元) 年 7 月に「富田林版 SDGs 取組方針」を策定し、下記のとおり本市が独自で取り組む 3 つの基本的方向を定めています。



この取組方針における基本的方向 2 「市政における SDGs 要素の反映」に基づき、市政の各分野に関連する SDGs のゴールを整理することで、SDGs の達成も見据えながら、各施策・事業の着実な推進につなげていきます。

なお、本実施計画書の各施策ページには、関連する SDGs のゴールロゴを掲載しています。



各施策とSDGsの目標との関係整理

SDGsゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基本的施策1																●	●
基本的施策2																●	●
戦略的施策1																●	●
個別施策1			●													●	●
個別施策2			●	●				●								●	●
個別施策3				●												●	●
個別施策4				●				●								●	●
個別施策5				●												●	●
個別施策6			●	●												●	●
個別施策7		●	●													●	●
個別施策8			●													●	●
個別施策9			●													●	●
個別施策10			●													●	●
個別施策11			●	●				●		●						●	●
個別施策12	●	●	●	●				●								●	●
個別施策13	●	●		●						●						●	●
個別施策14				●	●			●								●	●
個別施策15				●						●						●	●
個別施策16								●	●	●						●	●
個別施策17								●	●	●		●				●	●
個別施策18		●						●		●		●				●	●
個別施策19								●				●				●	●
個別施策20																●	●
個別施策21											●		●			●	●
個別施策22											●					●	●
個別施策23			●								●					●	●
個別施策24											●					●	●
個別施策25						●					●					●	●
個別施策26											●					●	●
個別施策27			●								●					●	●
個別施策28						●	●				●	●	●	●	●	●	●
個別施策29											●			●	●	●	●
経営的施策1																●	●
経営的施策2																●	●
経営的施策3																●	●

・こどもまんなかアクション

富田林版「こどもまんなか社会」の実現に向けて、「こどもまんなか推進本部」を設置し、「子育て世代から選ばれる魅力あるまち・富田林」の実現に向けて、こども・子育て支援策を推進します。



区分	事業名	取組内容
拡充	こどもまんなか推進事業	権利条例の制定とこども計画の策定
継続	見守りおむつ定期便事業	0歳児の家庭に毎月おむつを配付
拡充	こども誰でも通園制度事業	富田林版こども誰でも通園制度の実施
拡充	子育て支援管理事務	子育てアプリの運用を開始
拡充	母子保健事業	産後ケア事業で新たに訪問型を実施
拡充	学校体制構築支援事業	小学校水泳指導の民間委託対象校を拡充 エプロン先生を全小学校に配置
新規	小学校空調設備整備事業 中学校空調設備整備事業	全小・中学校の屋内運動場へのエアコン設置に向けた設計業務の実施

・大阪・関西万博

2025（令和7）年には、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「大阪・関西万博」が開催されます。このテーマには、「誰一人取り残さない」社会の実現をめざすSDGsの達成に



とどまらず、2030（令和12）年より先の社会への飛躍の機会となる期待が込められています。国連が掲げるSDGs達成の目標年である2030（令和12）年まで残り5年となる2025（令和7）年は、SDGsの達成に向けた取り組みを加速させるまたとない機会となります。

区分	事業名	取組内容
拡充	計画推進事務 歴史資料保存活用事業 農林振興一般事務 観光振興事業 文化振興一般事務	大阪・関西万博「大阪ウィーク」等への出展
拡充	学校体制構築支援事業	大阪府が実施するこども招待事業と連携した、観光バスの確保と費用の支援
継続	万博会場こども招待事業	万博会場にこどもたちを無料招待

6. 実施計画書の見方

各施策に関連する SDGs（持続可能な開発目標）のゴールを記載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり

基本施策

1

参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs



総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の進め方や目的など、基本的な方向性を記載しています。

基本的な方向

市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の推進によりめざすべきまちの姿を記載しています。

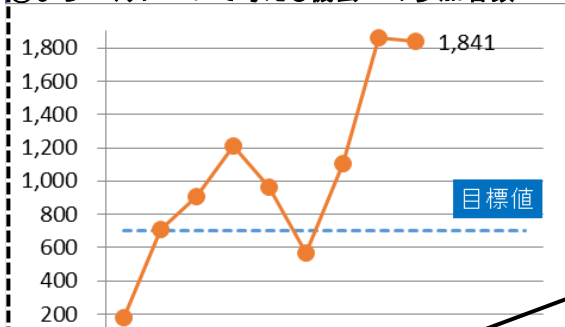
めざすべき姿

まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の想いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

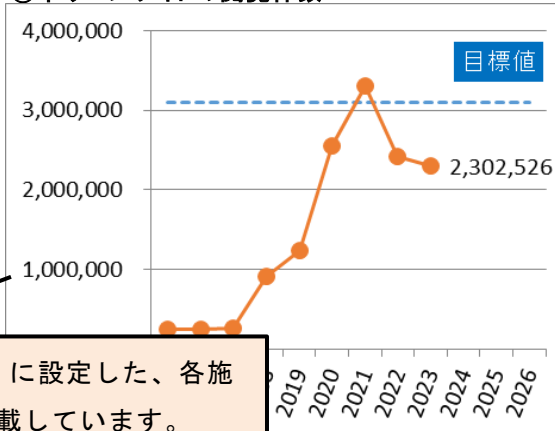
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,841	700
		R5(2023)年度	R8(2026)年度
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	2,302,526	3,100,000(※)
		R5(2023)年度	R8(2026)年度

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の成果を評価するための主な指標を記載しています。

また、直近の現状値を記載するとともに、指標の推移をグラフで表しています。

(※)に併い、目標値を上方修正

担当課

事業の予算を所管する担当課を記載しています。事業の中には、複数の課が連携して取り組むものもあります。
(2025 (R7) 年 4 月時点の機構を反映しています。)

目標実現のための主な施策・事業									
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性							
1 広報シティセー ルス事業	都市魅力課	広報誌において、より市民に伝わる広報のコンテンツを提供するため、写真やイラストなどを多用し、デザイン面での工夫を凝らしま す。また、5月号から広報誌の全ページカラー化を行い、親しみやす く読みやすい誌面作りに取り組みます。さらに、SNSも活用し、市ウェ ブサイトへの誘導を促す仕組みを構築していきます。							
	R7予算(千円)								
	42,064								
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,100,000			
2 情報公開事業	拡充	市ウェブサイトの	計画期間における事業の方向性 計画期間（2年間）における取組内容や 事業の方向性を記載しています。						
	都市魅力課	市の保有する情							
	R7予算(千円)	みなさんからの理解と信頼を得られるように努めます。また、令和5年							
	910	4月から地方公共団体にも適用となった個人情報保護法を遵守し、市民							
3 市民公益活動推 進事務	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-			
	継続	情報開示請求件数に対する 情報開示率	%	R5年度	目標値	-			
					実績値	88.0			
3 市民公益活動推 進事務	人権・市民協働課	市民団体による地域課題の解決および活性化を図る活動を支援する 「元気なまちづくりモデル事業チャレンジ・プライド」については、 今まで以上に多様な分野の団体が活用できるよう継続して支援を行 います。また、「Mira-ton」（ダッシュ）についても、市主体のもと 市民公益活動支援センターと連携を図りながら、市民公益活動や行政 との協働を担うことができる人材の育成に力を入れます。							
	R7予算(千円)								
	11,961								
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38			
3 市民公益活動推 進事務	継続	市内NPO団体数	団体	R5年度	目標値	37			
					実績値	42			

区分（対前年度）

前年度と比較した事業の方向性について、次のいずれかを記載しています。

- ・新規…新たに取り組む事業
- ・拡充…内容を充実して取り組む事業
- ・見直し…内容を見直して取り組む事業
- ・継続…引き続き取り組む事業

成果指標

総合基本計画策定後（2017（H29）年度）に設定した、事業の成果を評価するための主な指標を記載しています。直近の現状値（目標値・実績値）を記載するとともに、計画期間における目標値を示しています。

実施計画の計画期間に取り組む主な事業を、事業番号順に掲載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり

基本施策

1

参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs



基本的な方向

市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

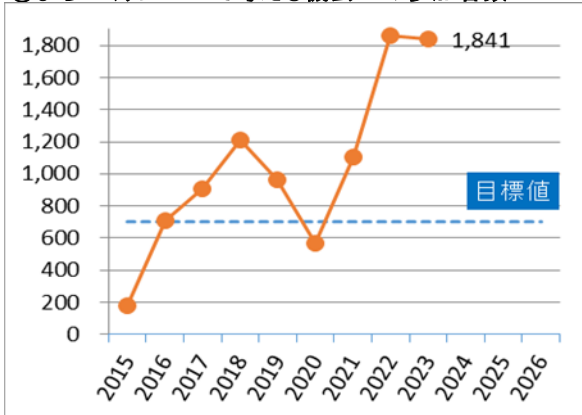
めざすべき姿

まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の想いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

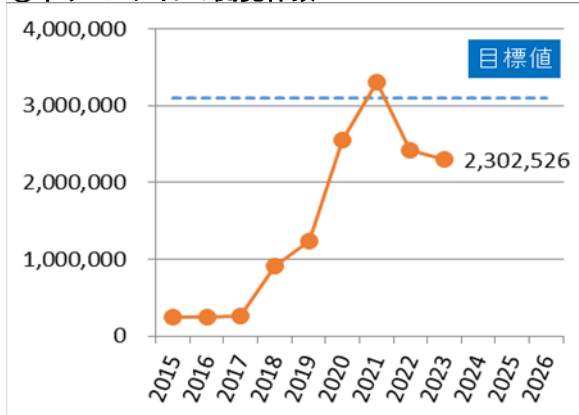
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,841 R5(2023)年度	700 R8(2026)年度
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	2,302,526 R5(2023)年度	3,100,000(※) R8(2026)年度

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



※新ウェブサイト導入(2018年度)に伴い、目標値を上方修正

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	広報シティセールス事業	都市魅力課	広報誌において、より市民に伝わる広報のコンテンツを提供するため、写真やイラストなどを多用し、デザイン面での工夫を凝らします。また、5月号から広報誌の全ページカラー化を行い、親しみやすく読みやすい誌面作りに取り組みます。さらに、SNSも活用し、市ウェブサイトへの誘導を促す仕組みを構築していきます。				
		R7予算(千円)					
		42,064					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,100,000
		拡充	市ウェブサイトの閲覧件数	件	R5年度	目標値	3,030,000
					実績値	2,302,526	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	情報公開事業	都市魅力課	市の保有する情報の適切な公開により、行政の透明性を図り、市民のみなさんからの理解と信頼を得られるように努めます。また、令和5年4月から地方公共団体にも適用となった個人情報保護法を遵守し、市民のみなさんが安心して暮らせるよう、個人情報の保護に継続して取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		910					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	－
		継続	情報開示請求件数に対する情報開示率	%	R5年度	目標値	－
					実績値	88	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	市民公益活動推進事務	人権・市民協働課	市民団体による地域課題の解決および活性化を図る活動を支援する「元気なまちづくりモデル事業チャレンジ・プライド」については、今まで以上に多様な分野の団体が活用できるよう継続して支援を行います。また、「Mira-ton´（ダッシュ）」についても、市主体のもと市民公益活動支援センターと連携を図りながら、市民公益活動や行政との協働を担うことができる人材の育成に力を入れます。				
		R7予算(千円)					
		11,961					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38
		継続	市内NPO団体数	団体	R5年度	目標値	37
					実績値	42	

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
基本施策	
2	参加と協働によるまちづくり

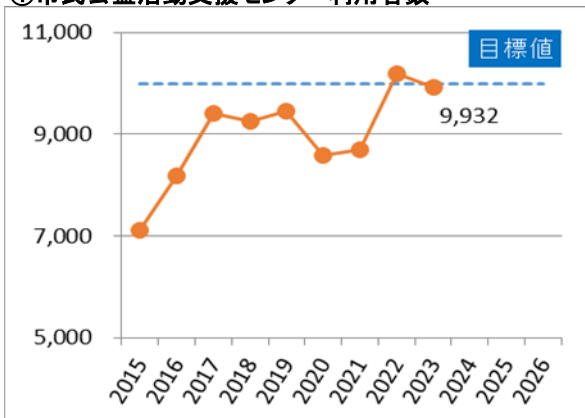
関連するSDGs	
 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナシップで目標を達成しよう

基本的な方向
市民公益活動や地域コミュニティ活動の活性化に向けた支援を行うとともに、地域課題の解決に向けた多様な主体との連携・協働を推進し、参加と協働を基本としたまちづくりをあらゆる分野で進めます。

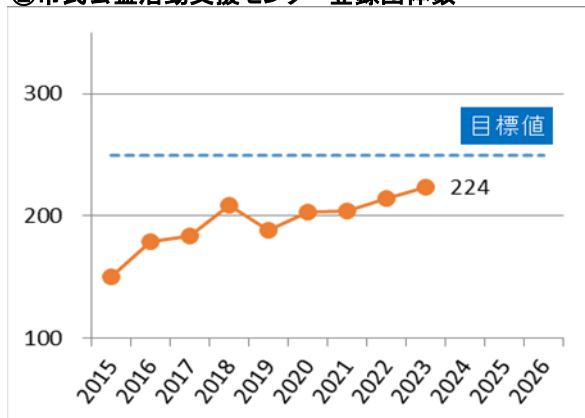
めざすべき姿
多くの市民が地域の課題解決に向けた活動や町会・自治会の活動に参加することで、地域の絆が強くなり、「自分たちのまちは自分たちで良くする」という考えを持った人たちがまちづくりを進めています。また、NPOや地域の団体、大学や企業などが得意分野を活かしながら、市民とともに活動することで、地域づくりのための多くの交流やアイデアが生まれるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 市民公益活動支援センター利用者数	人	9,932 R5(2023)年度	10,000 R8(2026)年度
② 市民公益活動支援センター登録団体数	団体	224 R5(2023)年度	250 R8(2026)年度

①市民公益活動支援センター利用者数



②市民公益活動支援センター登録団体数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 市民公益活動推進事務(再掲)	人権・市民協働課	市民団体による地域課題の解決および活性化を図る活動を支援する「元気なまちづくりモデル事業チャレンジ・プライド」については、今まで以上に多様な分野の団体が活用できるよう継続して支援を行います。また、「Mira-ton´(ダッシュ)」についても、市主体のもと市民公益活動支援センターと連携を図りながら、市民公益活動や行政との協働を担うことができる人材の育成に力を入れます。				
	R7予算(千円)					
	11,961					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38
	継続	市内NPO団体数	団体	R5年度	目標値	37
					実績値	42

戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成

戦略的施策

1

都市魅力の創生と効果的な情報発信

関連するSDGs



基本的な方向

産官学金労言（産業・行政・教育・金融・労働・メディア）の各分野が相互に連携・協力し、市民とともに暮らしやすさや子育てのしやすさ、訪れる楽しみ等、本市の魅力の発掘と磨き上げを行い、その魅力を都市ブランドとして市内外に効果的に発信するとともに、市民のふるさと富田林に対する愛着を醸成する取組を分野横断的に推進します。

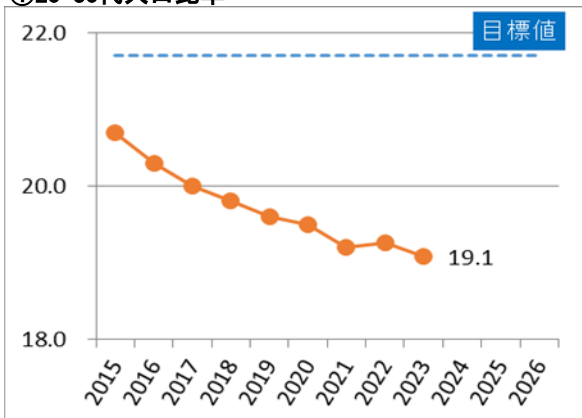
めざすべき姿

多くの人が、暮らしやすさや子育てのしやすさに魅力を感じ、新たに移り住んできています。また、観光客にとって訪れる楽しみがたくさんあり、訪れてみたい、住んでみたい魅力的なまちに、市民にとって誇りに思えるふるさととして、住み続けたいまちとなっています。

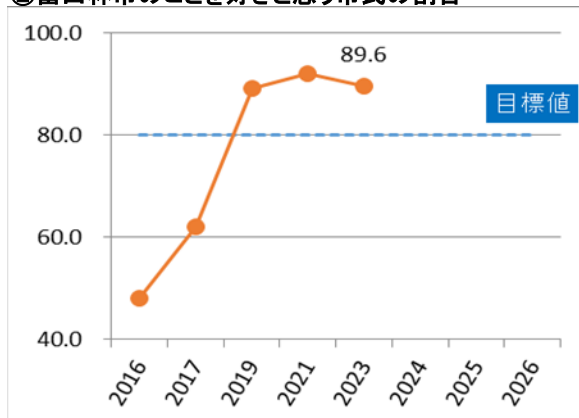
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 20・30代人口比率	－	19.1 R5(2023)年度	21.7 R8(2026)年度
② 富田林市のことを好きと思う市民の割合	%	89.6 R5(2023)年度	80.0 R8(2026)年度

①20・30代人口比率



②富田林市のことを好きと思う市民の割合



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	見守りおむつ定期便事業	こども政策課	0歳児の家庭を対象に、行政がより積極的に関わるきっかけづくりとして、おむつ等の子育て用品の配付により、子育て世帯の経済的支援も図りながら、訪問時に育児の悩みや困り事などを相談できる機会を設け、負担感を抱える家庭の早期発見と支援につなげます。				
		R7予算(千円)					
		37,980					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	90
		継続	対象世帯配付時対面率	%	R5年度	目標値	90
				実績値	84.3		
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	広報シティセールス事業(再掲)	都市魅力課	広報誌において、より市民に伝わる広報のコンテンツを提供するため、写真やイラストなどを多用し、デザイン面での工夫を凝らします。また、5月号から広報誌の全ページカラー化を行い、親しみやすく読みやすい誌面作りに取り組みます。さらに、SNSも活用し、市ウェブサイトへの誘導を促す仕組みを構築していきます。				
		R7予算(千円)					
		42,064					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,100,000
		拡充	市ウェブサイトの閲覧件数	件	R5年度	目標値	3,030,000
				実績値	2,302,526		
3	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	奨学金返還支援事業	政策推進課	大学等を卒業した若者年代を対象に、貸与を受けている奨学金の返還支援を目的とした助成金制度を創設することで、市内への転入・定住を促進するとともに、市内の中小企業等の担い手確保にもつなげます。				
		R7予算(千円)					
		3,064					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	30
		新規	奨学金返還支援申請者数	人	R5年度	目標値	-
				実績値	-		

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育

(1) 親と子を支える子育て環境づくり

個別施策

1

結婚・妊娠・出産の支援

関連するSDGs



基本的な方向

若い世代に子どもを産み育てる地として選ばれるまちとなるよう、結婚から妊娠、出産までを切れ目なく支援し、若い世代の「子どもを持ちたい」という希望をかなえます。

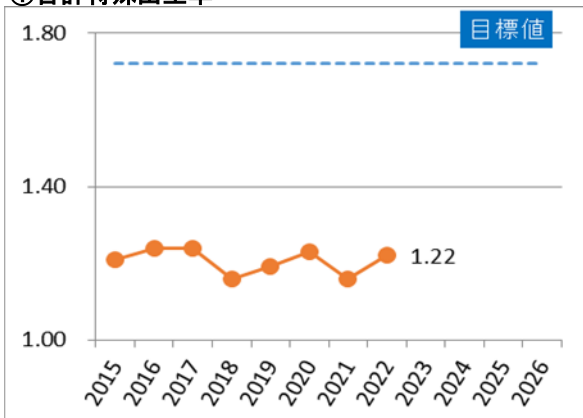
めざすべき姿

多くの若い世代が、結婚に対して希望を持ち、富田林市を縁にたくさんの新しい家庭が生まれています。また、妊娠・出産についてのさまざまな支援を受けることで、子どもを持ちたいと願う誰もが安心して出産できるまちとなっています。

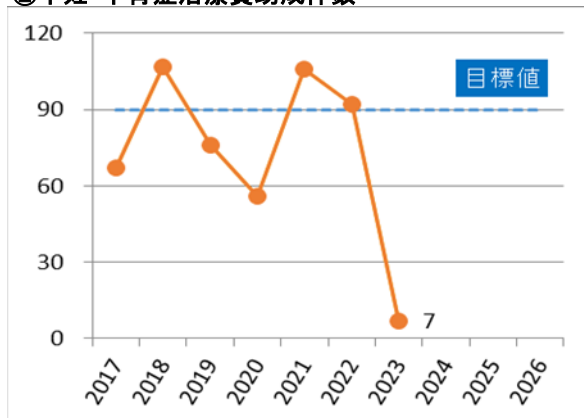
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 合計特殊出生率	%	1.22 R4(2022)年度	1.72 R8(2026)年度
② 不妊・不育症治療費助成件数	件	7 R5(2023)年度	90(※) R8(2026)年度

① 合計特殊出生率



② 不妊・不育症治療費助成件数



※「特定不妊治療費助成件数(目標値80)」および「不育症治療費助成件数(目標値10)」の合計値を指標としていたが、R4(2022)年度より不妊治療への保険適用が開始されたことにより特定不妊治療費助成は廃止

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	母子保健事業	健康づくり推進課	産後ケア事業について、医療機関で実施している日帰り型、宿泊型に加えて、新たに助産師訪問型を創設し、きょうだい児を持つ産婦も利用しやすい体制を構築します。また、精神看護訪問型についても継続して実施します。				
		R7予算(千円)					
		188,096					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	98
		拡充	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	%	R5年度	目標値 実績値	98 99.1

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育

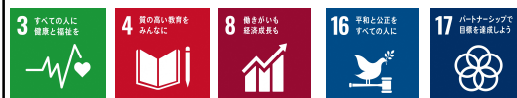
(1) 親と子を支える子育て環境づくり

個別施策

2

子ども・子育て支援の充実

関連するSDGs



基本的な方向

本市がこれまで積極的に進めてきた子育て支援施策のさらなる充実や、子育て・定住の地としての魅力を高める多様なニーズに応じた保育サービスの提供、子育て家庭に対する包括的な支援体制づくりを行うとともに、地域で子育てを支える取組の充実を図ります。

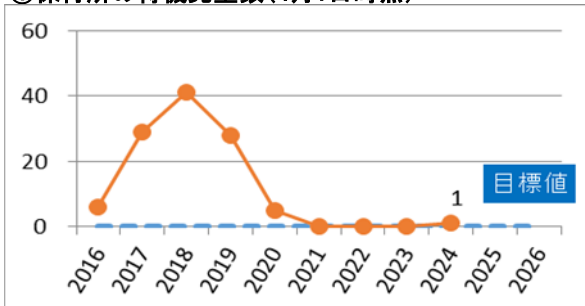
めざすべき姿

子育て家庭が安心して子どもを預けられる場所があることで、希望する子育てや働き方が可能となっています。また、子育て家庭への支援が行き届き、すべての子どもが健やかに成長しています。さらに、多くの人が子育て支援や交流の場に協力・参加することで、地域ぐるみで子育てを応援するまちとなっています。

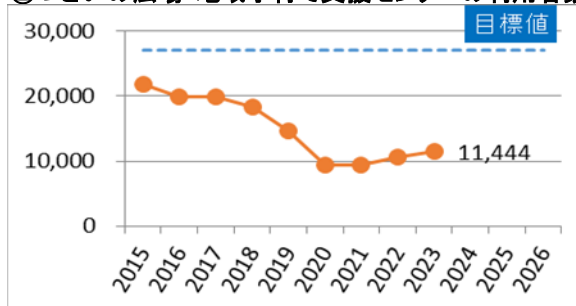
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 保育所の待機児童数(4月1日時点)	人	1 R6(2024)年度	0 R8(2026)年度
② つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数	人	11,444 R5(2023)年度	27,000 R8(2026)年度
③ 利用者支援事業の実施箇所数	箇所	2 R6(2024)年度	3 R8(2026)年度

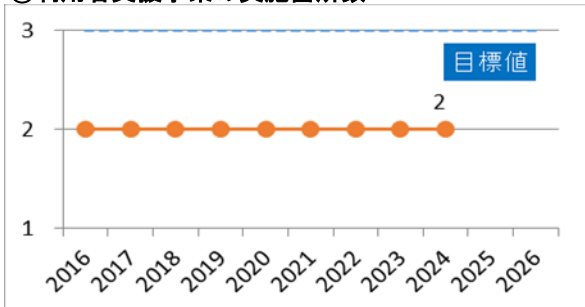
①保育所の待機児童数(4月1日時点)



②つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数



③利用者支援事業の実施箇所数



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	保育所一般運営事務	こども育成課	公立保育園における子育て支援の充実のため、金剛保育園の定員の適正化によって空いたスペースを活用し、医療的ケア児の受け入れや、療育的支援、病児保育の実施に向けた体制を整備します。				
		R7予算(千円)					
		477,912					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
継続	-	-	R5年度	目標値	-		
					実績値	-	
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	病児保育事業	こども育成課	富田林病院なでしこ保育園（病児保育室なでしこ）における病児対応型病児保育事業について、対象者に適切にサービスが届くよう、広く周知に努めるとともに、事業実績等を検証し、利用者の利便性向上に向けた検討を引き続き行います。また、在園児対象の体調不良児対応型病児保育事業を引き続き実施します。				
		R7予算(千円)					
		47,021					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	120
継続	病児対応型病児保育事業年間延べ利用数	人	R5年度	目標値	120		
					実績値	154	
3	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	学童クラブ事業	こども育成課	令和5年度から、学校長期休業期間にも、平日と同じ時刻に児童を家庭から送り出せるように、学童クラブの開設時刻を8時30分から8時00分に変更し、開設時間の延長を行っています。一方で、指導員の労務管理および人員確保等について課題があるため、処遇の改善に努めます。また、近年のタブレットを使った宿題にも対応出来るように、インターネット環境を整え、学童クラブでのICT化を推進します。				
		R7予算(千円)					
		411,172					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,122
継続	学童クラブ利用児童数	人	R5年度	目標値	1,122		
					実績値	1,207	
4	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	こども誰でも通園制度事業	こども育成課	令和6年度から、富田林市在住の0歳6ヵ月から満3歳未満で保育施設等に通っていない児童を対象としたこども誰でも通園制度の試行を、市立若葉保育園の旧一時保育室で実施しています。令和7年度は、受入れ枠を拡充するとともに、令和8年度の本格実施に向け、ニーズ量をはかり、受け皿の確保に努めながら、引き続き試行を行います。				
		R7予算(千円)					
		4,779					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1
拡充	実施園数	園	R5年度	目標値	-		
					実績値	-	
5	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	保育所整備事業	こども育成課	市立保育所の施設・備品の老朽化に対応するため、緊急度の高いものより、計画的に整備・更新します。				
		R7予算(千円)					
		14,580					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
継続	-	-	R5年度	目標値	-		
					実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	認可保育施設整備補助事業	こども育成課	年間を通した待機児童の解消に向けて、保育ニーズを見極めながら、新たな民間認可保育施設の誘致・整備に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		504,843					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
		継続	4月初日の待機児童数	人	R5年度	目標値	0
					実績値	0	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	学童クラブ施設整備事業	こども育成課	学童クラブについては、今後の児童数の推移を見ながら、クラス分割等、必要に応じて整備を進めます。また、施設・備品の老朽化部分については、緊急度の高いものから計画的に整備を進めます。				
		R7予算(千円)					
		90,453					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	31
		拡充	学童クラブのクラス数	クラス	R5年度	目標値	32
					実績値	31	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
8	子育て支援管理事務	こども政策課	令和7年度から新たに「子育てアプリTonTon」の本格運用を開始します。妊娠期から子育て期にある方が安心してこどもを産み育てられるよう、子育てに関する情報を発信します。				
		R7予算(千円)					
		21,737					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	－
		拡充	－	－	R5年度	目標値	－
					実績値	－	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
9	子育て支援ネットワーク事業	こども政策課	保育所等に所属のない未就学児がいる家庭を保育士が訪問し、子育てに関する相談や情報提供を行います。令和7年度から、訪問対象を3歳児までから5歳児までへ拡充します。				
		R7予算(千円)					
		445					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10,000
		拡充	園庭開放延べ利用者数	人	R5年度	目標値	10,000
					実績値	4,255	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
10	こどもまんなか推進事業	こども政策課	こども基本法やこども大綱を踏まえ、すべてのこどもをみんなで応援するまちづくりをめざす、富田林版「こどもまんなか社会」の取組を進めます。令和7年度は、令和6年度から取り組む「富田林市こどもの権利条例」を制定するとともに、権利条例を理念として、こども・子育て施策をとりまとめる「富田林市こども計画」を策定します。				
		R7予算(千円)					
		18,831					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3
		拡充	権利条例を踏まえた新たな取組実現数	件	R5年度	目標値	－
					実績値	－	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	万博会場こども招待事業	こども政策課	大阪・関西万博において、こどもたちが国際社会の未来イメージを感じること、将来の夢や希望を膨らませることができるよう、大阪府のこども招待事業と同様の対象者に市独自の無料招待事業を実施します。				
		R7予算(千円)					
		16,285					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
12	児童発達相談事業	子育て応援課	心身の発達に課題のある児童の早期発見および支援等を行うため、引き続き心理相談員を配置し、発達相談や発達検査などの実施を通じて児童の健全育成に努めます。また、令和7年度に設置する「地域子育て相談機関」において心理相談員による出張発達相談を実施し、地域の身近な相談機関で育児や発達課題について気軽に相談出来る体制を構築します。				
		R7予算(千円)					
		11,596					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,400
		拡充	相談延べ件数	件	R5年度	目標値	3,400
						実績値	7,405
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
13	要保護児童対策地域協議会事業	子育て応援課	児童虐待防止のため、引き続き外部SV（スーパーバイザー）を招聘し、毎月の実務者会議、および対応困難事例の支援に関する助言等を受けることで、アセスメント力の向上に努めます。また、関係機関職員のスキルアップを目的に、研修会を継続実施するとともに、ヤングケアラー支援強化に係る法改正に基づき、関係機関向け研修会の開催やヤングケアラー実態調査を実施します。				
		R7予算(千円)					
		4,381					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,000
		拡充	児童虐待対応件数	件	R5年度	目標値	1,000
						実績値	755
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
14	こども・子育て応援センター事業	子育て応援課	「富田林市こども・子育て応援センター」を相談機関の中核として、各種関係機関と連携を図りつつ、複雑化・多様化する子育て相談の対応に努めます。令和7年4月から身近な相談窓口機能として、「地域子育て相談機関」を市内4ヶ所に設置するとともに、地域資源の情報整理や実情の把握、新たに資源開拓を行う「地域資源開拓コーディネーター」を配置します。				
		R7予算(千円)					
		36,772					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	800
		新規	地域子育て相談機関における相談対応延べ件数	件	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
15	小・中学生育成事業	児童館	小学生の放課後等における居場所づくりに取り組むとともに、遊びやスポーツ・文化的な活動を通じて、健全な育成に努めます。また、中・高生の心身を育成し情操を養うため、スポーツや科学的・文化的・芸術的活動等のカリキュラムを実施します。				
		R7予算(千円)					
		7,380					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	20,000
		継続	小・中学生活動参加延べ人数	人	R5年度	目標値	18,500
						実績値	9,983

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
16	親子ふれあい事業	児童館	親子で一緒に体験できる講座を通して、子育て世代の親子間の交流を図り、子育て支援およびこどもの成長促進につなげます。また、児童館施設だけではなく、利用者がより身近に参加できるよう、金剛連絡所やけあばる等の公共施設においても開催します。				
		R7予算(千円)					
		934					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
		継続	親子ふれあい事業の延べ参加人数	人	R5年度	目標値	2,000
						実績値	1,131
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
17	乳幼児クラブ事業	児童館	就学前の乳幼児と保護者を対象に、親子で楽しめるワークショップ等を行い、こどもとの関わり方を学ぶとともに、保護者同士の交流につなげる集いの場を開催します。また、平日午後、月1回程度土曜日に児童館の保育室を開放します。				
		R7予算(千円)					
		2,697					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
		継続	乳幼児クラブに参加した保護者の満足度	%	R5年度	目標値	100
						実績値	100
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
18	(仮称)こども・子育てプラザ整備事業	児童館	「こどもまんなか」社会の実現に向け、こども・子育て支援施策の更なる充実を図るため、児童館および子育て支援の複合的な機能を持った「(仮称)こども・子育てプラザ(東施設)」の整備について、西施設とあわせて推進します。令和6年度に新施設の整備基本計画を策定し、令和7から8年度に基本設計・実施設計を行います。その後、令和9から10年度に施工を行い、令和11年度の供用開始を予定しています。				
		R7予算(千円)					
		100					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
19	児童館整備事業	児童館	令和7年度に耐震性能を満たしていない児童館施設について、耐震性能を確保する工事(3階部分除却および1階部分耐震補強)を行います。また、工事期間中の児童館各事業は、市民会館・旧人権文化センター複合施設・市営住宅集会所を一部整備し、それぞれに分散して仮移転させ実施します。				
		R7予算(千円)					
		59,346					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		新規	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
(2) 未来の担い手を育む教育

個別施策

3

学校園における教育の充実

関連するSDGs



基本的な方向

学校園において、子どもたちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を身につけ、自らの可能性を広く伸ばすことができるよう、主体的に学び、活かしていくことができる知識や技能を身につける教育を推進します。

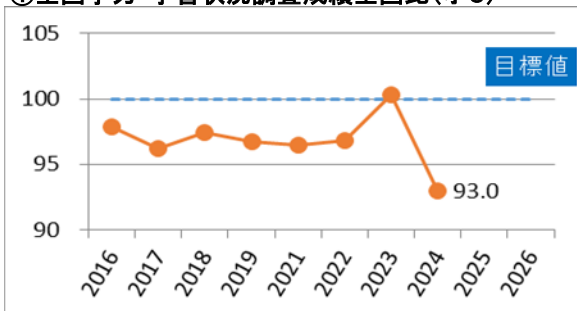
めざすべき姿

子どもが安全・安心で、快適な環境で教育を受けることで、子どもの元気な笑顔がまちじゅうにあふれています。また、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、子どもが自ら考え、行動に移すことができる能力を身につけることで、子どもたちの未来への可能性が広がり、夢の実現を後押しするまちとなっています。

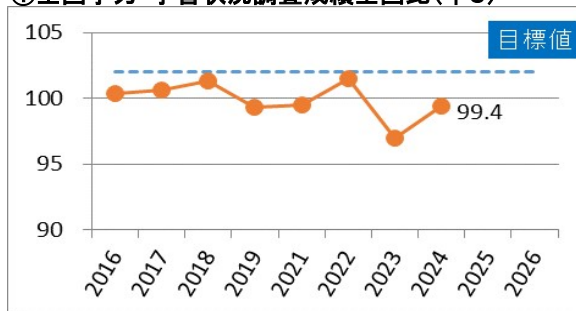
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 全国学力・学習状況調査成績全国比	%	小6: 93.0 中3: 99.4 R6(2024)年度	小6: 100以上 中3: 102以上 R8(2026)年度
② 学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合	%	小6: 92.7 中3: 79.8 R5(2023)年度	小6: 90以上 中3: 85以上 R8(2026)年度

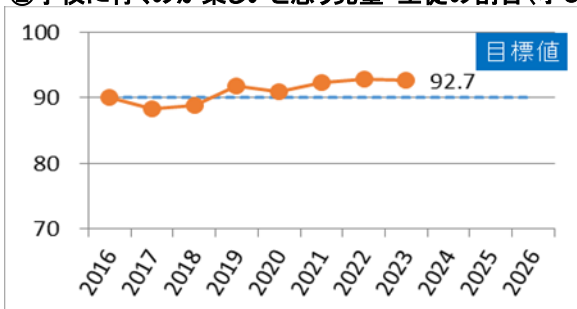
①全国学力・学習状況調査成績全国比(小6)



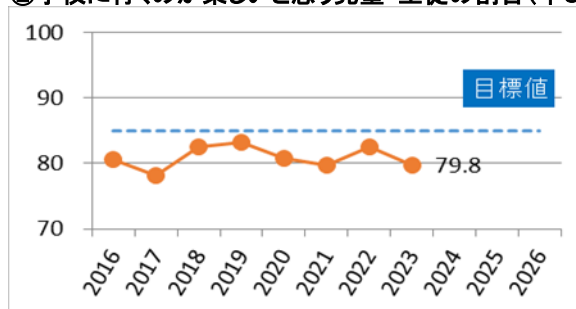
①全国学力・学習状況調査成績全国比(中3)



②学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合(小6)



②学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合(中3)



目標実現のための主な施策・事業								
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	小学校空調設備整備事業	教育総務課	一年を通じて児童が安全で快適な学校生活を送り、集中して学習することができる教育環境を整えるため、屋内運動場へ空調設備の設置を行います。					
		R7予算(千円)						
		49,500						
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	41	
		新規	屋内運動場空調設備新規整備率	%	R5年度	目標値	0	
					実績値	0		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	中学校空調設備整備事業	教育総務課	一年を通じて生徒が安全で快適な学校生活を送り、集中して学習することができる教育環境を整えるため、屋内運動場へ空調設備の設置を行います。					
		R7予算(千円)						
		33,000						
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	30	
		新規	屋内運動場空調設備新規整備率	%	R5年度	目標値	0	
					実績値	0		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
3	幼稚園給食事業	学校給食課	幼稚園給食に必要な備品、消耗品を整備していきます。また、物価高騰による給食材料費上昇分の給食費支援を継続し、給食内容を維持します。さらに、保護者の給食費の負担軽減につながる手法等について引き続き研究していきます。					
		R7予算(千円)						
		15,082						
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10	
		継続	給食の残渣率(牛乳以外)	%	R5年度	目標値	10	
					実績値	13.7		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
4	学校給食管理運営事業	学校給食課	引き続き地元産食材の活用に努めるとともに、若者会議提案施策として地場産給食の魅力を伝える動画を作成します。「ふれあい給食」では地域の方と児童と一緒に給食を食べる給食交流など、学校給食を通じた交流機会を促進します。また、物価高騰による給食材料費上昇分の給食費支援を継続し、給食内容を維持します。給食費無償化については、国の動向も注視しながら、引き続き検討を重ねていきます。					
		R7予算(千円)						
		677,448						
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	99	
		拡充	給食費の徴収率	%	R5年度	目標値	99	
					実績値	98.6		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
5	中学校給食事業	学校給食課	引き続き地元産食材の活用に努めます。また、物価高騰による給食材料費上昇分の給食費支援を継続し、給食内容を維持します。給食費無償化については、国の動向も注視しながら、引き続き検討を重ねていきます。さらに、施設・備品等の修繕および更新などを必要に応じて実施し、令和7年3月に策定の「富田林市中学校給食のあり方基本方針」に基づき準備を進めていきます。					
		R7予算(千円)						
		261,051						
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	50	
		継続	給食喫食率(年間全校平均)	%	R5年度	目標値	49.2	
					実績値	57.3		

目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
6 学校給食施設整備事業	学校給食課	安心安全な給食を提供するため、小学校給食配膳室の備品の入れ替えを計画的に行います。また、令和6年度に実施した小学校給食配膳室空調設備整備設計の内容をふまえて、各校の空調整備工事を行っています。					
	R7予算(千円)						
	98,883						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100	
	継続	配膳室の備品台帳整備率	%	R5年度	目標値	100	
					実績値	90	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
7 学校体制構築支援事業	教育指導室	児童生徒支援および学校教育充実のため、専門人材を配置し、幅広い支援に努めます。すでに配置の教員業務支援員では、新小1の学校生活適応を支援するエプロン先生としての業務を含めて実施します。小学校水泳指導では、民間施設を活用した委託事業を小学校10校へと拡大し、モデル実施を継続します。また、万博こども招待事業では、交通費に係る保護者負担軽減のため、その費用を支援します。					
	R7予算(千円)						
	240,634						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	92	
	拡充	学校に来るのが楽しいと思う児童の割合(小学校)	%	R5年度	目標値	91	
					実績値	92.7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
8 教育研究事業	教育指導室	学校教育に求められる取組みや要望は年々増大し、教職員が求められる資質や能力はますます多様化していることから、研修の充実に努め、より一層の資質向上を図ります。また、学校教育の充実のため、中学校区で共通の教育目標を掲げる「小中一貫教育」を推進します。さらに、今年戦後80年の節目を迎えるにあたり、演劇公演や語り部の方の講演を通して、平和教育の充実を図ります。					
	R7予算(千円)						
	16,846						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	250	
	拡充	夏季教職員研修会参加割合(教職員数に対する割合)	%	R5年度	目標値	245	
					実績値	237	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
9 児童就学援助事業	教育指導室	不登校支援の充実に係る施策として、就学援助世帯のフリースクールに通う児童を対象とした、通室費用の一部扶助を実施することで、誰一人取り残さない学びの充実と居場所の確保に努めます。					
	R7予算(千円)						
	56,939						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-	
	継続	-	-	R5年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
10 小学校教育用パソコン管理事業	教育指導室	学校における授業改善やこどもたちの学び方の改善の実現をめざし、日常的に各教科の授業でICT環境を活用することに加え、学習用端末の持ち帰り学習をさらに充実させ、より質の高い学びを実現するよう努めます。また、導入より5年を経過する1人1台端末が更新時期を迎えることから、新たな端末を配備し、引き続き、ICTを活用した教育の充実を図ります。					
	R7予算(千円)						
	445,037						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100	
	拡充	全国学力・学習状況調査成績全国比(小6算数)	%	R5年度	目標値	99.6	
					実績値	102	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	生徒就学援助事業	教育指導室	不登校支援の充実に係る施策として、就学援助世帯のフリースクールに通う児童を対象とした、通室費用の一部扶助を実施することで、誰一人取り残さない学びの充実と居場所の確保に努めます。				
		R7予算(千円)					
		38,052					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
12	中学校教育用パソコン管理事業	教育指導室	学校における授業改善や子どもたちの学び方の改善の実現をめざし、日常的に各教科の授業でICT環境を活用することに加え、学習用端末の持ち帰り学習をさらに充実させ、より質の高い学びを実現するよう努めます。また、導入より5年を経過する1人1台端末が更新時期を迎えることから、新たな端末を配備し、引き続き、ICTを活用した教育の充実を図ります。				
		R7予算(千円)					
		220,609					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	102
		拡充	全国学力・学習状況調査成績 全国比(中3数学)	%	R5年度	目標値	101.4
						実績値	98

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
(2) 未来の担い手を育む教育

個別施策

4 未来の担い手の育成

関連するSDGs



基本的な方向

子ども・若者が心身ともに健やかに成長し、社会の一員として活躍できるよう、家庭・地域・学校・行政等の連携を深め、子ども・若者の居場所づくりや主体的な活動の促進を図ります。

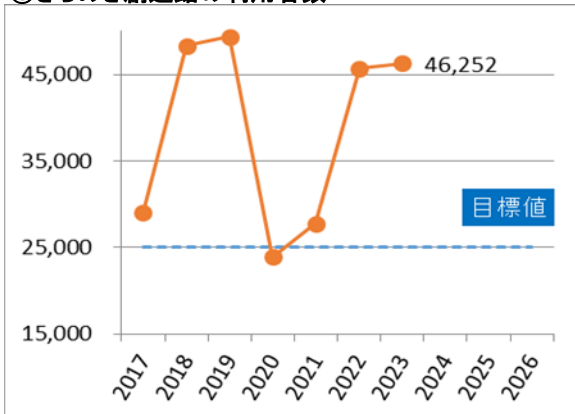
めざすべき姿

若者が地域でのさまざまな体験・交流の場へ参加することで、豊かな心や夢と希望を持ち、地域を支える新たな担い手やリーダーとなって活躍しています。また、ひきこもりやニートなど困難を抱える子ども・若者が、地域で気軽に相談でき、支援を受けることができる場所があり、自立に向けた道が開かれたまちとなっています。

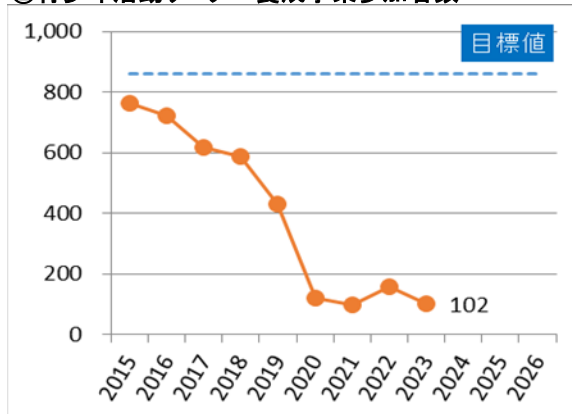
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① きらめき創造館の利用者数	人	46,252 R5(2023)年度	25,000 R8(2026)年度
② 青少年活動リーダー養成事業参加者数	人	102 R5(2023)年度	860 R8(2026)年度

①きらめき創造館の利用者数



②青少年活動リーダー養成事業参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	小・中学生育成事業(再掲)	児童館	小学生の放課後等における居場所づくりに取り組むとともに、遊びやスポーツ・文化的な活動を通じて、健全な育成に努めます。また、中・高生の心身を育成し情操を養うため、スポーツや科学的・文化的・芸術的活動等のカリキュラムを実施します。				
		R7予算(千円)					
		7,380					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	20,000
		継続	小・中学生活動参加延べ人数	人	R5年度	目標値	18,500
					実績値	9,983	
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	若者施策推進事業	生涯学習課	若者が活躍できるまちづくりを推進するため、公募により富田林に関わりのある若者を委員として委嘱し、本市に必要な施策や取組について検討のうえ、市長に提案を行う若者会議を開催します。また、任期終了後も富田林のまちづくりに関わりたい若者によって創設された若者会議OB・OG会「心はいつも富田林」(愛称：こことん)では、実現した提案施策の運営や市事業、地域活動に協力していきます。				
		R7予算(千円)					
		1,975					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	24
		継続	若者会議からの延べ提案施策数	件	R5年度	目標値	12
					実績値	12	
3	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	若者会議提案事業	生涯学習課	各年度の若者会議から提案された事業のうち、施策提案時に理事者をはじめとする評価者より高い評価を受けた事業を実施します。令和7年度は、第4期若者会議からの施策提案を受けて「夢灯祭inとんだばやし」を開催し、若者の人口流出を防ぐために、市内の高校生・中学生を対象とした交流ができる場を作り、富田林の地元愛育成につなげます。				
		R7予算(千円)					
		510					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		新規	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
(3) 学び続けるための環境づくり

個別施策

5

生涯を通じた学びの推進

関連するSDGs



基本的な方向

市民の多様な学びに対するニーズに対応するとともに、指導者の育成や関係機関とのネットワークの充実に
より、誰もが学び、活かすことができる生涯学習環境づくりを推進します。

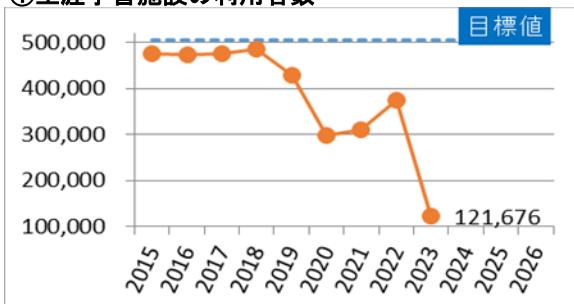
めざすべき姿

市民が興味・関心のあるさまざまな分野で、活動や仲間づくりの場が提供されていることで、生涯を通じて
楽しみながら学び続けています。また、学びを通じて得た知識や能力を活かし、市民が元気にさまざまな場
面で活躍できるまちとなっています。

施策に関する指標

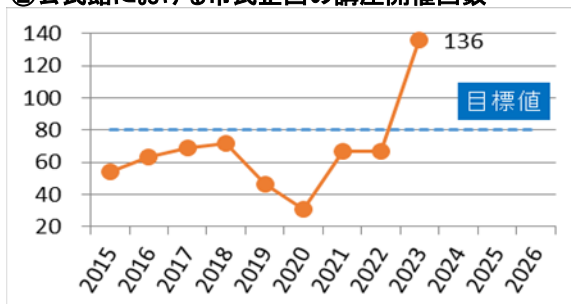
指標名	単位	現状値	目標値
① 生涯学習施設の利用者数	人	121,676 R5(2023)年度	505,000 R8(2026)年度
② 公民館における市民企画の講座開催回数	回	136 R5(2023)年度	80 R8(2026)年度
③ 図書館資料の貸出数	件	608,455 R5(2023)年度	822,000 R8(2026)年度

①生涯学習施設の利用者数

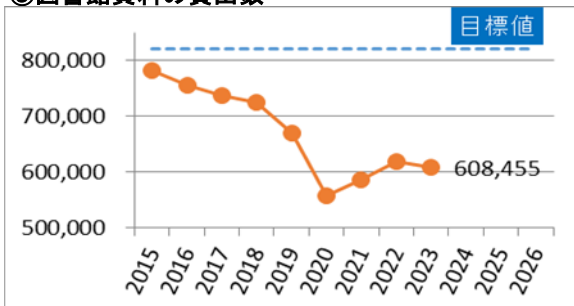


※R5(2023)年度は図書館来館者数の統計が含まれていない。

②公民館における市民企画の講座開催回数



③図書館資料の貸出数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	文化振興一般事務	生涯学習課	「富田林市文化芸術振興ビジョン」の基本方針に基づき、本市の文化芸術を将来世代へとつなげるため、こども演劇ふれあい事業の実施校の拡充、富田林まちかどミュージアムの実施、文化振興基金助成金の活用促進、市民文化祭等の文化イベント開催などに取り組みます。また、大阪・関西万博では6市町村で連携し「（仮称）南河内LIVE ART EXPO」を開催し、南河内の文化芸術を発信します。				
		R7予算(千円)					
		5,898					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3
		拡充	文化芸術振興ビジョンに基づく文化芸術振興施策の実現	施策	R5年度	目標値	1
					実績値	0	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	中央公民館事業 金剛公民館事業 東公民館事業	公民館	今日的テーマや地域に密着した学習課題を取り入れた講座等に取り組むとともに、本市の新たな魅力を発見する「東西・南北市民交流講座」等を実施します。また、公民館主催講座などをYouTubeなどのSNSを活用して情報発信します。各公民館の予約がオンラインで行える公共施設予約システムを導入したことにより、市民の利便性や事務の確実性をさらに高め、効率化を図ります。				
		R7予算(千円)					
		59,685					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	80
		継続	公民館における市民企画の講座開催回数	回	R5年度	目標値	76
					実績値	136	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	中央図書館事業	中央図書館	すべての市民が生涯にわたる学習の場、憩いの場として図書館を利用できるよう、市民ニーズに応じた図書館資料の充実や情報提供に努めます。また、市民の「知りたい」「読みたい」「学びたい」の読書欲求に応えるため、図書館のネットワークを活用し予約図書の迅速な提供に努めます。さらに、第3次富田林市子ども読書活動推進計画に基づき、一層のこどもの読書環境の充実を図ります。				
		R7予算(千円)					
		32,656					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	7.9
		継続	市民一人当たりの貸出冊数	冊	R5年度	目標値	7.6
					実績値	5.7	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	図書館資料整備事業	中央図書館	図書館では、富田林版「こどもまんなか社会」の実現に向けて多様な取り組みを行っており、その中でも幼稚園・保育園つつじ号の運行を重点的に取り組んでいます。幼稚園・保育園つつじ号の運行により、貸出冊数が急速に伸び、児童書が不足していることから、児童書の購入費の充実を図ります。				
		R7予算(千円)					
		19,528					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	ブックスタート事業	中央図書館	保健センターで実施される4か月児健診時に絵本をとおしての親子のふれあいの大切さを啓発し、図書館の利用案内、フォローアップ事業の「あかちゃんのおはなし会」を紹介します。また、こどもに絵本を1冊配布し、待ち時間を利用して、乳幼児ボランティアと協働して親子に絵本のよみきかせを行います。				
		R7予算(千円)					
		562					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	47
		継続	0歳児一人当たりの小さい絵本(乳幼児向け)の貸出冊数	冊	R5年度	目標値	44
					実績値	44	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	金剛図書館事業	金剛図書館	利用者の多様化・高度化するニーズを把握・理解し、学習、仕事、生活に役立つ図書の情報提供を行うとともに、図書館ネットワーク等を活用した予約図書の迅速な提供に努めます。また、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、学校への支援等を継続し、こどもの読書環境の充実を図ります。さらに、金剛地区における生涯学習の拠点施設として、公民館・図書館における施設管理を行います。				
		R7予算(千円)					
		34,699					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	8
		継続	市民一人当たりの貸出冊数	冊	R5年度	目標値	8
						実績値	6
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	金剛図書館整備事業	金剛図書館	施設の長期維持に努めます。令和7年度は、第2期空調工事として図書館部分の空調工事を行います。				
		R7予算(千円)					
		71,000					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
(3) 学び続けるための環境づくり

個別施策

6

市民文化・スポーツの推進

関連するSDGs



基本的な方向

市民一人ひとりが、健康で充実した生活を送ることができるよう、文化・芸術にふれる機会やスポーツを楽しむ機会の充実を図るとともに、地域における文化・芸術活動やスポーツ活動を推進します。

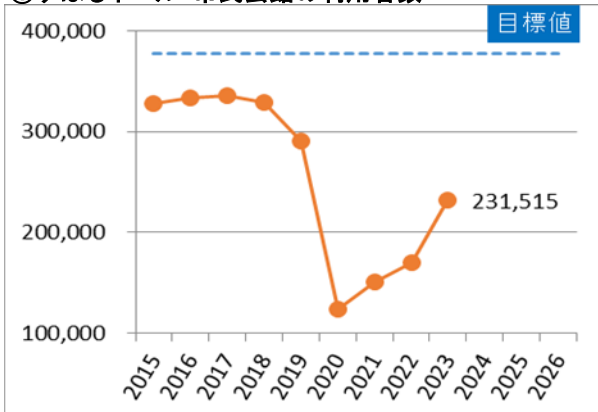
めざすべき姿

市民が日常の中で文化・芸術にふれる場があり、文化・芸術活動を通じた体験や交流に参加することで、心豊かで文化的な、質の高い生活を送っています。また、スポーツを通じて、人々との交流が深まり、市民がいきいきと暮らすことができるまちとなっています。

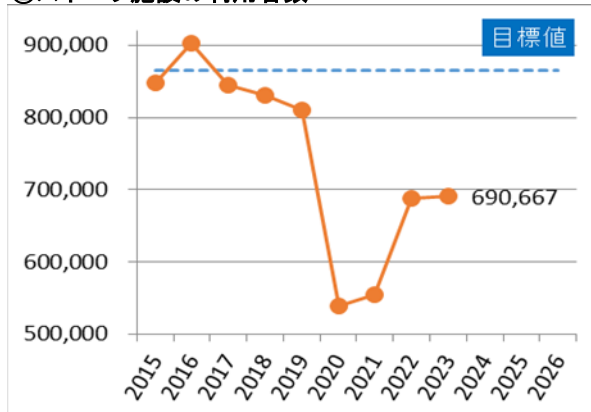
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① すばるホール・市民会館の利用者数	人	231,515 R5(2023)年度	377,000 R8(2026)年度
② スポーツ施設の利用者数	人	690,667 R5(2023)年度	865,000 R8(2026)年度

①すばるホール・市民会館の利用者数



②スポーツ施設の利用者数



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	市民スポーツ活動推進事業	生涯学習課	国のスポーツ基本計画や大阪府のスポーツ推進計画を参酌し、令和6年度から2か年かけて取り組んでいる「富田林市スポーツ推進計画」を策定し、誰もが生涯にわたってスポーツに参加できる機会をライフステージに応じて提供するとともに、障がい者スポーツやニュースポーツの取組を推進し、市民のスポーツ活動を振興します。				
		R7予算(千円)					
		10,151					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	14,580
		継続	スポーツ事業参加者数	人	R5年度	目標値	14,580
				実績値	9,151		
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	スポーツ施設整備事業	生涯学習課	市民総合体育館においては、スポーツの推進や利用者の安全確保を図る必要があることをはじめ、災害時の避難所や食料品等の物資集積所等の機能を有していることから、主競技場(メインアリーナ)に空調機を新設し、トイレの洋式化を進めます。				
		R7予算(千円)					
		248,130					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	980,000
		拡充	体育施設利用人数	人	R5年度	目標値	980,000
				実績値	669,040		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療

個別施策

7

主体的な健康づくりの推進

関連するSDGs



基本的な方向

市民一人ひとりの主体的な健康づくりの促進や、生活習慣病等の予防に向けた指導の充実を図るとともに、社会保障制度の安定的な運営を推進します。

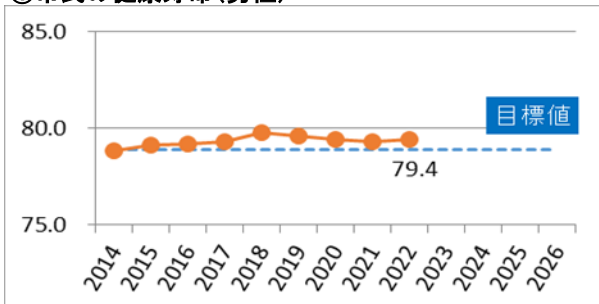
めざすべき姿

市民が運動や食事など、健康的な生活習慣を身につけ、健康診断などを定期的に受診するなど、多くの人が「自分の健康は自分で守る」意識を持って生活しています。また、予防接種やがん検診の受診など、病気の予防や早期発見により、誰もが健康で、長生きできるまちとなっています。

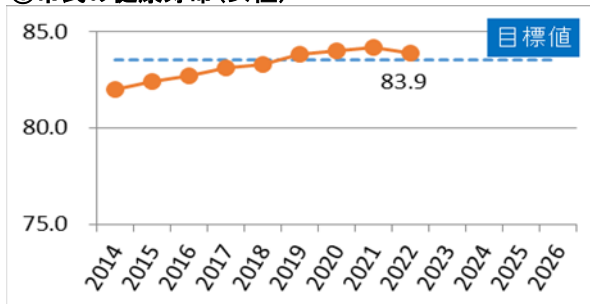
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民の健康寿命	歳	男性: 79.4 女性: 83.9 R4(2022)年	男性: 78.9以上 女性: 83.5以上 R8(2026)年
② がん検診受診率	%	11.0 R5(2023)年度	17.0 R8(2026)年度
③ 特定健診受診率	%	38.3 R5(2023)年度	60.0 R8(2026)年度

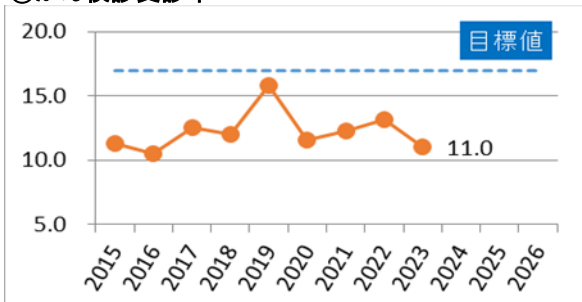
①市民の健康寿命(男性)



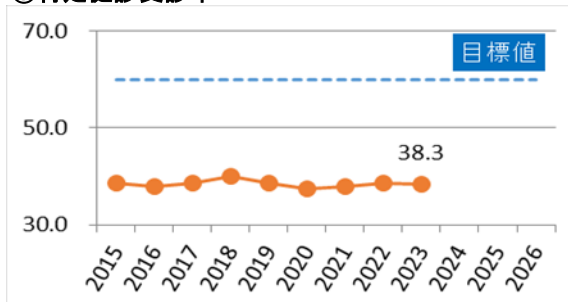
①市民の健康寿命(女性)



②がん検診受診率



③特定健診受診率



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	特定健康診査等事業	保険年金課	国民健康保険特定健診等実施計画及び第三期データヘルス計画に基づき、メタボリックシンドロームに着目した特定健診を実施するとともに、対象者に応じた結果説明や生活習慣改善支援等の特定保健指導を実施します。また、未受診者への通知やコール、窓口での声掛けを組み合わせて、受診率向上を目指します。				
		R7予算(千円)					
		92,556					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	19
		継続	特定保健指導対象者割合の減少率	%	R5年度	目標値	25
						実績値	11
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	その他保健事業	保険年金課	国民健康保険特定健診等実施計画および第三期データヘルス計画に基づき、特定健康診査の受診結果やレセプト情報を活用して、疾病予防や重症化予防対策を実施し、被保険者の健康保持増進及び生活の質の向上を目指します。また、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進やポリファーマシー対策に継続して取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		2,968					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	80
		継続	後発医薬品利用率	%	R5年度	目標値	80
						実績値	86
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	予防接種事業	健康づくり推進課	予防接種法が定めるA類疾病およびB類疾病の定期予防接種を実施します。対象者への制度周知に努め、接種を希望する人が確実に安全な接種を受けられるよう、医療機関と密に連携を取りながら実施しています。また、带状疱疹ワクチンについては、新たに接種費用の一部を公費助成します。さらに、さまざまな感染症危機に幅広く対応できるよう、新型インフルエンザ等対策行動計画の改訂に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		376,106					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	97
		拡充	第1・2期麻しん風しん接種率	%	R5年度	目標値	97
						実績値	93.2
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	母子保健事業(再掲)	健康づくり推進課	産後ケア事業について、医療機関で実施している日帰り型、宿泊型に加えて新たに助産師訪問型を創設し、きょうだい児を持つ産婦も産後ケア事業を利用しやすい体制を構築します。また、精神看護訪問型についても継続して実施します。				
		R7予算(千円)					
		188,096					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	98
		拡充	こにちは赤ちゃん訪問実施率	%	R5年度	目標値	98
						実績値	99.1
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	市民検診事業	健康づくり推進課	市民が受けやすい検診体制として、最大5つのがん検診を同日に受けることができるがんパック検診や特定健診と胃・肺・大腸がん検診を同日に受けられるセット健診、集団検診の日曜日開催を実施します。40歳から70歳の各年齢対象者に加え、新たに20歳の人へ健康意識の向上と啓発のために20歳代が受けることができる健診・検診について個別通知を行います。				
		R7予算(千円)					
		143,826					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	17
		拡充	がん検診受診率	%	R5年度	目標値	15.8
						実績値	11

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 健康指導事業	健康づくり推進課	第3次健康とんだばやし21・第2次富田林市食育推進計画・第2次富田林市自殺対策総合計画に基づき、生活習慣病等の予防や健康寿命の延伸を図るため、健康教育や健康相談を充実させ、市民の健康行動の促進を目指します。また、小学生と保護者を対象に食育について親子教室を行います。さらに、ゲートキーパー養成等の研修・講座や、学校と連携した「こどものSOS出し方教育」を行います。				
	R7予算(千円)					
	617					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	4,470
	拡充	健康教育の参加者数	人	R5年度	目標値	4,440
					実績値	2,624

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療	
個別施策	
8	医療体制の充実

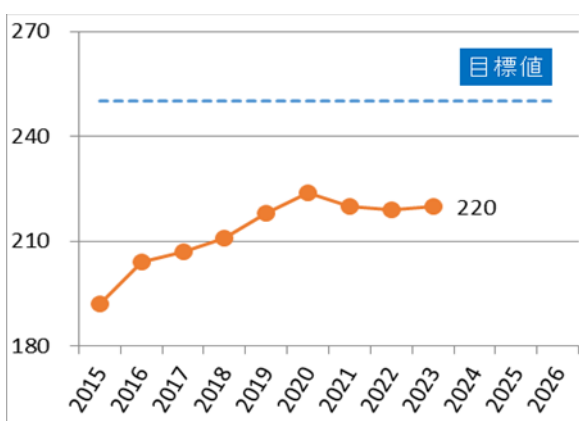
関連するSDGs		
3 すべての人に 健康と福祉を	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

基本的な方向
医師会・歯科医師会・薬剤師会や大阪府、周辺自治体との連携強化を図りながら、大阪府済生会富田林病院を中核とした地域完結型の医療を提供するとともに、救急医療体制の充実を含め、市民が安心できる医療体制の充実に向けた取組を推進します。

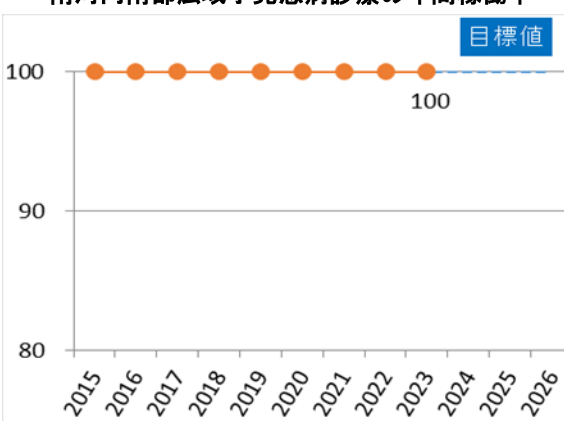
めざすべき姿
地域で良質な医療サービスが提供され、また、市民一人ひとりがかかりつけ医を持ち、身近で適切な医療を受けることができ、休日や夜間、子どもの急病などの緊急時にも対応できる医療の体制が整っていることで、誰もが安心して暮らすことのできるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 大阪府済生会富田林病院と連携する医療機関数	箇所	220 R5(2023)年度	250 R8(2026)年度
② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率	%	100 R5(2023)年度	100 R8(2026)年度

①大阪府済生会富田林病院と連携する医療機関数



② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	休日診療所事業	健康づくり推進課	日曜、祝日及び年末年始における急病人の応急的な医療を提供するため、引き続き休日診療体制の確保に努めます。				
		R7予算(千円)					
		39,277					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
		継続	休日診療所年間患者数	人	R5年度	目標値	2,000
					実績値	3,089	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	小児救急医療事業	健康づくり推進課	小児救急医療体制の継続的な確保に努めます。				
		R7予算(千円)					
		92,478					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,900
		継続	小児救急年間患者数(富田林市民分)	人	R5年度	目標値	2,900
					実績値	2,961	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	二次救急医療体制整備補助事業	健康づくり推進課	二次救急医療体制の継続的な確保に努めます。				
		R7予算(千円)					
		42,091					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	53,000
		継続	年間二次救急受入れ患者数(19病院)	人	R5年度	目標値	53,000
					実績値	48,847	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
9	地域福祉の推進

関連するSDGs		
3 すべての人に 健康と福祉を	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

基本的な方向

誰もが支え合いと助け合いのしくみの中で活躍できる地域づくりに向けたネットワークの強化や、地域福祉に関する市民の活動の場やきっかけづくりを進めるなど、「増進型の地域福祉」を推進します。

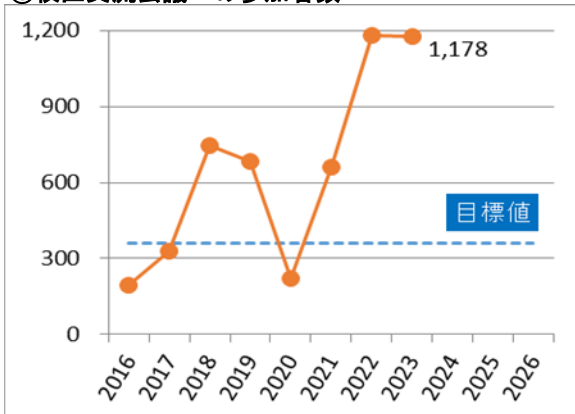
めざすべき姿

市民が地域のさまざまな活動を通じて交流することでつながりが生まれ、隣近所で見守りや支え合いが自然に行われる関係ができています。また、地域コミュニティ組織や関係団体、民生委員・児童委員などの活動、市民によるボランティア活動が活発に行われることで、地域の中で支援が必要な人に、必要な支援が行き届く、支え合い、助け合えるまちとなっています。

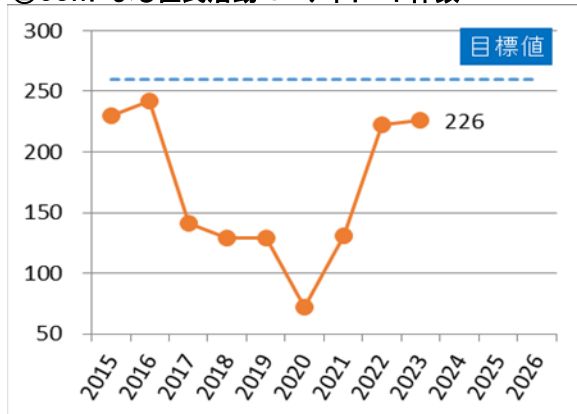
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 校区交流会議への参加者数	人	1,178 R5(2023)年度	360 R8(2026)年度
② CSWによる住民活動コーディネート件数	件	226 R5(2023)年度	260 R8(2026)年度

①校区交流会議への参加者数



②CSWによる住民活動コーディネート件数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	校区担当職員事業	増進型地域福祉課	16小学校区で開催される校区交流会議に校区担当職員が参加し、校区プログラムの企画・実践の支援等を行います。また、市各部局に推進担当員を配置し、部局内の課題の共有および連携調整等を行い、増進型地域福祉の考え方をより推進しながら関係各事業の取組を進めます。				
		R7予算(千円)					
		37					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	16
		継続	校区実践プログラムの実践数	校区	R5年度	目標値	14
						実績値	12
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	地域福祉重層的支援体制整備事業	増進型地域福祉課	孤独・孤立対策推進法が施行されたことに伴い、孤独・孤立やその他支援が必要な人への支援体制を整備するため、公民連携プラットフォームを設置し、状況に合わせた切れ目のない支援体制の構築を進めます。また、社会福祉施設や就労支援施設等での交流の場の受け皿として機能を拡充し、社会参加を支援するなど、人と人、人と地域との「つながり」を実感できる地域づくりを行います。				
		R7予算(千円)					
		16,836					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	50
		拡充	増進型地域福祉ネットワーク包括支援会議開催数	回	R5年度	目標値	25
						実績値	78
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	福祉コミュニティ推進事業	増進型地域福祉課	市内3圏域に設置する「福祉なんでも相談窓口(圏域型)」にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置を継続し、市内16小学校区ごとに、住民にとって身近で気軽に何でも相談できる「福祉なんでも相談窓口(校区型)」の開設を進め、日常生活圏域レベルと、小学校区レベルの二層体制での相談支援体制により、分野を問わずきめ細やかな相談支援に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		25,116					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	260
		継続	CSWによる住民活動コーディネート件数	件	R5年度	目標値	251
						実績値	226
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	地域福祉管理事務	増進型地域福祉課	「増進型地域福祉」の推進に向け、地域福祉推進委員会を開催し、第4期地域福祉計画の進捗管理および第5期地域福祉計画の策定検討を行います。また、判断能力が十分でない人の後見活動を行う市民後見人の養成および活動支援については、中核機関と連携し、さらなる充実を図ります。さらに、戦没者追悼式や戦没者遺族に支給される弔慰金(国制度)等の事務を行います。				
		R7予算(千円)					
		3,405					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	360
		拡充	校区交流会議参加者数	人	R5年度	目標値	312
						実績値	376
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	市営葬儀事業	環境衛生課	施設の改修及び管理運営にかかるサウンディング型市場調査結果や、将来の需要予測、本市各種計画などを踏まえ、今後の斎場の在り方を検討するとともに、斎場の在り方や葬祭ニーズに合わせた市営葬儀についても検討を行います。また、同時に、市営葬儀対策委員会や指定業者連絡会議においても議論を進めます。				
		R7予算(千円)					
		52,329					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	22
		見直し	市民の火葬件数に対する市営葬儀率	%	R5年度	目標値	22
						実績値	13.2

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	墓地管理事業	環境衛生課	令和7年度から、富田林市立西山墓地において、一部空き区画の再販を開始するとともに再販収入、維持費収入による、適切な維持管理を目指します。				
		R7予算(千円)					
		2,561					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		見直し	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	富田林斎場運営事業	環境衛生課	施設の改修および管理運営にかかるサウンディング型市場調査結果や、将来の需要予測、本市各種計画などを踏まえ、今後の斎場の在り方を検討します。令和7年度には民間活力の導入可能性調査を行い、最適な事業手法を選定し、令和8年度には、実施事業者の公募を行います。				
		R7予算(千円)					
		89,034					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	363
		見直し	開場日数	日	R5年度	目標値	363
					実績値	363	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
8	富田林霊園運営事業	環境衛生課	施設の管理運営にかかるサウンディング型市場調査結果や、将来の需要予測、本市各種計画などを踏まえ、今後の霊園の在り方を検討します。令和7年度には民間活力の導入可能性調査を行い、最適な事業手法を選定し、令和8年度には、実施事業者の公募を行います。				
		R7予算(千円)					
		49,457					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	96
		見直し	霊園の区画使用率	%	R5年度	目標値	96
					実績値	88.9	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
9	富田林霊園整備事業	環境衛生課	施設の改修にかかるサウンディング型市場調査結果や、将来の需要予測、本市各種計画などを踏まえ、今後の霊園の在り方を検討します。令和7年度には民間活力の導入可能性調査を行い、最適な事業手法を選定し、令和8年度には、実施事業者の公募を行います。また、霊園の新規使用者に係る永代使用料の還付率を改定し、霊園の収支の不均衡を改善していきます。				
		R7予算(千円)					
		107,910					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		見直し	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
10	高齢者福祉の推進

関連するSDGs		
3 すべての人に 健康と福祉を	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

基本的な方向

地域の実情に即した地域包括ケアシステムを推進することにより、高齢者が安心して住み続けることができる環境づくりを進めるとともに、介護予防や生きがいのづくりの取組を通じて、元気な高齢者が地域の担い手として参加できるしくみづくりを推進します。

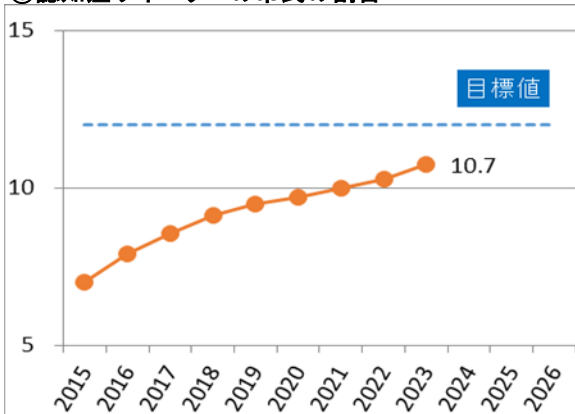
めざすべき姿

要介護状態や認知症になっても、医療・介護サービスや生活の手助けなど必要な支援を受けながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができます。また、高齢者の知識や経験を活かせる場があることで、まちづくりの担い手として活躍でき、本人のいきがいと健康にもつながっています。

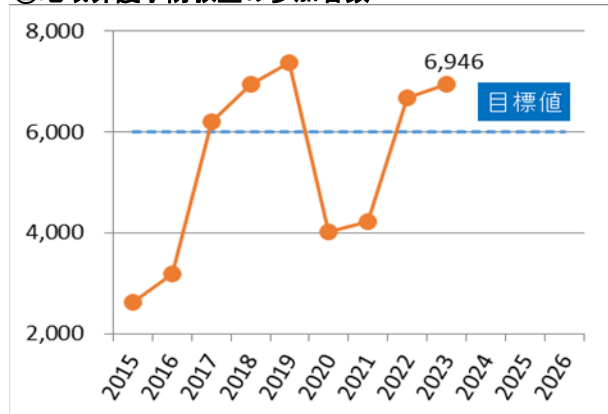
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認知症サポーターの市民の割合	%	10.7 R5(2023)年度	12 R8(2026)年度
② 地域介護予防教室の参加者数	人	6,946 R5(2023)年度	6,000 R8(2026)年度

①認知症サポーターの市民の割合



②地域介護予防教室の参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	介護保険管理事務	高齢介護課	介護予防・日常生活支援総合事業の事業者指定の事務にあたり、指定事業者情報管理システムを導入することで、事務の効率化を図ります。				
		R7予算(千円)					
		35,029					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	介護保険事業計画策定等事務	高齢介護課	高齢者に関する総合的な計画である介護保険事業計画を策定するにあたり、各種事業の実施状況や介護サービス利用者数及びサービス提供量等を把握し、介護サービス量等の見込みや各種施策・事業の目標数値等の検証及び分析を行います。				
		R7予算(千円)					
		3,644					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	認知症総合支援事業	高齢介護課	令和4年度に制定した「富田林市認知症と伴にあゆむ笑顔のまち条例」に基づき、認知症の人や家族の視点に立った施策を展開します。また、「認知症ケアパス概要版」の全戸配布や「認知症シンポジウム」の開催により普及啓発に努めます。				
		R7予算(千円)					
		3,450					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	700
		拡充	ものわすれ健診の受診者数	人	R5年度	目標値	640
					実績値	444	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	介護予防・生活支援サービス事業	高齢介護課	短期集中予防サービスを強化し、フレイルの状態介護保険サービスが必要となっている高齢者がフレイル状態から回復し、介護保険サービスを必要としない状態になることができる仕組みづくりを進めます。また、短期集中予防サービスの利用対象者の見極めを行うため、リハビリ専門職によるアセスメント訪問事業を新設します。				
		R7予算(千円)					
		404,517					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	高齢者福祉事務	高齢介護課	「SDGs未来都市・自治体モデル事業」として令和2年度から実施している「介護予防・健康ポイント事業（あるこっと）」において蓄積されたデータを大学とともに分析し、評価結果に基づき、より発展的なフレイル予防対策につなげます。				
		R7予算(千円)					
		11,052					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	

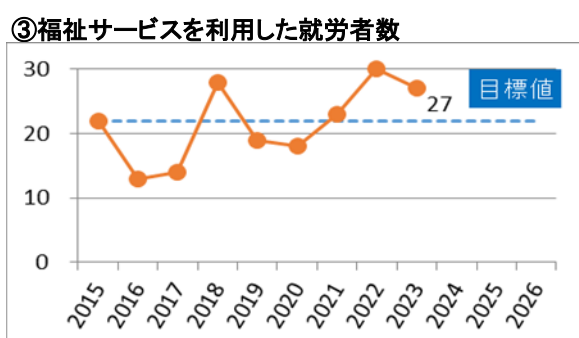
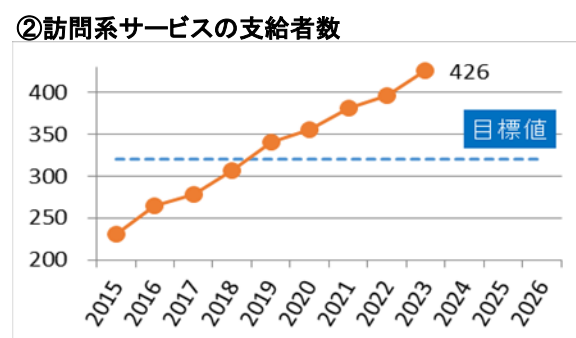
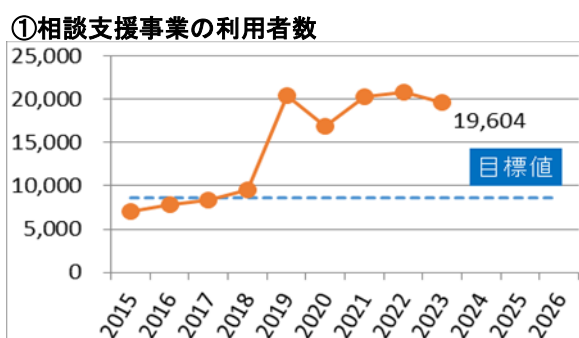
分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
11	障がい者福祉の推進

関連するSDGs	
3 持続可能な社会を築く	4 質の高い教育をみんなに
8 働きがいも経済成長も	10 人や国の不平等をなくそう
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向
障がい児者の特性に応じた自立と社会参加を促進するとともに、障がい児者に対する地域の理解促進に向けた取組を推進します。

めざすべき姿
障がいのある人やその家族が、地域の中で相談支援や必要なサービスを利用して、仕事や生きがいを持つことができ、充実した暮らしを送っています。また、障がいのある人とない人が、同じまちに暮らす住民として理解し合うまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 相談支援事業の利用者数	人	19,604 R5(2023)年度	8,600 R8(2026)年度
② 訪問系サービスの支給者数	人	426 R5(2023)年度	320 R8(2026)年度
③ 福祉サービスを利用した就労者数	人	27 R5(2023)年度	22以上 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	障害者福祉事務	障がい福祉課	これまで関係機関の連絡会議として開催してきた「障がい者雇用会議」を、障がい当事者やその家族、雇用主である事業者、医療関係者や学識経験者、福祉事業所やハローワーク等の関係機関が参画する会議へと強化し、更なる障がい者就労、障がい者雇用環境の推進を図ることにより「障がい者千人雇用」を目指します。				
		R7予算(千円)					
		32,205					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	800
拡充	通所交通費給付決定件数	件	R5年度	目標値	800		
					実績値	671	
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	意思疎通支援事業	障がい福祉課	外見では分かりにくい聴覚障がい、視覚障がい等がある人は、避難所などにおいて情報が届きにくいという実情があります。そこで、自ら障がいがあるということを周囲に伝え、支援が必要であることを理解してもらうことができる「災害時障がい者支援用スカーフ」を各避難所へ配備するとともに、希望される重度の聴覚障がい、視覚障がいがある人へ配布します。				
		R7予算(千円)					
		5,848					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	640
拡充	手話・要約筆記派遣決定件数	件	R5年度	目標値	580		
					実績値	559	
3	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	介護・訓練等給付費事業	障がい福祉課	障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護給付費等の障がい福祉サービスを提供します。				
		R7予算(千円)					
		3,811,366					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,200
継続	訪問系サービス延べ利用者数	人	R5年度	目標値	2,200		
					実績値	3,285	
4	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	障害児通所給付費事業	障がい福祉課	障がい児の健やかな育成を支援するため、障がい児とその家族に対し、通所支援や相談支援を提供します。				
		R7予算(千円)					
		1,021,378					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,000
継続	障がい児通所支援給付延べ利用者数	人	R5年度	目標値	3,000		
					実績値	7,255	
5	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	地域生活支援事業	障がい福祉課	市内3圏域に設置した基幹相談支援センターでは、生活全般に関する相談を関係機関と連携しながら支援を実施します。また、雇用センターを中心に、障がい者の一層の就労促進を図り、雇用促進施策を進めます。				
		R7予算(千円)					
		217,558					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	8,600
継続	相談支援事業の利用件数	人	R5年度	目標値	8,300		
					実績値	19,604	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
12	生活の自立に向けた支援

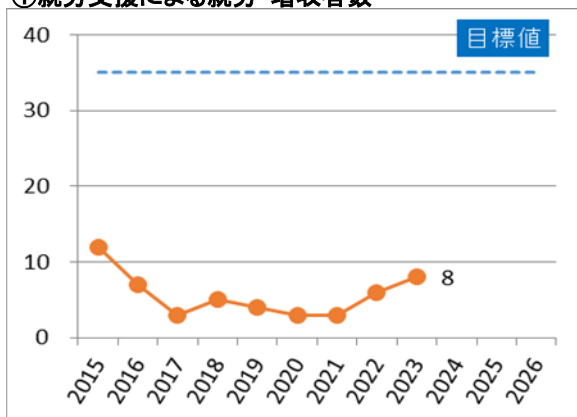
関連するSDGs			
1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
8 働きがいも経済成長も	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

基本的な方向
関係機関や地域とのネットワークを強化し、生活に困難を抱える人の、生活保護に至る前の段階からの早期把握・対応を図るとともに、一人ひとりの状況に応じた相談支援・就労支援等、自立に向けた個別的・包括的な支援体制づくりを推進します。

めざすべき姿
生活にさまざまな困難を抱える人が、一人ひとりの状況に応じた、きめ細やかな相談や就労の支援を受けることで、安定的で自立した生活を送ることができています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 就労支援による就労・増収者数(生活困窮者自立支援事業)	人	8 R5(2023)年度	35 R8(2026)年度

①就労支援による就労・増収者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	生活困窮者自立支援事業	増進型地域福祉課	市内2箇所（市役所本庁・金剛連絡所）に設置した自立相談窓口において、生活や就労等、さまざまな事情により生活困窮となった人を早期に発見し、自立に向けた支援を行います。また、令和7年度の法改正により、住居確保給付金の対象範囲拡大（家計改善のための家賃の低廉な住宅への転居費用補助の創設）や、自立相談支援機関への「住まいの相談窓口」の設置等、居住支援の強化を行います。				
		R7予算(千円)					
		59,952					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	312
		拡充	自立相談支援事業新規相談者数	人	R5年度	目標値	258
						実績値	265
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	生活保護事業	生活支援課	生活保護制度の適正実施に努めるとともに、就労が可能な人に対する自立に向けた就労支援事業に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		4,258,107					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	75
		継続	就労支援事業による就労率	%	R5年度	目標値	60
						実績値	34

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (3) 多様性の尊重による共生社会の形成	
個別施策	
13	人権の尊重と平和の希求

関連するSDGs					
1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	4 質の高い教育をみんなに	10 人や国の不平等をなくそう	16 平和と公正な世界をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

人権に関する相談体制の充実や、関係団体等との連携による人権教育・啓発活動を進め、多様な人権課題に対応するとともに、戦争の悲惨さを風化させず、平和の大切さを次の世代に語り継ぐ取組を推進します。

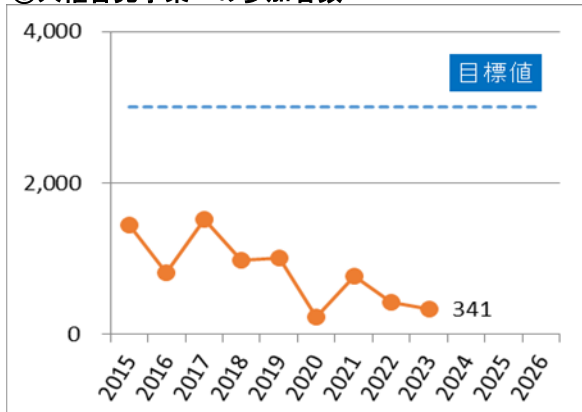
めざすべき姿

市民が人権について学ぶ場に参加し、さまざまな人権に関する理解を深めており、地域や家庭、職場などで、誰もがお互いを尊重し合えるまちとなっています。また、子どもや若い世代が戦争の悲惨さを理解することで、みんなで平和を守っていく意識が受け継がれています。

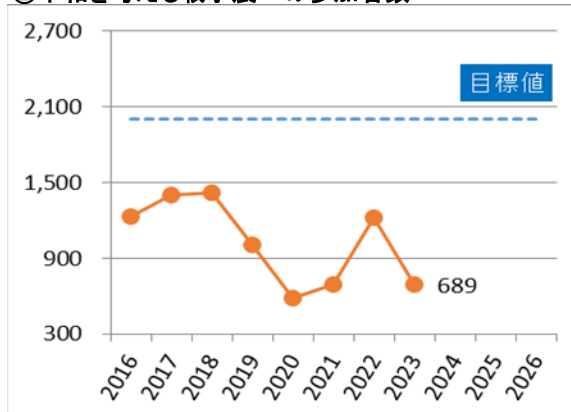
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 人権啓発事業への参加者数	人	341 R5(2023)年度	3,000 R8(2026)年度
② 平和を考える戦争展への参加者数	人	689 R5(2023)年度	2,000 R8(2026)年度

①人権啓発事業への参加者数



②平和を考える戦争展への参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	子ども食堂運営支援事業	こども政策課	地域におけるこどもの居場所として、子ども食堂の全16小学校区での開設をめざします。開設に向け、引き続き食材費等の経費補助や、社会福祉協議会などと連携しながら、各団体の情報交換や新規開設相談に取り組みます。また、令和7年度は、補助金の適正運用に加え、居場所機能のさらなる充実等を図るため、補助金制度の改正を行います。				
		R7予算(千円)					
		9,651					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	20,700
		見直し	子ども食堂の参加者数	人	R5年度	目標値	18,000
					実績値	17,585	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	人権啓発事業	人権・市民協働課	「人権フェア」や職員研修、啓発冊子などにより人権教育・啓発活動に取り組むほか、LGBTQコミュニティスペースの開催、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度やLGBTQ・ALLYカンパニー認定制度の周知と拡充を図ります。また、インターネット上の誹謗中傷や差別に関する条例の施行に伴い、市民向けのインターネットリテラシー研修を行うほか、相談業務を拡充します。				
		R7予算(千円)					
		3,340					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	500
		拡充	人権フェア・人権啓発講座の参加者数	人	R5年度	目標値	500
					実績値	297	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	平和のつどい	人権・市民協働課	戦後80年を機に、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ継承するため、「平和を考える戦争展」の内容を充実させるほか、例年の広島平和記念式典への市民代表の派遣に加え、長崎平和祈念式典への派遣も行います。また、戦争体験者の話を後世に伝えていくため、映像等の作成を行うとともに、例年行っている被爆体験者の体験を子どもたちが絵本にして語り継ぐ取組についても引き続き行います。				
		R7予算(千円)					
		4,306					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,200
		拡充	平和を考える戦争展の参加者数	人	R5年度	目標値	1,200
					実績値	689	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	犯罪被害者等支援事業	人権・市民協働課	犯罪被害者が受けた被害の軽減及び早期回復にむけて、見舞金の支給や、日常生活に関するサービスの提供、転居費用の助成などを行い、犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるよう支援を行います。				
		R7予算(千円)					
		1,790					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	多文化共生・人権プラザ事業	人権・市民協働課	これまでの隣保館事業としての講座事業、相談事業に加えて、富田林市インターネット上の誹謗中傷や差別等の人権侵害のない社会づくり条例の施行に伴い、インターネット上の人権侵害や相談について、生活・人権相談を活用しながら対応していきます。また、市民交流の拠点として、地域福祉の向上を図り、市民一人ひとりの人権が尊重され、豊かなまちの実現に向けて事業を行います。				
		R7予算(千円)					
		10,282					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,416
		継続	講座教室受講者数	人	R5年度	目標値	3,416
					実績値	936	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	多文化共生・人権プラザ管理事業	人権・市民協働課	人権文化センターから建て替えにより、令和6年4月1日から多文化共生・人権プラザとしてオープンしました。新施設では、これまで以上に快適に安心して利用できる憩いの場としてたくさんの方に利用していただけるよう、施設の維持管理を行います。				
		R7予算(千円)					
		13,423					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	34
		継続	貸館稼働率	%	R5年度	目標値	-
						実績値	-

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

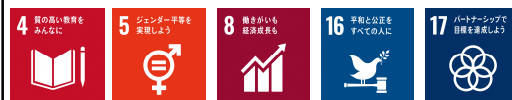
(3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

14

男女共同参画と
女性の活躍の推進

関連するSDGs



基本的な方向

男女共同参画社会の形成をめざし、市民や地域、事業所等への啓発活動や意識改革を図るとともに、あらゆる場において女性が活躍できる環境づくりを推進します。

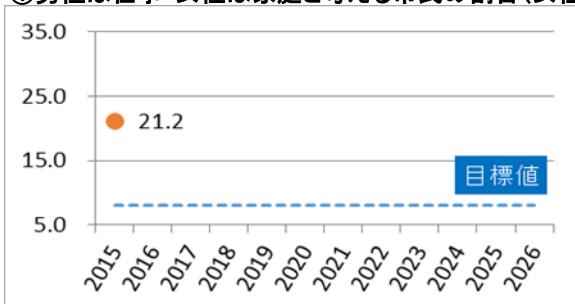
めざすべき姿

地域や家庭、職場などのさまざまな場面で、男女ともに家事や育児、仕事などの役割を担っており、男女が互いを尊重し、誰もが意欲や希望に応じて、自分らしく活躍することができるまちとなっています。

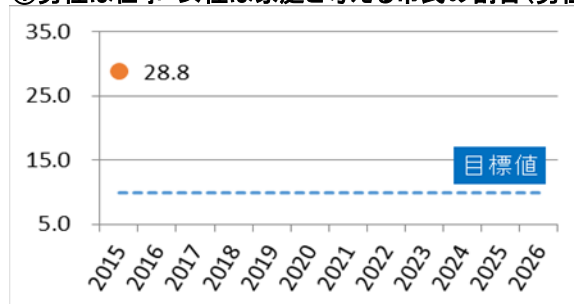
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合	%	女性: 21.2 男性: 28.8 H27(2015)年度	女性: 8.0 男性: 10.0 R8(2026)年度
② 市審議会等における女性委員の登用率	%	34.9 R5(2023)年度	30.0以上 R8(2026)年度
③ 男女共同参画リーダー養成講座の修了生数	人	133 R5(2023)年度	150 R8(2026)年度

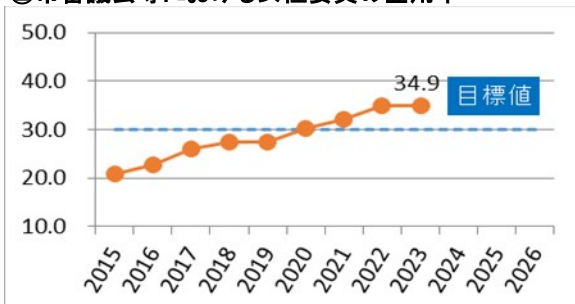
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(女性)



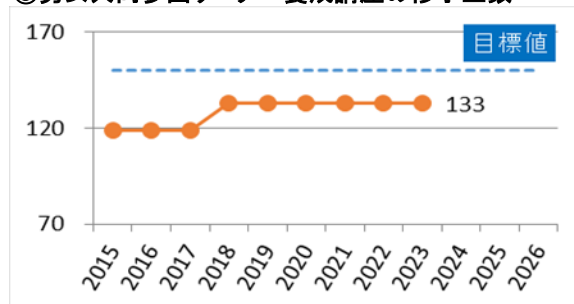
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(男性)



②市審議会等における女性委員の登用率



③男女共同参画リーダー養成講座の修了生数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	男女共同参画推進事務	人権・市民協働課	第3次男女共同参画計画に基づき、さまざまな手法による意識啓発や、審議会等における女性委員の参画率の向上など、あらゆる分野の女性の活躍推進に取り組みます。男女共同参画関連の拠点施設である男女共同参画センターウィズでは、困難な問題を抱える女性への支援として、女性相談や法律相談を実施します。また、令和7年度は、第4次男女共同参画計画の策定に向けて、市民意識調査を行います。				
		R7予算(千円)					
		4,282					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	40
		拡充	市審議会等における女性委員の登用率	%	R5年度	目標値	30
						実績値	34.9

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

15

多文化共生と
国際交流のまちづくり

関連するSDGs



基本的な方向

市民と外国人市民が互いの文化や習慣の違いを認め合い、ともに生活を営むことができるよう、多文化共生のまちづくりを進めるとともに、姉妹都市をはじめ、多様な交流機会の充実を図るなど、国際交流を推進します。

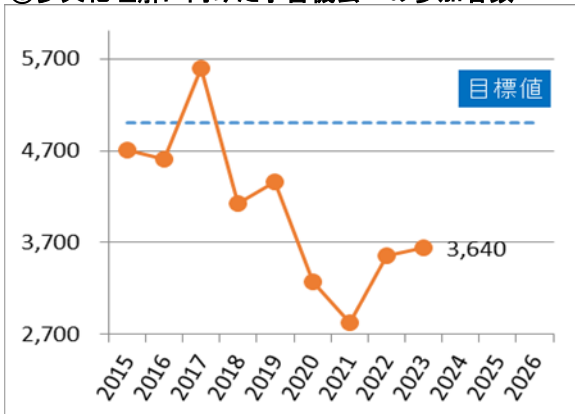
めざすべき姿

市民と外国人市民がさまざまな交流を通じて、国籍や文化的なルーツに関わらず、お互いを知り、認め合うことで、外国人市民にとっても、市民にとっても暮らしやすいまちとなっています。また、国際的な都市間の交流が進み、グローバル感覚を身につけた市民が増えています。

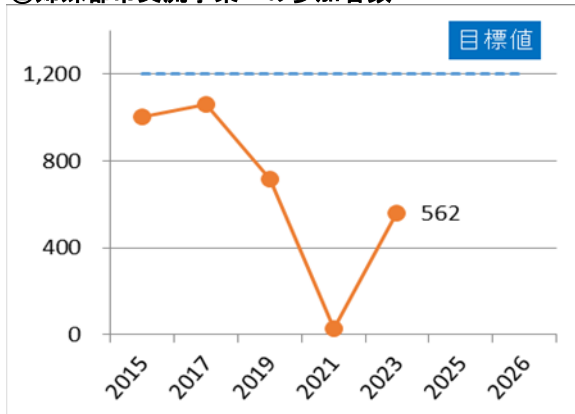
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 多文化理解に向けた学習機会への参加者数	人	3,640 R5(2023)年度	5,000 R8(2026)年度
② 姉妹都市交流事業への参加者数	人	562 R5(2023)年度	1,200 R8(2026)年度

①多文化理解に向けた学習機会への参加者数



②姉妹都市交流事業への参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	姉妹都市・友好都市交流推進事業	人権・市民協働課	姉妹都市関係にある米国ベスレヘム市、友好協力関係にある中国彭州市、また本市と歴史的な結びつきのある韓国益山市と自治体および市民レベルで交流を推進します。				
		R7予算(千円)					
		771					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,200
		継続	姉妹都市交流事業への参加者数	人	R5年度	目標値	1,220
						実績値	562
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	国際化施策推進事業	人権・市民協働課	外国人市民相談窓口を通じて日常生活のサポートを行い、にほんごよみかき教室や交流事業への参加にも繋げていくことで、外国人市民への支援の輪を広げていきます。また、多文化理解教育をより一層推進していくとともに、「外国人市民会議」を開催し、引き続き外国人市民の声を市政に反映させていきます。				
		R7予算(千円)					
		19,101					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5,090
		継続	多文化理解に向けた市民講座参加者数	人	R5年度	目標値	5,030
						実績値	3,640

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
(1) 産業活性化によるにぎわいの創出

個別施策

16

雇用の促進

関連するSDGs



基本的な方向

安定した雇用の確保に向け、市内で起業・創業を希望する人への支援や、企業や商業施設の本市への立地促進による新たな雇用の創出に取り組むとともに、市内企業および就労希望者に対する支援を進めます。

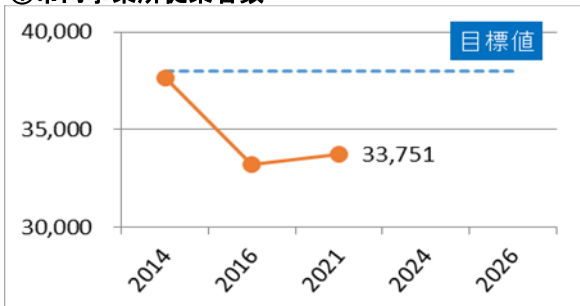
めざすべき姿

企業・商業施設の誘致や起業・創業へのサポートにより、市内で働く場所や買い物ができる場所が増えています。また、市民が仕事に必要な能力を高める場や、企業との出会いの場を持つことができ、希望する仕事に就くことができる働きやすいまちとなっています。

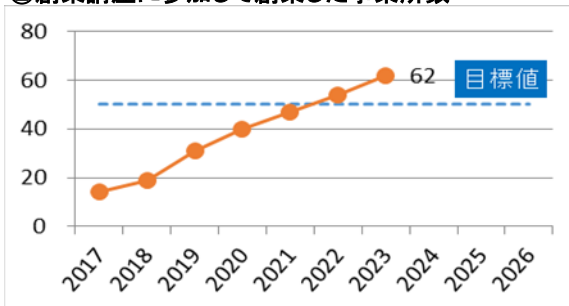
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市内事業所従業者数	人	33,751 R3(2021)年度	38,000以上 R8(2026)年度
② 創業講座に参加して創業した事業所数(10年間合計)	事業所	62 R5(2023)年度	50 R8(2026)年度
③ 支援メニューによる企業・商業施設の立地件数(10年間合計)	件	7 R5(2023)年度	20 R8(2026)年度

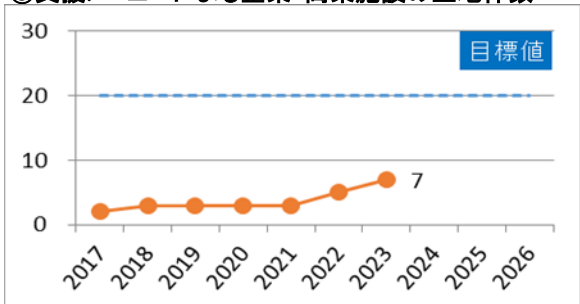
①市内事業所従業者数



②創業講座に参加して創業した事業所数



③支援メニューによる企業・商業施設の立地件数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	労働関連施策事業	商工観光課	雇用・就労対策として、労働相談および就労支援相談等の相談事業を引き続き実施します。また、夜間相談の実施や、外国人労働者が通訳を介して労働相談ができる体制や、相談者がいつでも相談予約できる専用予約フォームの活用により、引き続き相談者が相談しやすい環境づくりに取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		264					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	就労支援事業	商工観光課	市内における雇用環境の充実に向けた取組など、引き続き地元企業との連携による雇用促進に努めます。また、就職困難者に対して、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センターなどの関係機関と連携しながら、各種講座を通じたスキルアップにつなげます。				
		R7予算(千円)					
		3,021					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38,000
		継続	市内事業所従業者数	人	R5年度	目標値	37,895
						実績値	33,751
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	創業支援事業	商工観光課	創業支援等事業計画に基づき、近隣市町村との連携によるセミナー開催などに取り組みます。また、本市独自の対象要件を設定している創業支援補助金制度の、さらなる活用促進に取り組むとともに、日本政策金融公庫の創業融資に係る利子補給の利用を促進します。				
		R7予算(千円)					
		2,900					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5
		継続	創業支援セミナー受講による市内創業者数	人	R5年度	目標値	5
						実績値	8
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	奨学金返還支援事業(再掲)	政策推進課	大学等を卒業した若者年代を対象に、貸与を受けている奨学金の返還支援を目的とした助成金制度を創設することで、市内への転入・定住を促進するとともに、市内の中小企業等の担い手確保にもつなげます。				
		R7予算(千円)					
		3,064					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	30
		新規	奨学金返還支援申請者数	人	R5年度	目標値	-
						実績値	-

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
(1) 産業活性化によるにぎわいの創出

個別施策

17

商工業の活性化

関連するSDGs



基本的な方向

商工業の活性化に向けて、商工会・商店会等の活動への支援や、中小企業の競争力強化・事業承継等に向けた支援に取り組みます。また、伝統工芸品産業への支援にも取り組み、地域経済の活性化を図ります。

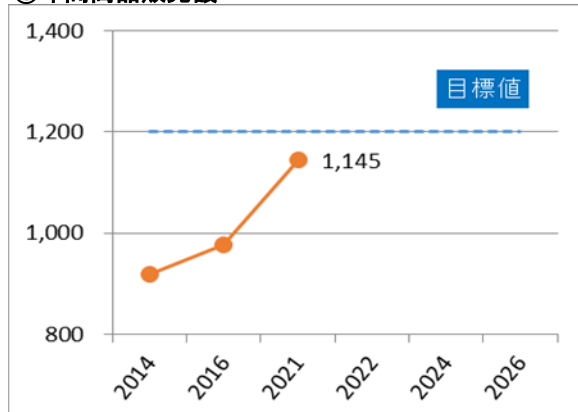
めざすべき姿

市内の商店・商店街が魅力的な商品を販売することで、市内での消費が活発になっています。また、工場などの経営が安定し、地域経済が活性化しています。さらに、伝統工芸品が富田林ブランドとして多くの人に知られることで、伝統工芸品産業が次の世代にも引き継がれています。

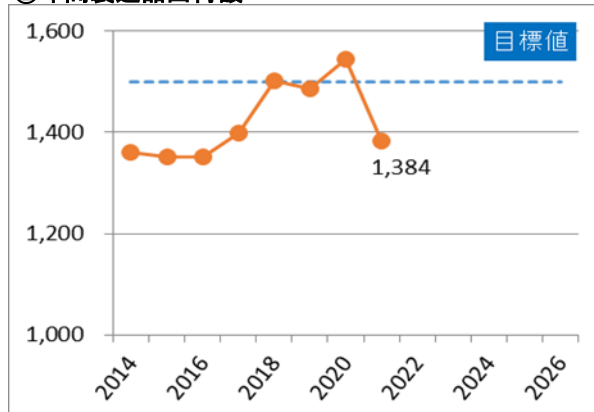
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 年間商品販売額	億円	1,145 R3(2021)年	1,200 R8(2026)年
② 年間製造品出荷額	億円	1,384 R3(2021)年	1,500以上 R8(2026)年

①年間商品販売額



②年間製造品出荷額



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 中小企業融資事業	商工観光課	市小規模企業融資、および当該融資に係る保証料・利子補給および府制度の保証料補給制度について、制度が有効活用されるよう、十分な周知に努めます。					
	R7予算(千円)						
	38,479						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,450	
	継続	商工業者数	社	R5年度	目標値	3,420	
					実績値	3,388	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 商業活性化総合支援事業	商工観光課	市内の中小小売業者等で構成される団体による、商店街の魅力向上等の商業活性化に向けた事業に対し、経費の一部補助に取り組みます。また、商店会等が設置する防犯カメラや街路灯、市内空き店舗を使用し富田林市内で初めて事業を行う者に対する経費の一部補助に取り組み、商店会等の活性化につなげます。					
	R7予算(千円)						
	3,400						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	264	
	継続	商店会会員数	人	R5年度	目標値	258	
					実績値	200	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 産業活性化事業	商工観光課	中小企業・小規模企業振興条例に基づき、ものづくり企業の経営力・産業競争力の強化に向け、企業団地内組合等との連携を深めながら、新製品や技術の研究・開発に対する支援に取り組むとともに、中小企業者等の人材育成における補助を引き続き行います。					
	R7予算(千円)						
	1,210						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-	
	継続	-	-	R5年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 企業立地促進事業	商工観光課	産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地促進条例に基づき、本市に立地される企業に対して奨励金を交付します。また、制度周知の強化を行います。並びに、市内企業に対するアンケート調査等を行い、調査結果を分析することで、市内企業の課題解決に向けた施策研究を行います。					
	R7予算(千円)						
	4,568						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-	
	新規	-	-	R5年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
5 消費者保護対策事業	商工観光課	消費生活相談の内容は複雑・巧妙化しており、高齢者が被害にあうケースが多いことから、引き続き関係機関と情報の共有に努めます。また、相談の知識習得とスキルアップを図る目的で、各研修等への参加を継続します。さらに、消費生活相談のサービス体制向上のため、DX化を進めるとともに、消費者トラブルを未然に防ぐために相談員による啓発講座や、啓発グッズの作成を行います。					
	R7予算(千円)						
	7,939						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	90	
	継続	相談者の自主解決率	%	R5年度	目標値	87	
					実績値	88	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
(1) 産業活性化によるにぎわいの創出

個別施策

18

農業の活性化

関連するSDGs



基本的な方向

6次産業化や農産物特産品のブランド化等による生産価値の向上や、新規就農者・後継者の確保に向けた取組を進めるとともに、商工業や観光との連携による地域の活性化を図り、農業の成長産業化を推進します。

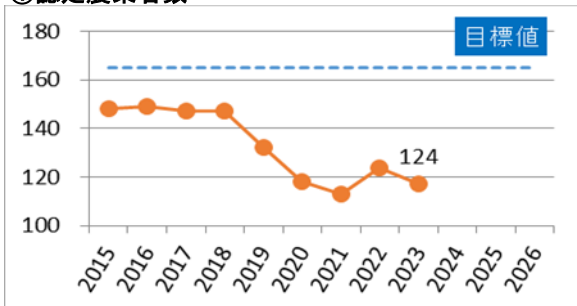
めざすべき姿

農産物の特産品がブランドとして、販売される場所や量が増えることで、多くの人が、本市の新鮮・安全で美味しい農産物を味わうことができています。また、農業に携わる人や、新たに農業をはじめたい人への支援が行き届き、農業が地域の産業として維持されています。さらに、農を活かした体験や交流に参加する場があることで、市民にとって農業が身近なものとして感じられるまちとなっています。

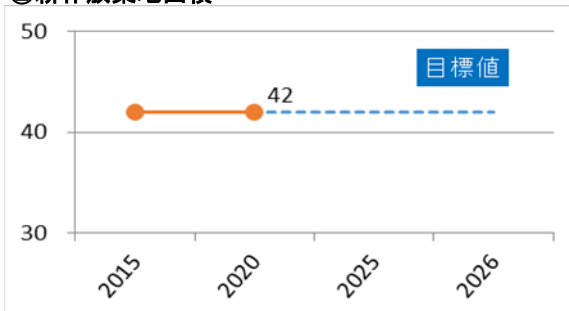
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認定農業者数	人	117 R5(2023)年度	165 R8(2026)年度
② 耕作放棄地面積	ha	42 R2(2020)年	42 R8(2026)年
③ 市民農園の開設面積	m ²	44,738 R6(2024)年度	50,000 R8(2026)年度

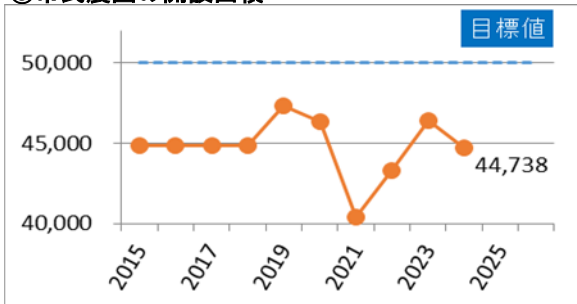
①認定農業者数



②耕作放棄地面積



③市民農園の開設面積



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	農林振興一般事務	農業創造課	営農指導を含む農業技術の向上に向け、農業者の経済的負担を補助し、農業の経営安定を目指します。また、森林環境譲与税を活用し、定めた森林整備区域において、森林境界明確を実施します。さらに、大阪・関西万博の開催に伴い、本市特産品のPR促進として大阪ウィークイベントへの出展を行います。				
		R7予算(千円)					
		24,847					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	中核農家総合支援事業	農業創造課	法定化により、令和6年度中に作成した地区計画について、各地区の方針に基づいた必要な取組を進めるとともに、適宜、地域と協議しながら、進捗・検証を行います。あわせて、「富田林きらめき農業塾」を中心に、新たな担い手農家の育成に、引き続き取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		6,178					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	80
		継続	担い手農家数(国版認定農業者)	人	R5年度	目標値	81
						実績値	66
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	地産地消推進事業	農業創造課	南河内でも最大規模の農業イベントである農業祭では、市内農産物の販売、催し等を行い、消費者と生産者を繋ぐことで、地産地消の推進を図ります。また、長引く物価や飼料価格高騰の影響を受ける養鶏事業者に向け、安定した事業継続を目的に支援を行います。				
		R7予算(千円)					
		1,924					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	8,000
		拡充	農業祭の来場者数	人	R5年度	目標値	8,000
						実績値	8,000
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	農業土木改良事業	農業創造課	農業施設であるゴム井堰について、農用地区域区分に応じた地元負担軽減により、引き続き計画的な改修を行います。				
		R7予算(千円)					
		66,840					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
(2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出

個別施策

19

地域資源を活かした
観光の振興

関連するSDGs



基本的な方向

市民や団体、民間事業者等との連携により、寺内町を中心とした歴史的資源や豊かな自然環境の観光面での有効活用を図るとともに、インバウンドの獲得に向けた環境整備や情報発信の強化、周辺の観光拠点との結び付けによる広域的な取組等、観光振興を推進します。

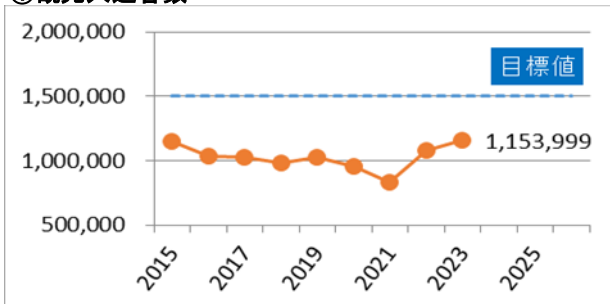
めざすべき姿

訪れ、ふれあい、感じることができる本市の歴史や自然の魅力が市内外に広く知られ、観光で訪れる人が増えています。また、外国語の案内などが整備されていることで、外国人観光客が本市の魅力を体感し、存分に楽しむことができるまちとなっています。

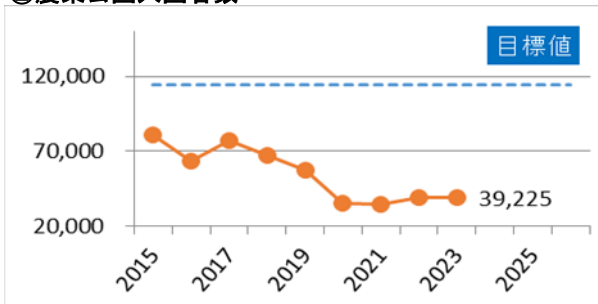
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 観光入込客数	人	1,153,999 R5(2023)年度	1,500,000 R8(2026)年度
② 農業公園入園者数	人	39,225 R5(2023)年度	114,000 R8(2026)年度
③ 主要観光施設への外国人観光客数	人	3,045 R5(2023)年度	2,000 R8(2026)年度

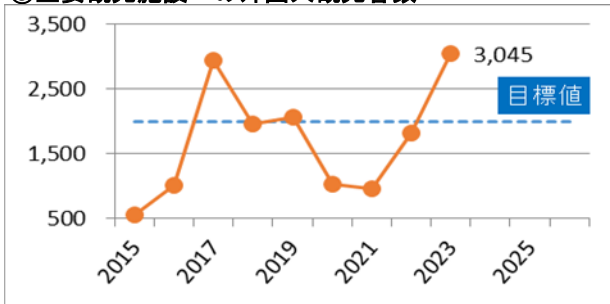
①観光入込客数



②農業公園入園者数



③主要観光施設への外国人観光客数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	農業公園管理運営事業	農業創造課	富田林市農業公園の活性化に向けた新たな方向性を基に、市内最大の集客拠点、食と農ある暮らしの体験拠点および、多様な事業者が関わる地域活性化拠点の3つのコンセプトにより選定した新たな指定管理者により、令和7年度から再開園を果たし、農業を活用した広域集客拠点として、農業公園の再活性化を図ります。				
		R7予算(千円)					
		74,059					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	114,000
		拡充	農業公園入園者数(有料)	人	R5年度	目標値	108,000
						実績値	39,255
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	観光振興事業	商工観光課	大阪・関西万博の会場にて富田林観光PRブースを出展します。また、富田林観光ガイドや観光Instagram「とんだばやし_とりっふ」を活用した情報発信に加え、観光イベントへの出展による観光PRを行うほか、観光デジタルコンテンツや観光ツアープランによる観光周遊促進を行います。さらに、大学や近隣市町村との連携により、効果的で効率的な事業実施を推進します。				
		R7予算(千円)					
		26,790					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,500
		拡充	観光入込客数	千人	R5年度	目標値	1,500
						実績値	1,153
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	観光交流施設運営事業	商工観光課	引き続き指定管理者による運営を継続し、開館時間の見直しも含めた効率的な施設管理の実施を目指します。また、民間のノウハウを活用し、より効果的な観光資源の開発に努め、魅力発信事業の充実に取り組んでいきます。				
		R7予算(千円)					
		26,501					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	30,000
		継続	来館者数	人	R5年度	目標値	30,000
						実績値	29,257

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
(2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出

個別施策

20

人が集まる機会の創出

関連するSDGs



基本的な方向

文化・スポーツに関するイベントの開催や、地域主体で取り組むイベント等への支援を通じて、多くの人が集まる機会を創出し、市内外からの交流人口の増加を図ることで、地域のにぎわいづくりを推進します。

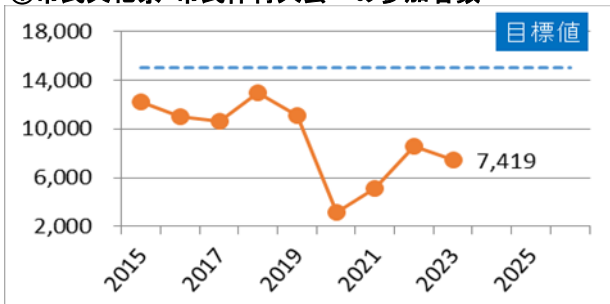
めざすべき姿

市民が文化・スポーツイベントなどに参加することで、さまざまな出会いや交流が生まれています。また、イベント等を地域が主催で行うことで、地域が元気になり、市内外から訪れた人たちに本市の魅力が伝わり、ふたたび訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたいと思えるまちとなっています。

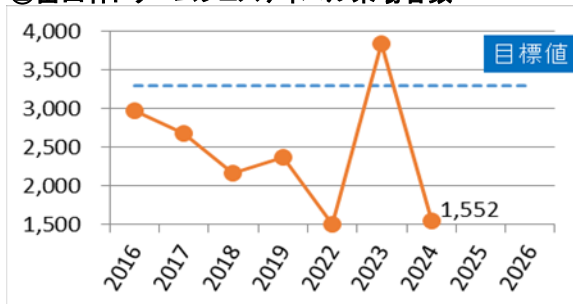
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民文化祭・市民体育大会への参加者数	人	7,419 R5(2025)年度	15,000 R8(2026)年度
② 富田林ドリームフェスティバル来場者数	人	1,552 R6(2024)年度	3,300 R8(2026)年度
③ 地域主体のイベント来場者数	人	19,000 R5(2023)年度	34,000 R8(2026)年度

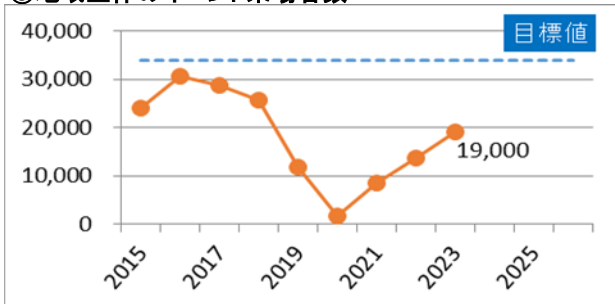
①市民文化祭・市民体育大会への参加者数



②富田林ドリームフェスティバル来場者数



③地域主体のイベント来場者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	商工祭	商工観光課	地域の消費喚起や経済の発展に加え、市内小規模商店と市民が身近にふれあえる機会として、富田林商工会主催の商工祭を引き続き支援します。				
		R7予算(千円)					
		1,000					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,600
		継続	来場者数	人	R5年度	目標値	3,300
				実績値	2,200		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	観光振興事業 (再掲)	商工観光課	大阪・関西万博の会場にて富田林観光PRブースを出展します。また、富田林観光ガイドや観光Instagram「とんだばやし_とりっふ」を活用した情報発信に加え、観光イベントへの出展による観光PRを行うほか、観光デジタルコンテンツや観光ツアープランによる観光周遊促進を行います。さらに、大学や近隣市町村との連携により、効果的で効率的な事業実施を推進します。				
		R7予算(千円)					
		26,790					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,500
		拡充	観光入込客数	千人	R5年度	目標値	1,500
				実績値	1,153		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり

(1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

21

防災対策の推進

関連するSDGs



基本的な方向

防災訓練等を通じた市民の防災意識の高揚や、自主防災組織等の設置促進などにより、地域防災力の向上を図るとともに、情報伝達手段の確保や、食料品・生活必需品等の備蓄、耐震化を進めるなど、災害に強いまちづくりを推進します。

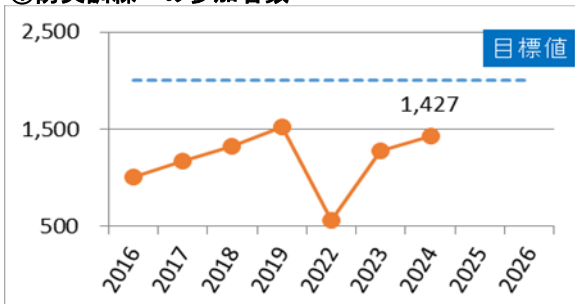
めざすべき姿

市民が防災訓練に積極的に参加し、家庭で食料を備蓄するなど、災害発生に備えた取組が地域に根付いています。また、避難所や防災拠点となる公共施設、民間住宅の耐震化が進んでいるほか、地域ごとに自主防災組織があり、災害時に自力で避難することが困難な人を支援するしくみが整い、災害に強く安全・安心なまちとなっています。

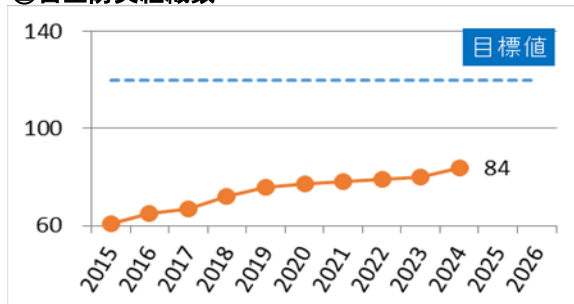
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 防災訓練への参加者数	人	1,427 R6(2024)年度	2,000 R8(2026)年度
② 自主防災組織数	組織	84 R6(2024)年度	120 R8(2026)年度
③ 避難行動要支援者地域支援組織数	組織	54 R5(2023)年度	62 R8(2026)年度

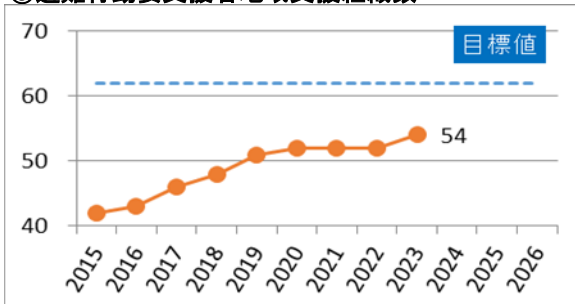
①防災訓練への参加者数



②自主防災組織数



③避難行動要支援者地域支援組織数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	避難行動要支援者支援対策事業	増進型地域福祉課	避難行動要支援者名簿の整備を継続する一方で、個別避難計画については、まずは土砂災害警戒区域内の名簿登録者を対象に作成を進め、適宜、対象の拡大を図っていきます。				
		R7予算(千円)					
		2,169					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	62
		継続	避難行動要支援者地域支援組織数	組織	R5年度	目標値	56
						実績値	54
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	既存民間建築物耐震化推進事業	住宅政策課	地震に対する建築物の安全性の向上に向けては、昭和56年以前に建築された耐震性が不十分な木造住宅の老朽化が進み、今後更に除却や建替えが増加すると見込まれることから、除却補助金の増額により、耐震化や建替えを推進します。				
		R7予算(千円)					
		13,114					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	95
		拡充	市内住宅の耐震化率	%	R5年度	目標値	93
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	防災対策事務	危機管理室	防災リーダー・ジュニア防災リーダーの養成や地域訓練の支援、災害時学校利用計画の策定を継続して進めるとともに、自主防災組織については、活動の活発化や備蓄の充実を図るため、補助制度を拡充します。また、避難所の生活環境を改善するため、トイレトラックや簡易トイレ、カセットコンロ等を整備し、TKB(トイレ、キッチン、ベッド)の充実を図ります。さらに、市地域防災計画について、国・府計画の改訂内容や災害の教訓を踏まえ改訂します。				
		R7予算(千円)					
		67,128					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
		拡充	富田林市防災訓練の参加者数	人	R5年度	目標値	1,700
						実績値	1,281

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり	
(1) 安全・安心な暮らしの確保	
個別施策	
22	防犯対策の推進

関連するSDGs		
11 住み続けられる まちづくりを	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

基本的な方向

市民や関係団体、警察等との連携を強化し、市民一人ひとりの防犯意識の向上を図るとともに、地域ぐるみでの見守り体制の強化や防犯環境の整備により、犯罪のない地域づくりを推進します。

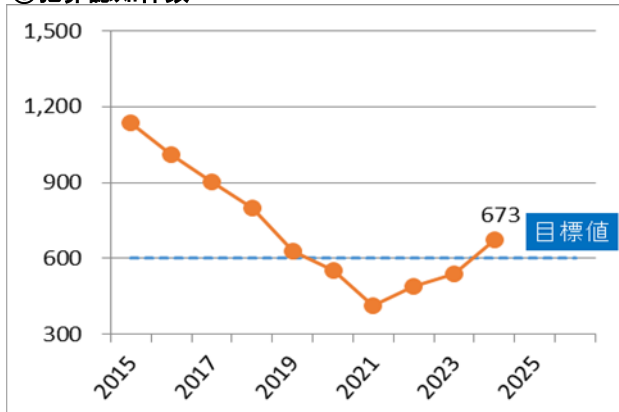
めざすべき姿

市民が子どもの見守り活動や地域主体の防犯活動に積極的に参加することで、地域の防犯力が高まっています。また、地域で犯罪を防ぐための環境が整備され、誰もが安心して暮らせるまちとなっています。

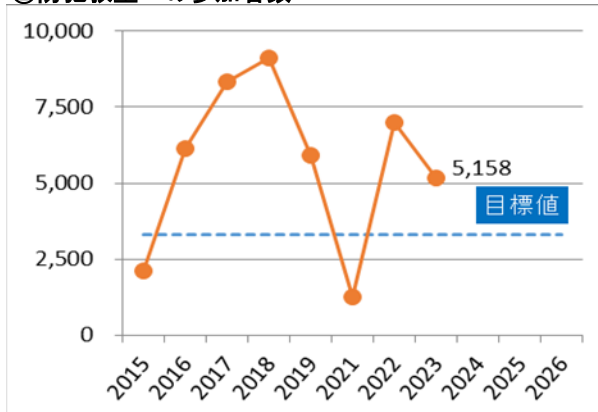
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 犯罪認知件数	件	673 R6(2024)年	600 R8(2026)年
② 防犯教室への参加者数	人	5,158 R5(2023)年度	3,300 R8(2026)年度

①犯罪認知件数



②防犯教室への参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	防犯対策事業	危機管理室	後が絶たない高齢者に対する特殊詐欺による被害の未然防止対策として、引き続き自動通話録音装置の貸与を行うとともに、新たな取組として、音声発生器を用いたATM付近での啓発や、特殊詐欺被害防止サポーター認定制度の創設に取り組みます。また、市防犯委員会、富田林警察署管内防犯協議会並びに富田林警察署と連携を密にし、市域における防犯活動を積極的に推進します。				
		R7予算(千円)					
		11,552					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	600
		拡充	犯罪認知件数	件	R5年度	目標値	753
					実績値	538	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	防犯灯補助事業	危機管理室	市民の安全・安心な暮らしの確保を図るため、防犯灯の新設に係る補助金に加え、既設防犯灯の器具取替や管理灯数に応じた維持管理費補助金を、引き続き交付します。				
		R7予算(千円)					
		28,314					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	11,283
		継続	防犯灯市内全灯数	灯	R5年度	目標値	11,135
					実績値	11,128	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	地縁団体防犯カメラ整備補助事業	危機管理室	地域における街頭犯罪等を未然に防ぐため、町会・自治会による防犯カメラの設置・更新費用に対する補助金を、引き続き交付します。また、新たな取り組みとして、防犯カメラの修繕に対する補助金及び点検に対する助成金の交付を開始します。				
		R7予算(千円)					
		6,547					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	250
		拡充	町会等による防犯カメラ設置補助制度利用総台数	台	R5年度	目標値	210
					実績値	254	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり

(1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

23

消防・救急体制の強化

関連するSDGs



基本的な方向

緊急時における迅速・的確な対応により、市民の生命・身体・財産を守るため、消防・救急体制の充実を図るとともに、関係団体等との連携強化や、地域での啓発活動を通じて、市民の防火意識高揚や応急手当等の知識普及を推進します。

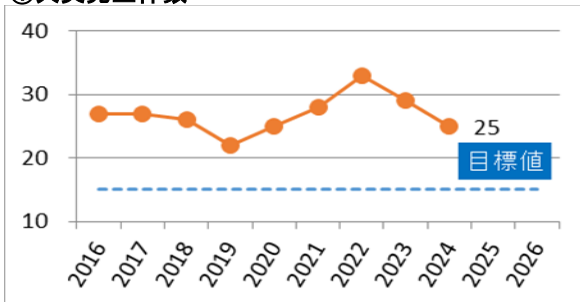
めざすべき姿

消防・救急体制が強化され、災害時も含めて安心できるまちとなっています。また、多くの人が消防団活動や消防訓練に参加することで、防火意識や地域の消防力が高まっています。さらに、子どもの頃から救急講習等を受け、緊急時に的確に対応できる市民が育ったまちとなっています。

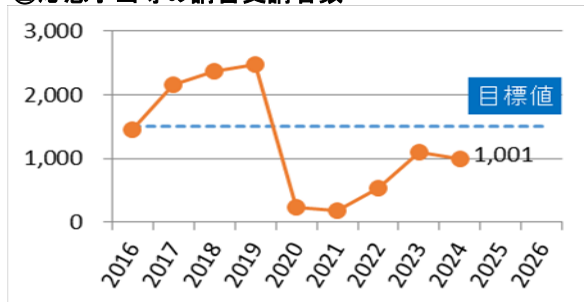
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 火災発生件数	件	25 R6(2024)年	15 R8(2026)年
② 応急手当等の講習受講者数	人	1,001 R6(2024)年	1,500 R8(2026)年
③ 救急授業を実施している小学校数	校	16 R5(2023)年度	16(全市立小学校) R8(2026)年度

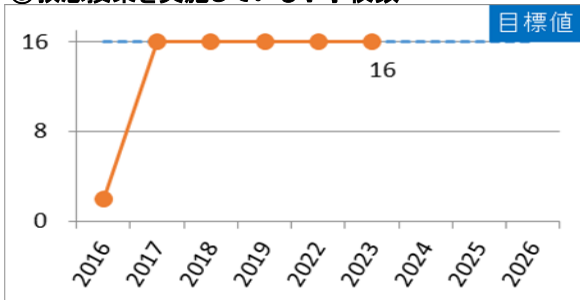
①火災発生件数



②応急手当等の講習受講者数



③救急授業を実施している小学校数



令和6年4月1日から、富田林市をはじめ、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村の8市町村を管轄する「大阪南消防局」として新たな消防本部となり、消防体制のさらなる強化と住民サービスの向上を図っています。

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
(2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

24

快適な都市空間づくり

関連するSDGs



基本的な方向

富田林らしいまち並みを将来に引き継ぐことができる、計画的な土地利用を推進するとともに、地域の実情に応じた活性化を図り、すべての市民が快適に暮らせるまちづくりを進めます。

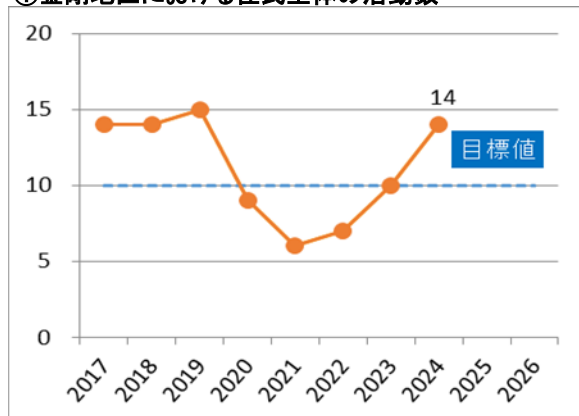
めざすべき姿

良好な住環境や景観等が整い、地域ごとの特性を活かしたまちづくりが行われることで、市民が憩い、暮らしやすさを感じる、富田林らしいまち並みが形成されています。

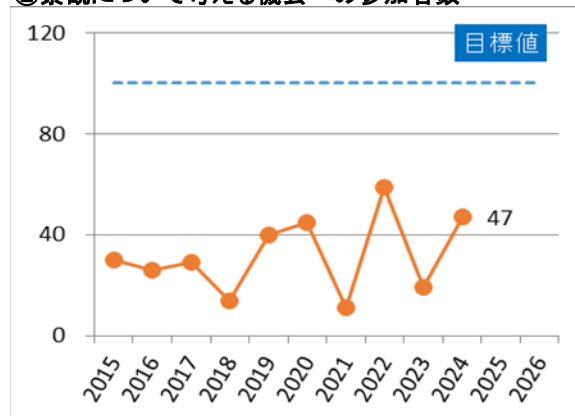
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 金剛地区における住民主体の活動数	件	14 R6(2024)年度	10 R8(2026)年度
② 景観について考える機会への参加者数	人	47 R6(2024)年度	100 R8(2026)年度

①金剛地区における住民主体の活動数



②景観について考える機会への参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	都市計画管理事務	都市計画課	都市計画マスタープランに掲げるまちの将来像の実現に向け、各種事業の施策を推進します。また、立地適正化計画に基づくコンパクトな市街地形成等を進めます。さらに、特定生産緑地の指定を引き続き進め、市街化調整区域においては、店舗等の誘致など有効な土地利用の検討を進めます。				
		R7予算(千円)					
		4,705					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10
		継続	都市計画決定の数(市街化調整区域における地区計画)	件	R5年度	目標値	9
				実績値	10		
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	金剛地区再生指針推進事業	金剛地区再生室	金剛地区再生指針に基づき、金剛地区まちづくり会議を中心とした住民取組の更なる活性化に向けた支援を行うとともに、∞KON ROOMの運営を通じた、賑わい・交流等の創出に取り組みます。また、産官学連携KLLPによる学生まちづくりの推進やUR都市機構との公民連携による賑わい創出イベントを実施します。				
		R7予算(千円)					
		14,019					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10
		継続	金剛地区における住民主体(金剛地区まちづくり会議)の活動数	件	R5年度	目標値	7
				実績値	10		
3	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	金剛地区施設再整備事業	金剛地区再生室	金剛地区施設等再整備基本構想の実現に向け、(仮称)こども・子育てプラザ(東施設)と合わせて整備する西施設を含む、金剛中央公園・多機能複合施設の官民連携手法による整備・運営に向けた事業者選定を進めます。また、金剛駅周辺ウォークアブルビジョンに基づき社会実験OPEN STREET+を実施します。				
		R7予算(千円)					
		16,461					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
				実績値	-		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり

(2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

25

暮らしを支える 都市基盤の整備

関連するSDGs



基本的な方向

老朽化が進む道路・上下水道等の都市基盤について、計画的な維持管理・更新に取り組むとともに、災害発生時の備えとしての耐震化や、上下水道事業の経営安定化に向けた取組を推進します。

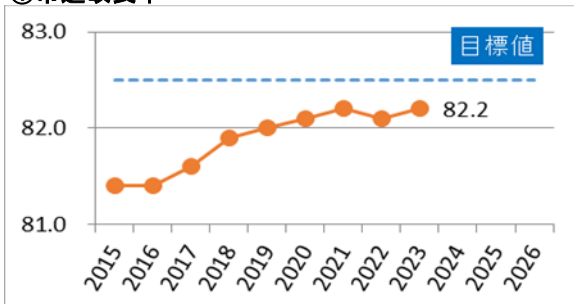
めざすべき姿

安全でアクセス性の良い道路や、安全で安心な水、生活排水処理施設を利用することで、市民が暮らしの中で快適さを感じることができる生活環境が整ったまちとなっています。

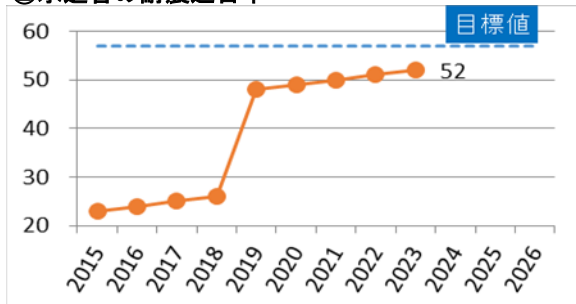
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市道改良率	%	82.2 R5(2023)年度	82.5 R8(2026)年度
② 水道管の耐震適合率	%	52 R5(2023)年度	57 R8(2026)年度
③ 下水道普及率	%	94.4 R5(2023)年度	96.5 R8(2026)年度

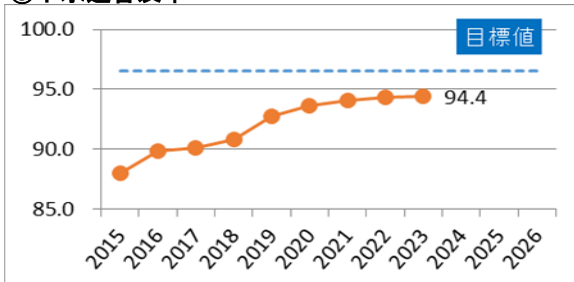
①市道改良率



②水道管の耐震適合率



③下水道普及率



水道事業の運営基盤強化をすすめるために、令和7年4月1日から、富田林市水道事業は「大阪広域水道企業団」へ統合し、「富田林水道センター」として引き続き安心安全な水道水を供給していきます。

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	広域幹線道路調査事務	道路公園課	大規模災害時における緊急輸送路並びに広域的な道路ネットワークとなる「八尾富田林線」や「大阪南部高速道路」の早期事業化に向けて、引き続き関係自治体と連携しながら要望等を行います。				
		R7予算(千円)					
		105					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	－
		継続	－	－	R5年度	目標値	－
					実績値	－	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	公共下水道維持管理事業	下水道課	下水道施設の適切な維持管理に努めるとともに、南河内4市町村における下水道事務の広域化・共同化により、適切な技術継承や事務効率化による市民サービスの向上に努めます。また、雨水の汚水管侵入水対策にかかる計画を策定し、計画的、効率的に進めます。				
		R7予算(千円)					
		185,193					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	－
		継続	－	－	R5年度	目標値	－
					実績値	－	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	下水道普及促進事業	下水道課	公共下水道への接続啓発や接続相談に取り組み、市民による水洗化工事に係る助成制度の利用促進に努めます。				
		R7予算(千円)					
		7,722					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
		継続	水洗化率	%	R5年度	目標値	99
					実績値	94.9	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	浄化槽市町村整備推進事業	下水道課	BOD数値の高い浄化槽について、使用状況の確認や住民への指導、公共浄化槽の適切な維持管理を実施し、水質向上につなげるとともに、本体不良については必要に応じて入替工事を行います。				
		R7予算(千円)					
		71,283					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5
		継続	管理浄化槽排水BOD平均値	mg/ℓ	R5年度	目標値	5
					実績値	5.6	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	流域関連公共下水道整備事業	下水道課	令和8年度の汚水整備の概成を目標に、町会や関係者と協力しながら、引き続き、公共下水道における未普及地の解消に向け、下水道管布設を進めるとともに、老朽化した下水道管の改築、更新に取り組みます。また、災害時における被災者の健康被害や衛生状況の悪化等の課題を解消するため、避難所となる小・中学校・高等学校へのマンホールトイレの設置を順次進めます。				
		R7予算(千円)					
		792,739					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	97
		継続	下水道普及率	%	R5年度	目標値	96
					実績値	94.4	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
(2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

26

住宅政策の推進

関連するSDGs



基本的な方向

誰もが安心して快適に住み続けられる良好な住環境づくりを推進するとともに、市営住宅の計画的な建替えや改修、空き家の適正管理や有効活用、移住・定住者のさらなる確保に向けた取組を推進します。

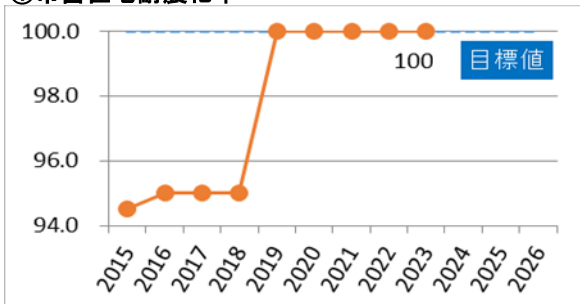
めざすべき姿

若い世代から高齢者まで、あらゆる世代の市民が暮らしやすい良好な住環境となっており、暮らしの場としての魅力が高まっていることで、市外の人にとっては移住先として、市民にとっては定住の地として、本市を選ぶ人が増えています。

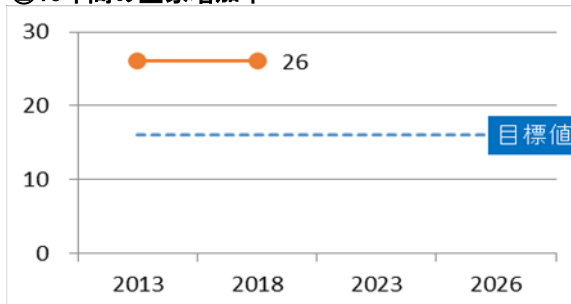
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市営住宅耐震化率	%	100 R5(2023)年度	100 R8(2026)年度
② 10年間の空家増加率	%	26 H30(2018)年度	16 R8(2026)年度
③ 年間転出超過人数	人	252 R5(2023)年度	0 R8(2026)年度

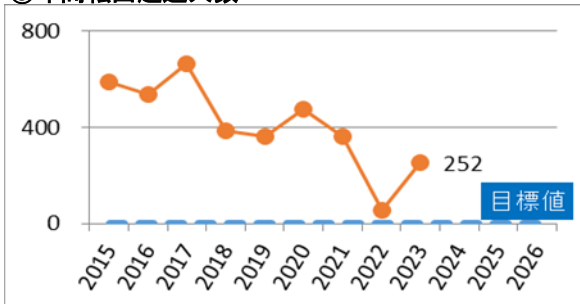
①市営住宅耐震化率



②10年間の空家増加率



③年間転出超過人数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	空家対策事業	住宅政策課	空家等の情報の把握・整理のため、前回調査した平成29年度からの現状把握を目的に、令和7年度に実態調査を実施します。また、調査結果を踏まえ、適正管理や利活用の推進の取組の見直しなど、令和8年度に予定している空家等対策計画の改定につなげます。さらに、令和5年12月の法改正による管理不全空家等の認定など、更なる空家対策を推進します。				
		R7予算(千円)					
		16,711					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	21
		拡充	空家増加率	%	R5年度	目標値	16
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	住宅管理事業	住宅政策課	若松・甲田・錦織の市営住宅入居者に良好な居住環境を提供するため、令和6年度から指定管理者制度の活用により、施設の修理営繕や管理を委託し、効率的なサービス提供に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		119,240					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	98
		継続	家賃徴収率	%	R5年度	目標値	98
				実績値	96		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	若松地区公共施設再整備事業	住宅政策課	若松地区における老朽化した公共施設等については、必要に応じて適時計画の見直しを行いながら、整備を進めます。				
		R7予算(千円)					
		185,132					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
		継続	若松地区における市営住宅建替進捗率	%	R5年度	目標値	100
				実績値	100		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	市営住宅整備事業	住宅政策課	富田林市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に改善事業等を実施し、市営住宅の適切な維持管理に努めます。				
		R7予算(千円)					
		131,407					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	63
		継続	市営住宅長寿命化計画の事業進捗率	%	R5年度	目標値	38
				実績値	38		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり (2) 快適に暮らせる環境づくり	
個別施策	
27	交通政策の推進

関連するSDGs			
3 すべての人に 健康と福祉を	11 住み続けられる まちづくりを	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

基本的な方向

高齢者をはじめ、誰もが利用しやすい公共交通網の形成や、移動しやすい環境づくりのためのバリアフリー化を進めるとともに、交通マナーの啓発や、交通安全対策の充実にに向けた取組を推進します。

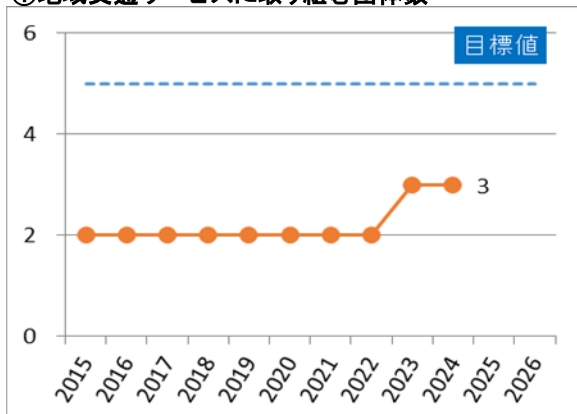
めざすべき姿

市内の電車・バスなどの公共交通等の利用が活発になり、交通環境のバリアフリー化が進むことで、誰にとっても利用しやすく、移動しやすいまちとなっています。また、市民の交通マナーや安全意識が高まり、交通事故が起りにくいまちとなっています。

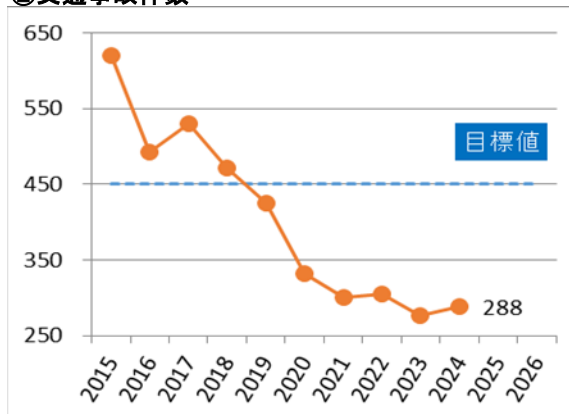
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 地域交通サービスに取り組む団体数	団体	3 R6(2024)年度	5 R8(2026)年度
② 交通事故件数	件	288 R6(2024)年度	450 R8(2026)年度

①地域交通サービスに取り組む団体数



②交通事故件数



目標実現のための主な施策・事業							
1	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	放置自転車等防止対策事業	交通政策室	放置自転車等について、近年は特定の場所での放置が顕著であることから、当該場所周辺において自転車等駐車場の整備により、その解消を目指します。				
		R7予算(千円)					
		8,230					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	28,000
	拡充	自転車駐車場利用台数	台	R5年度	目標値	28,000	
					実績値	24,815	
2	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	交通政策検討事業	交通政策室	交通不便地域への公共交通サービスについて、市内の交通不便地域である3地域で、地域が主体性をもって取り組むよう支援していきます。また、公共交通の利便性向上に向けて、富田林市地域公共交通計画の内容に基づき、富田林市交通会議において検討を行っていきます。さらに、燃料費高騰等の影響を受ける公共交通事業者に向け、安定した事業継続を目的に支援を行います。				
		R7予算(千円)					
		28,226					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,437
	拡充	路線バス乗降者数(近鉄バス、南海バス)	千人	R5年度	目標値	2,437	
					実績値	2,110	
3	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
	地域公共交通活性化協議会事業	交通政策室	富田林市、太子町、河南町および千早赤阪村地域公共交通活性化協議会では、金剛ふるさとバスおよびそれに関連するコミバス等の公共交通に特化した地域公共交通計画の策定をすすめております。今後、当該計画に基づき、公共交通のさらなる活性化に向けて取り組んでいきます。				
		R7予算(千円)					
		143,989					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	852,000
	拡充	4市町村コミバスの利用者数(4市町村合計)	人	R5年度	目標値	-	
					実績値	238,029	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり (3) 環境にやさしく美しい地域づくり	
個別施策	
28	低炭素社会の構築

関連するSDGs				
6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 適応する
14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	

基本的な方向

低炭素社会の実現に向けた取組を全市的に進めるため、省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用促進、4Rの推進等、環境負荷の少ない地域づくりを進めるとともに、市民や事業所等との協働により、環境美化に向けた取組を推進します。

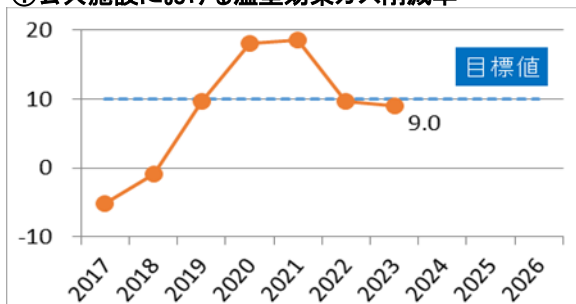
めざすべき姿

市民や事業所が省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用、ごみの減量やリサイクルに取り組み、市全体で環境に配慮した地球にやさしい暮らし方や事業活動が行われています。また、多くの市民が市内の河川などの自然環境を美化する活動に参加しており、まちの美しさが維持されています。

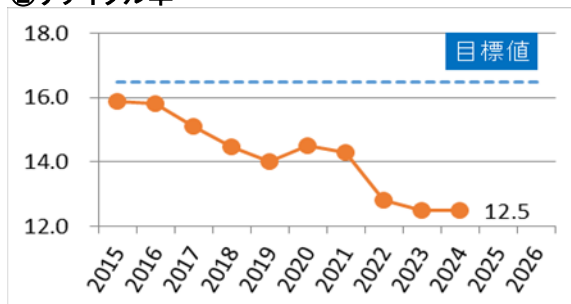
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 公共施設における温室効果ガス削減率	%	9.0 R5(2023)年度	10 R8(2026)年度
② リサイクル率	%	12.5 R6(2024)年度	16.5 R8(2026)年度
③ 石川大清掃への参加者数	人	4,566 R6(2024)年度	7,000 R8(2026)年度

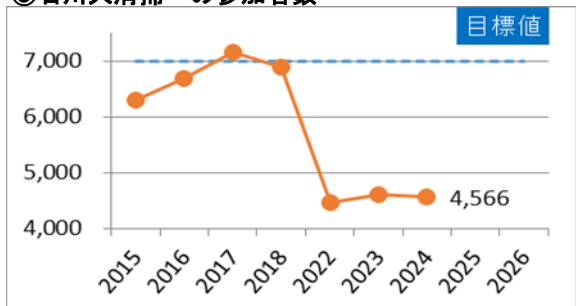
①公共施設における温室効果ガス削減率



②リサイクル率



③石川大清掃への参加者数



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	公害対策事業	環境衛生課	地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、「地球温暖化対策実行計画(第4次)[事務事業編]」の計画期間が令和7年度末までであるため、現計画の評価および第5次計画策定を、令和7年度に行います。令和8年度以降は、第5次計画に基づき、本市事務事業の地球温暖化対策を実施します。また、再生可能エネルギーなど脱炭素化機器の設置補助を継続して実施します。				
		R7予算(千円)					
		11,568					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	261
		継続	太陽光発電システム及び家庭用燃料電池、住宅用蓄電池の設置費補助金交付件数	件	R5年度	目標値	261
						実績値	165
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	ごみ減量対策事業	環境衛生課	ごみ減量化に向け、廃食油の回収拠点を増設するとともに、プラスチック製容器包装の拠点回収、ペットボトルの水平リサイクル等の取組を引き続き行い、循環型社会の構築を目指します。				
		R7予算(千円)					
		8,325					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	16.5
		拡充	リサイクル率	%	R5年度	目標値	16.4
						実績値	12.5

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
(3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

29

自然・歴史環境の保全

関連するSDGs



基本的な方向

過去から受け継がれてきた豊かな自然環境や歴史的資源を、将来へ継承していくため、市民や団体等との協働による保全活動などに取り組むとともに、身近な緑の維持・管理を進めます。

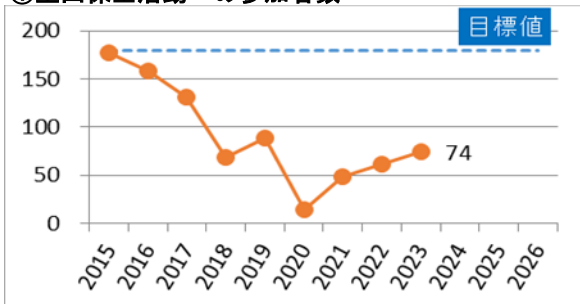
めざすべき姿

多くの市民が自然を守る活動や身近な緑化活動、文化財などの歴史・文化を保護する活動に参加しており、誰もが豊かな自然・歴史・文化にふれ、癒しを感じながら暮らすことができるまちとなっています。

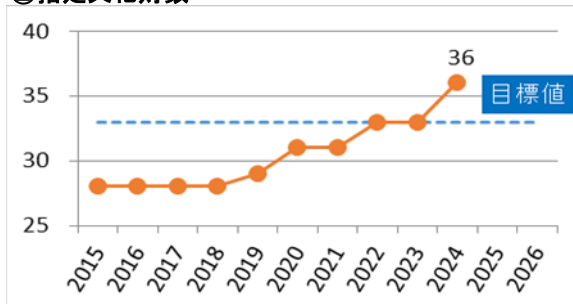
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 里山保全活動への参加者数	人	74 R5(2023)年度	180以上 R8(2026)年度
② 指定文化財数	件	36 R6(2024)年度	33 R8(2026)年度
③ 市民一人あたりの公園面積	m ² /人	17.4 R6(2024)年度	16.3 R8(2026)年度

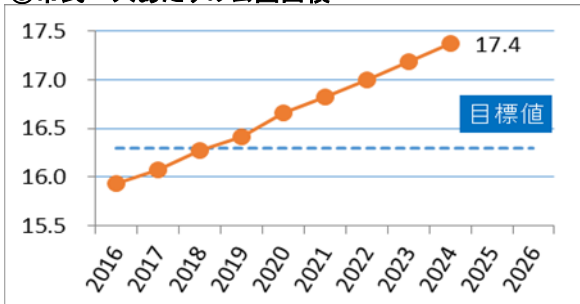
①里山保全活動への参加者数



②指定文化財数



③市民一人あたりの公園面積



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 公園整備事業	道路公園課	近鉄高架事業に伴い、未整備状態であった粟ヶ池共園について、遊歩道など公園施設の設置により、快適な公園環境を整備します。					
	R7予算(千円)						
	37,838						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	16	
	拡充	市民一人当たりの公園面積	m ² /人	R5年度	目標値	16	
					実績値	17	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 文化財管理事業	文化財課	文化財保護条例に基づき、歴史資源の保全を図るため、市内の文化財等について維持管理を適切に行い、市指定文化財の指定作業を進めます。また、富田林興正寺別院の経年劣化による老朽化への対応として、保存修理工事基本計画業務に補助を行います。					
	R7予算(千円)						
	6,845						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	4	
	拡充	市指定文化財件数(累積)	件	R5年度	目標値	4	
					実績値	4	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 埋蔵文化財調査事業	文化財課	開発等により失う可能性のある市内の埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、その調査成果の記録保存を行います。また、国指定史跡である新堂廃寺跡においては、オガンジ池瓦窯跡・お亀石古墳を含め、関係機関との整備に向けた協議等、保存活用計画の策定に向けた取組を進めます。					
	R7予算(千円)						
	11,380						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5	
	継続	埋蔵文化財調査実施件数	件	R5年度	目標値	5	
					実績値	6	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 寺内町保存事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」について、地元関係団体等と連携・協働しながら保存を図っていきます。また、同保存地区に特化した防災計画については、市全体の防災計画との整合性をとりながら検討します。さらに、旧東奥谷家住宅についてはサウンディング型市場調査・建物基礎調査を実施し、今後の運営を検討します。					
	R7予算(千円)						
	13,159						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38,000	
	拡充	富田林寺内町への来訪者数(じないまち交流館来館者数)	人	R5年度	目標値	37,500	
					実績値	26,195	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
5 歴史資料保存活用事業	文化財課	市内の文化財をオンラインで学ぶことができる文化財デジタルアーカイブ「おうちdeミュージアム」の充実を図るとともに、学校教育での活用を促進する等、文化財保存活用地域計画で定める措置を実施します。さらに、大阪・関西万博で実施される大阪ウィークでは、本市の埋蔵文化財等を展示するとともに、万博終了後も展示ケースを活用して、小学校等の公共施設での展示に取り組みます。					
	R7予算(千円)						
	9,379						
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	450	
	拡充	講演会(出前講座含む)参加者数(年間)	人	R5年度	目標値	450	
					実績値	43	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	寺内町整備事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」内における伝統的建造物の修理及び一般建造物の修景を進めるため、所有者の相談に応えながら、引き続き歴史的な景観保全に努め、富田林寺内町の文化財的価値の向上を図ります。				
		R7予算(千円)					
		30,537					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	13
		継続	修理・修景物件の件数	件	R5年度	目標値	13
						実績値	3

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

1

効率的・効果的な行財政運営

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する市民ニーズや社会状況の変化に対応しながら、行政事務の効率化や健全な財政運営、都市間連携等により、将来にわたって持続可能な行財政運営を推進するとともに、市民サービスの向上を図ります。

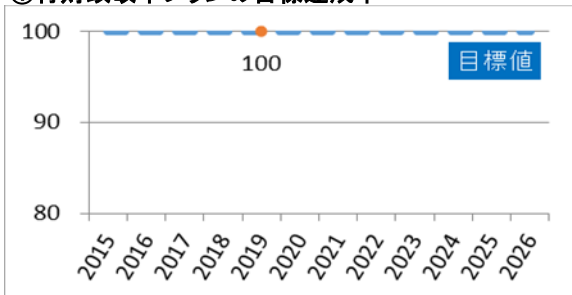
めざすべき姿

ICTや民間企業のノウハウが有効活用され、財政状況の見える化が進んでいるなど、透明性の高い、効率的・効果的な行財政運営が行われることで、市民のニーズに応えることができる質の高い行政サービスが持続的に提供されています。

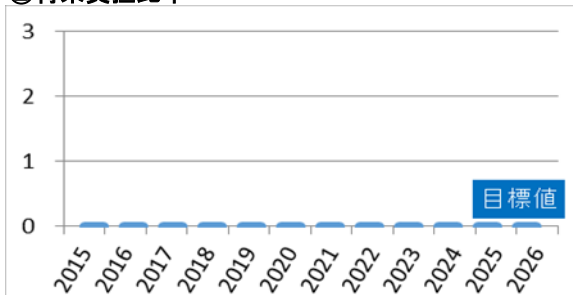
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 行財政改革プランの目標達成率	%	100 H31(2019)年度	100 R8(2026)年度
② 将来負担比率	%	—(※)	—(※) R8(2026)年度
③ 新たな都市間連携の取組数(10年間合計)	件	25 R5(2023)年度	10 R8(2026)年度

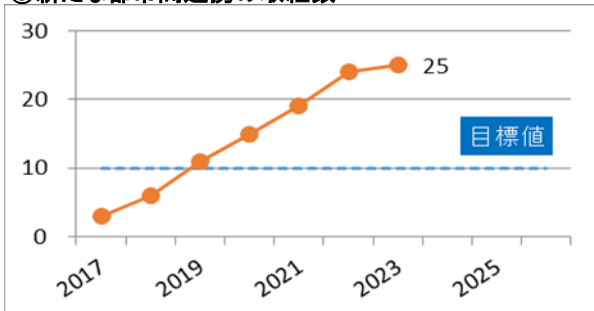
①行財政改革プランの目標達成率



②将来負担比率



③新たな都市間連携の取組数



※現状値・目標値の「—」は、将来負担比率が算定されず、現時点において今後支払うべき負担等が将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示す

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	庁舎等管理事務	総務課	現庁舎は機能の維持を基本として、必要最小限の範囲で設備投資・維持管理を行います。また、令和9年度に一部供用開始予定の、新庁舎の施設（設備）の維持管理手法については、計画的な予防保全による長期的な管理コストの抑制や、職員の事務負担軽減の観点から、総合管理方式の導入に向けて取組を進めます。				
		R7予算(千円)					
		100,912					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
		拡充	建築設備定期検査指摘事項件数	件	R5年度	目標値	0
					実績値	2	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	行政管理事務	行政管理課	今後想定される行政課題や財政面への影響に対応し、時代に合った行政サービスを継続するため、令和7年度に第5期行財政改革プランを策定します。また、事務の効率化や歳出の最適化に向け事務事業評価の見直しや、施策評価の実施、補助金等の適正化に関する指針に基づく補助金等の見直しを推進します。さらに、税外収入の確保策として、公共施設のネーミングライツパートナーの募集を継続します。				
		R7予算(千円)					
		4,004					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
		拡充	将来負担比率	%	R5年度	目標値	0
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	財政管理事務	財政課	今後更新時期を迎える老朽化した公共施設やインフラに係る将来費用を踏まえ、様々な財源の確保と、税等の一般財源の適切な配分を行います。また、地方公会計による財務書類等の作成や、中長期財政シミュレーションなどの取組を継続的にを行い、適切な財政運営に努めます。				
		R7予算(千円)					
		11,984					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	財政調整基金の取崩額(地方債繰上償還及び地方交付税の前渡し分を除く)	千円	R5年度	目標値	-
					実績値	0	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	市税徴収事務	収納管理課	財産調査事務において、照会先金融機関毎に適応したファイルを自動生成する財産調査中間処理ユニット「PiMS」を導入し、さらなる業務効率化につなげます。				
		R7予算(千円)					
		123,852					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
5	契約検査事務	契約検査課	公平・公正な入札を確保する為、引き続き電子入札システムの運用を行います。また、契約手続の業務効率化および行政DXの推進（オンライン化による非対面・非接触の行政サービスの提供）を図る為、引き続き電子契約システムの運用を行います。				
		R7予算(千円)					
		3,875					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	電子入札案件の落札率(建設工事)	%	R5年度	目標値	-
					実績値	91.2	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	物品購入契約事務	契約検査課	入札制度の法改正等国や大阪府の動向を踏まえ、適宜見直しを図り、契約事務の透明性をより高めていきます。また、契約手続の業務効率化および行政DXの推進（オンライン化による非対面・非接触の行政サービスの提供）を図る為、各課で契約締結する業務委託などの案件についても、電子契約システムを導入し、運用を行います。				
		R7予算(千円)					
		1,081					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	事務局一般経費	議会事務局	本会議等での発言内容について、リアルタイムに音声を文字化するAI音声認識システムを活用し、字幕表示することで、耳の不自由な方や聞こえ方に不安がある方等にも会議内容が分かるよう努め、議会への関心を高めていきます。また、インターネット議会中継においても字幕を追加したもの配信し、議会傍聴のさらなる機能充実を図り、より多くの方が傍聴しやすい開かれた議会を目指します。				
		R7予算(千円)					
		5,885					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	6,000
		拡充	本会議録画映像インターネット配信アクセス数	回	R5年度	目標値	6,000
						実績値	24,434
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
8	計画推進事務	政策推進課	今年開催される大阪・関西万博は、国内外への情報発信の絶好の場となります。万博会場で開催される大阪ウィークなどへの出展を通じて、本市の観光・農商工業分野を中心としたPR活動を行うことで、万博を契機としたさらなる地域活性化につなげます。また、総合ビジョン及び総合基本計画が令和8年度末で計画期間の満了を迎えることから、次期計画策定に向けた検討・企画に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		1,348					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
		拡充	総合基本計画「施策に関する指標」の達成率	%	R5年度	目標値	91
						実績値	92
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
9	総合調整事務	政策推進課	大阪・関西万博をはじめ、様々な分野において、近隣市町村との広域連携についての検討を進め、効率的で効果的な行財政運営と地域全体の活性化に引き続き取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		2,616					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1
		継続	新たな都市間連携数	事業	R5年度	目標値	1
						実績値	1
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
10	基幹系システム管理事業	デジタル推進室	国が進める自治体DX推進計画に基づき、本市基幹系システムを標準仕様に準拠したシステムへの移行を進めるとともに、自治体情報システムの標準化・共通化に取り組みます。また、窓口業務支援システム「書かない窓口」を導入し、申請手続きの簡略化と窓口業務の効率化を進め、市民の利便性向上と職員の負担軽減を図ります。				
		R7予算(千円)					
		171,058					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
		拡充	開庁時間内における基幹系システムのシステムダウン回数	回	R5年度	目標値	0
						実績値	0

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	デジタル化推進事業	デジタル推進室	富田林市DX戦略に基づき、「みんなの快適・便利なスマート市役所」をめざして、生成AI技術などのデジタル技術や大阪府のデジタル人材シェアリング事業の外部人材を活用し、住民サービス向上・事務効率化・業務改革に取り組みます。また、公開型・統合型GISを導入し、本市が保有する地理情報の利活用を促進するとともに、市民や事業者が必要な地理情報に容易にアクセスできる環境を整えます。				
		R7予算(千円)					
		132,170					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
12	とんだばやしふるさと寄附金事務	都市魅力課	市内全域の事業者を訪問し、多種多様な返礼品登録の拡大をめざするとともに、既存事業者と連携を密にし、新たな返礼品の登録や情報共有を行う等、市と事業者が一体となって、市内のふるさと寄附金への機運を高めます。また、返礼品の効果的なPRのため、商品ビジュアルの向上やポータルサイトでの広告、印刷物による販売促進を行い、寄附金額・寄附件数の増加を図ると同時に市の魅力を発信します。				
		R7予算(千円)					
		89,059					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	180,000
		拡充	ふるさと寄附金額	千円	R5年度	目標値	100,000
						実績値	107,930
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
13	市民相談事務	都市魅力課	市民参加や協働の促進を目的に、登録者から市政に対する意見聴取などを行う「わがまちパートナー」制度をはじめ、市民アンケートの実施や「富見箱」の設置、窓口相談、市民と市長が話す機会づくりなど、引き続き広聴・相談機会の確保に努めるとともに、いただいた意見や本市の対応状況について市ウェブサイトで迅速に公表していきます。				
		R7予算(千円)					
		9,586					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,000
		継続	各種相談総件数	件	R5年度	目標値	1,000
						実績値	3,934
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
14	戸籍事務	市民窓口課	戸籍法の改正により、令和7年5月26日から戸籍の記載事項に振り仮名が追加されることになり、本籍人に対して住民基本台帳事務に便宜上使用している振り仮名を通知し、届出の受理や戸籍への記載を行う必要があります。本籍人口は90,000人を超えることから、丁寧な案内や周知を行うとともに適切な事務執行体制の整備に取り組みます。				
		R7予算(千円)					
		55,774					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1
		拡充	来庁者一人当たりの平均待時間	分	R5年度	目標値	1
						実績値	1
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
15	住基事務	市民窓口課	マイナンバーカードの保有率向上に取り組むとともに、コンビニ等交付サービスの拡充を図ってきたことにより、日曜窓口での証明書交付数が減少傾向であることから、業務の効率化を図るため、令和7年3月30日をもって日曜窓口を終了します。なお、パスポートの交付については、「パスポートの日曜交付」として、開設時間を午前中のみ短縮し、予約制により引き続き実施します。				
		R7予算(千円)					
		183,741					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	30
		見直し	マイナンバーカード保有率	%	R5年度	目標値	24
						実績値	72

目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
16	広域福祉事業	増進型地域福祉課	南河内6市町村による福祉分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、経費削減や、障害者手帳交付等に係る事務処理の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		R7予算(千円)					
		100,120					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
17	広域まちづくり事業	増進型地域福祉課	南河内6市町村による円滑なまちづくり分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、経費削減や許可等行政処分に係る事務処理の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		R7予算(千円)					
		44,647					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

2

計画的な財産管理

関連するSDGs



基本的な方向

持続可能な行財政運営のため、公共建築物について、将来見通しに基づく総量の最適化を図るとともに、予防的な保全による長寿命化、民間活力の活用等によるライフサイクルコストの縮減に計画的に取り組めます。

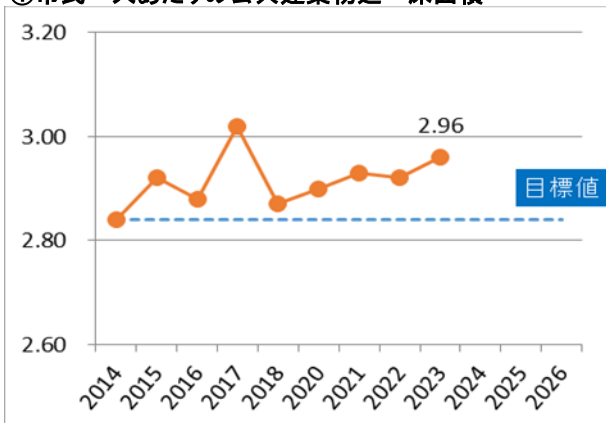
めざすべき姿

市内の公共施設の耐震化や長寿命化がはかれることで、市民の誰もが安心して快適に利用できる施設になっています。また、公共施設の計画的な管理により、良好な施設サービスが提供されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民一人あたりの公共建築物延べ床面積	m ² /人	2.96 R5(2023)年度	2.84 R8(2026)年度

①市民一人あたりの公共建築物延べ床面積



目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	新庁舎建設事業	新庁舎整備推進室	新庁舎建設事業については、耐震性能の低い現庁舎北館の除却を完了し、令和7年度から約2年間をかけて本格的な新庁舎の建設工事を行います。その後、現庁舎南館の解体や駐車場の整備を含め、最終的には令和11年度の全体供用開始をめざして事業を進めます。				
		R7予算(千円)					
		3,088,010					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R5年度	目標値	-
						実績値	-
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	市有財産管理事務	行政管理課	公共施設等総合管理計画に基づいた公共施設マネジメントを推進するため、個別施設計画の見直しや、公共施設再配置計画（後期）の策定に向けた検討に着手します。また、引き続き「総量の最適化」について庁内横断的な議論を進めるとともに、適切な施設管理による「長寿命化」や、民間活力導入などによる「ライフサイクルコストの縮減」を推進します。				
		R7予算(千円)					
		4,601					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2.84
		見直し	市民一人当たりの公共建築物延べ床面積	m ² /人	R5年度	目標値	2.84
						実績値	2.96

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

3 明日を担う職員の育成

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する行政課題や市民ニーズに対応し、市民に親しまれ、信頼される市役所をめざし、職員における市民等との協働意識や、資質、能力の向上に向けた職員の人材育成に取り組みます。

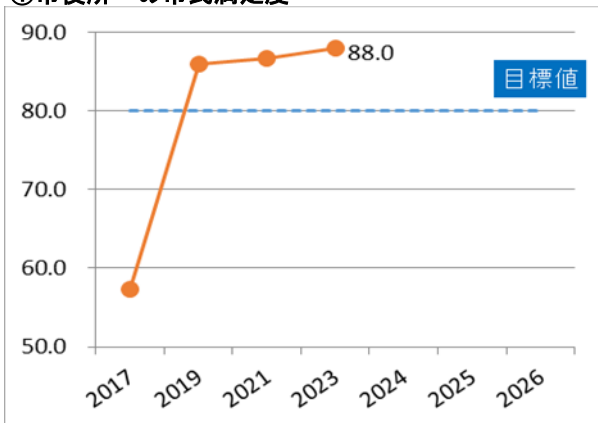
めざすべき姿

市職員が各職場でそれぞれの資質や能力を十分発揮しており、市民や団体、事業所等との協働によるまちづくりを進め、市民と行政の信頼関係が構築されたまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市役所への市民満足度	%	88.0 R5(2023)年度	80以上 R8(2026)年度

①市役所への市民満足度

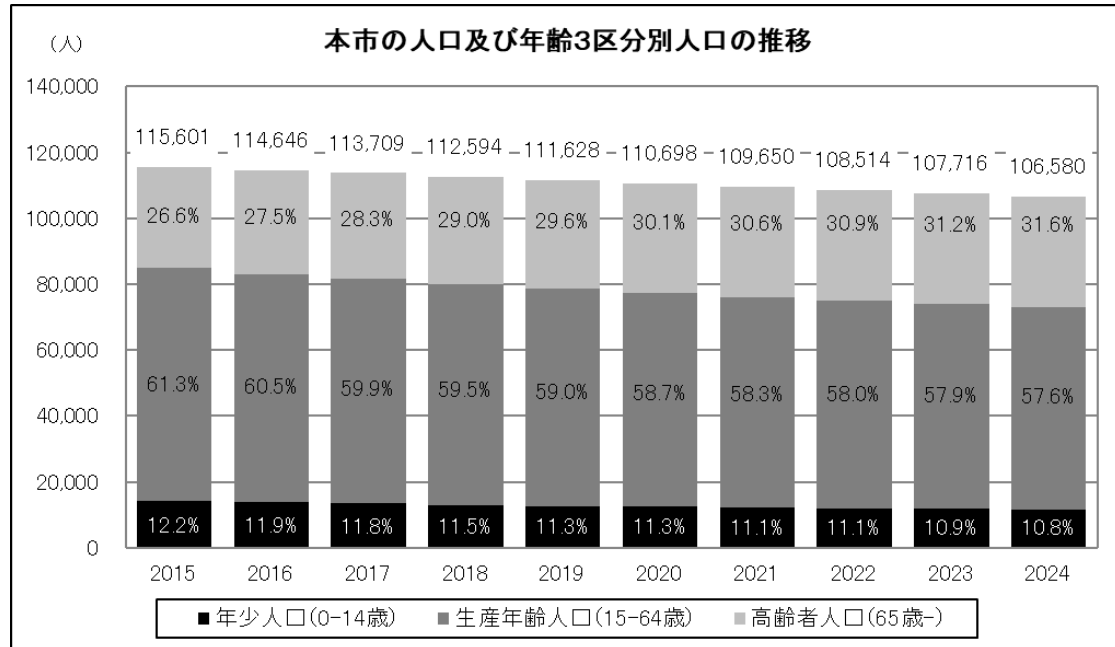


目標実現のための主な施策・事業							
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	人事管理事務	人事課	職員資格取得助成制度の内容を拡充し、職員の自己啓発を積極的に促すとともに、効率の良い働き方の推進やキャリア形成をイメージできる研修等を実施し、職員のワーク・ライフ・バランスとキャリアデザインを推進します。また、時代の変化に適切に対応できる人材の育成と、組織力の強化を目指すため、人材育成基本方針の内容についても見直します。				
		R7予算(千円)					
		16,260					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	95
		拡充	職員の研修習得度	%	R5年度	目標値	95
						実績値	97

本市の現況

1. 人口の状況

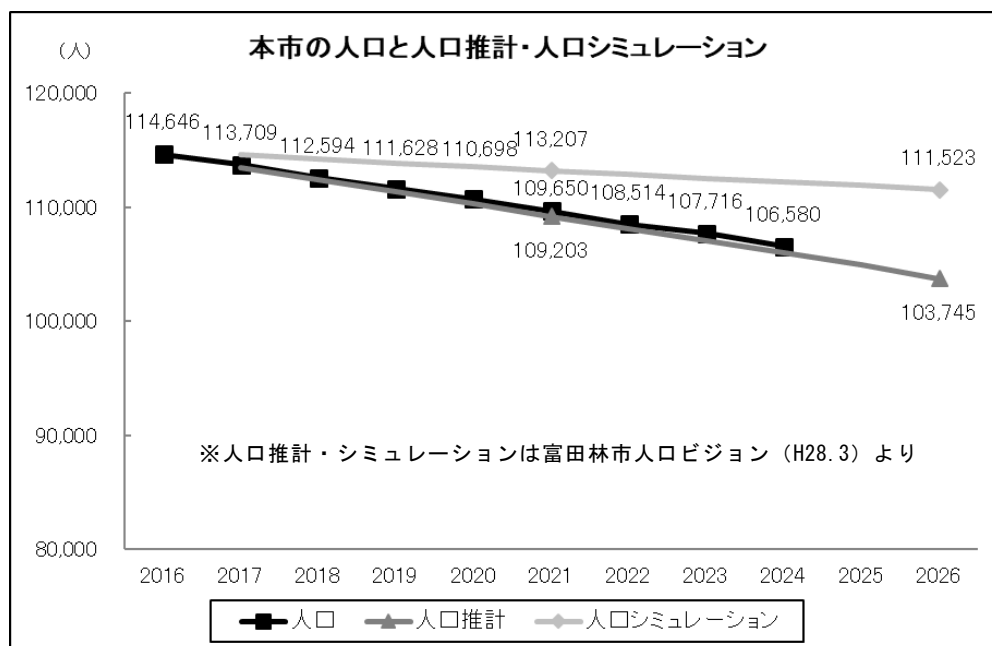
(1) 人口の推移



単位：人、各年4月1日現在

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
人口	115,601	114,646	113,709	112,594	111,628	110,698	109,650	108,514	107,716	106,580
年少人口(0-14歳)	14,088	13,695	13,363	12,938	12,645	12,461	12,198	12,004	11,791	11,551
生産年齢人口(15-64歳)	70,813	69,381	68,150	67,001	65,913	64,972	63,946	62,979	62,344	61,381
高齢者人口(65歳-)	30,700	31,570	32,196	32,655	33,070	33,265	33,506	33,531	33,581	33,648

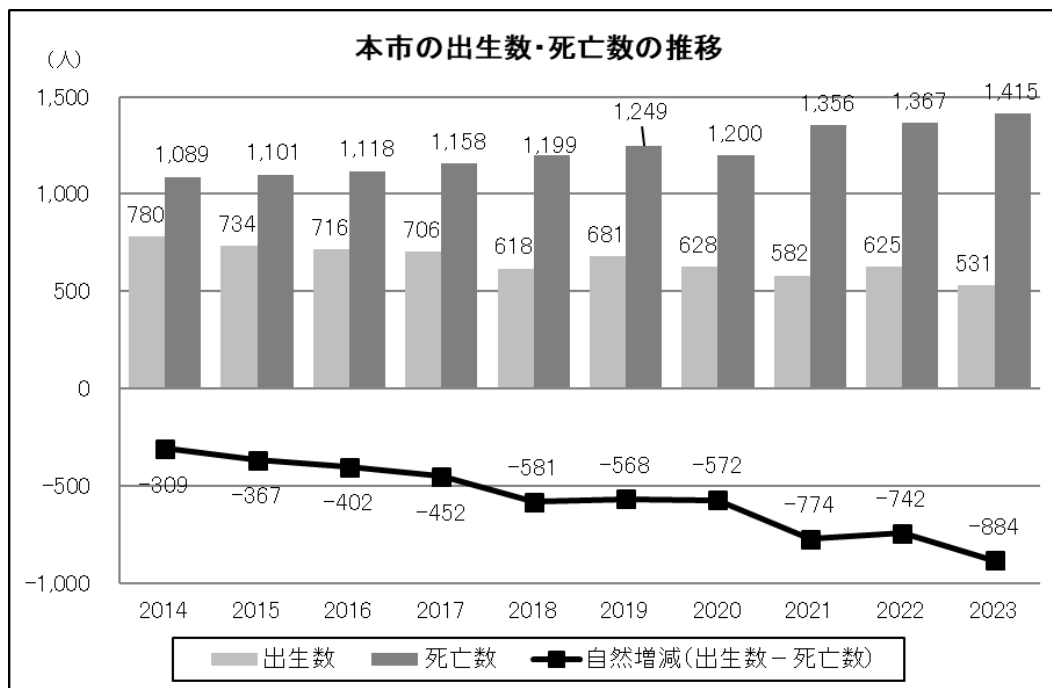
(2) 人口の推移と人口推計・人口シミュレーション



単位：人、各年4月1日現在

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
人口	114,646	113,709	112,594	111,628	110,698	109,650	108,514	107,716	106,580	-	-
人口推計	-	113,481	112,404	111,319	110,266	109,203	108,125	107,045	105,967	104,916	103,745
人口シミュレーション	-	114,628	114,205	113,846	113,564	113,207	112,859	112,510	112,194	111,905	111,523

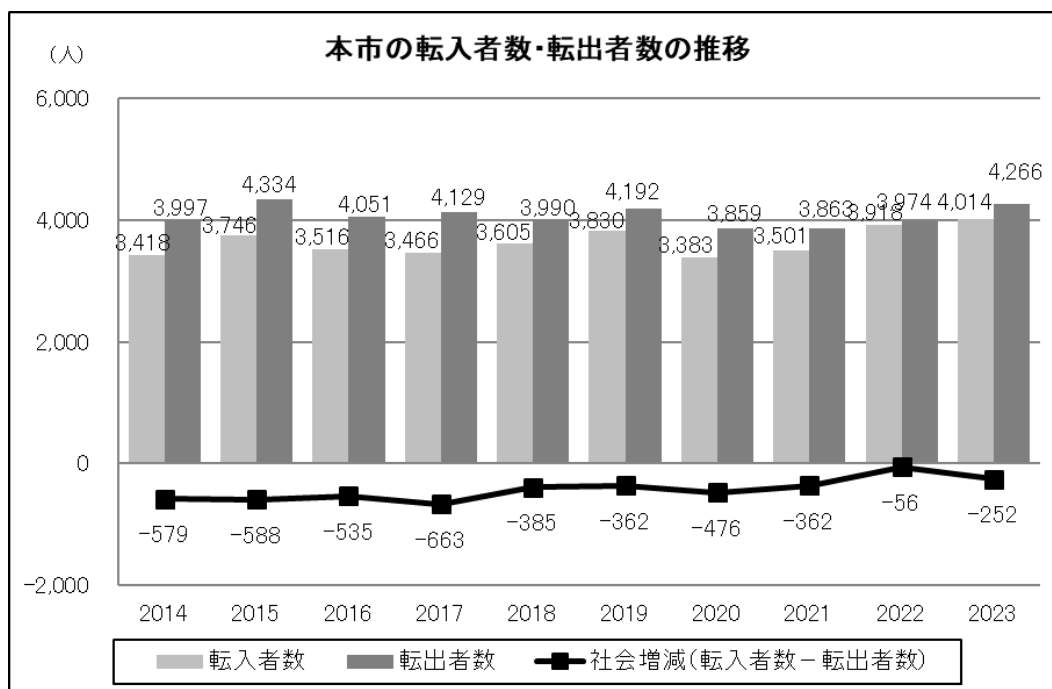
(3) 自然動態



単位：人、各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
出生数	780	734	716	706	618	681	628	582	625	531
死亡数	1,089	1,101	1,118	1,158	1,199	1,249	1,200	1,356	1,367	1,415
自然増減(出生数-死亡数)	-309	-367	-402	-452	-581	-568	-572	-774	-742	-884

(4) 社会動態

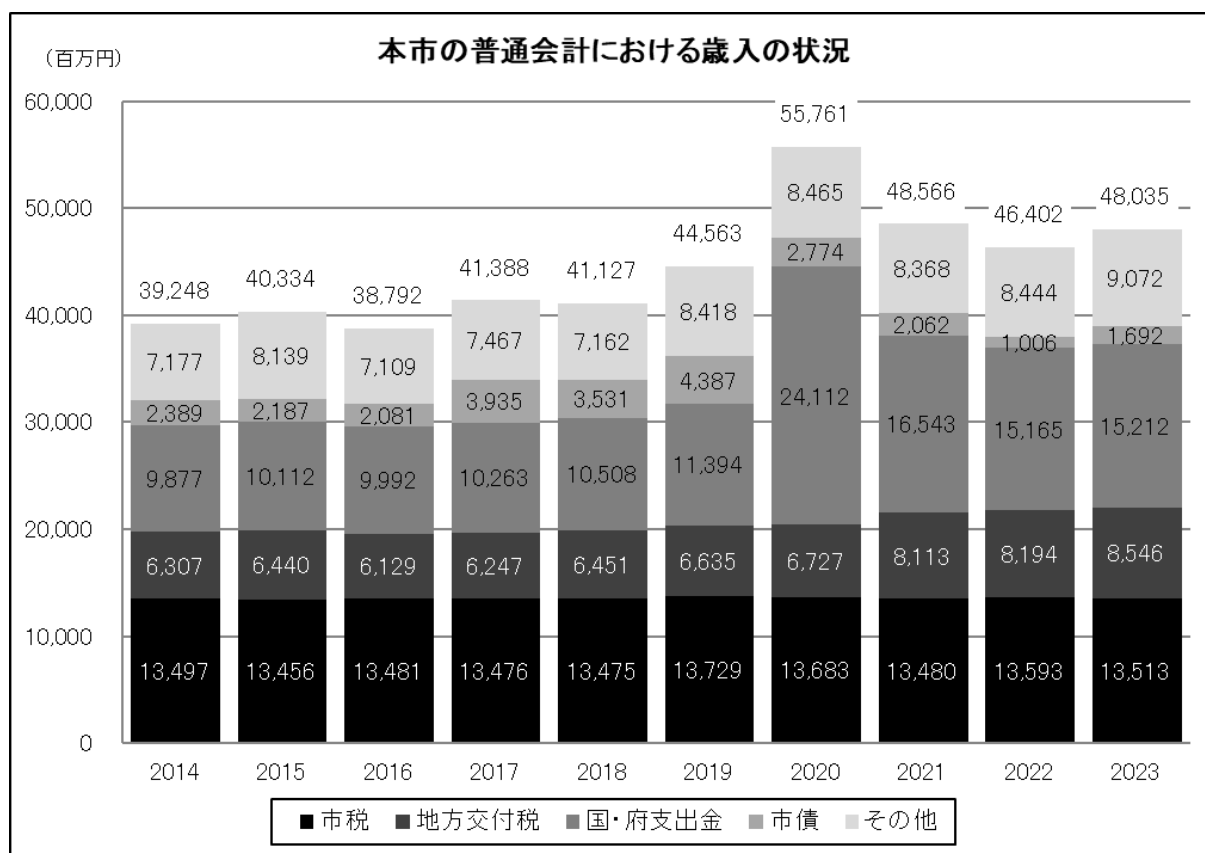


単位：人、各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
転入者数	3,418	3,746	3,516	3,466	3,605	3,830	3,383	3,501	3,918	4,014
転出者数	3,997	4,334	4,051	4,129	3,990	4,192	3,859	3,863	3,974	4,266
社会増減(転入数-転出数)	-579	-588	-535	-663	-385	-362	-476	-362	-56	-252

２．財政の状況

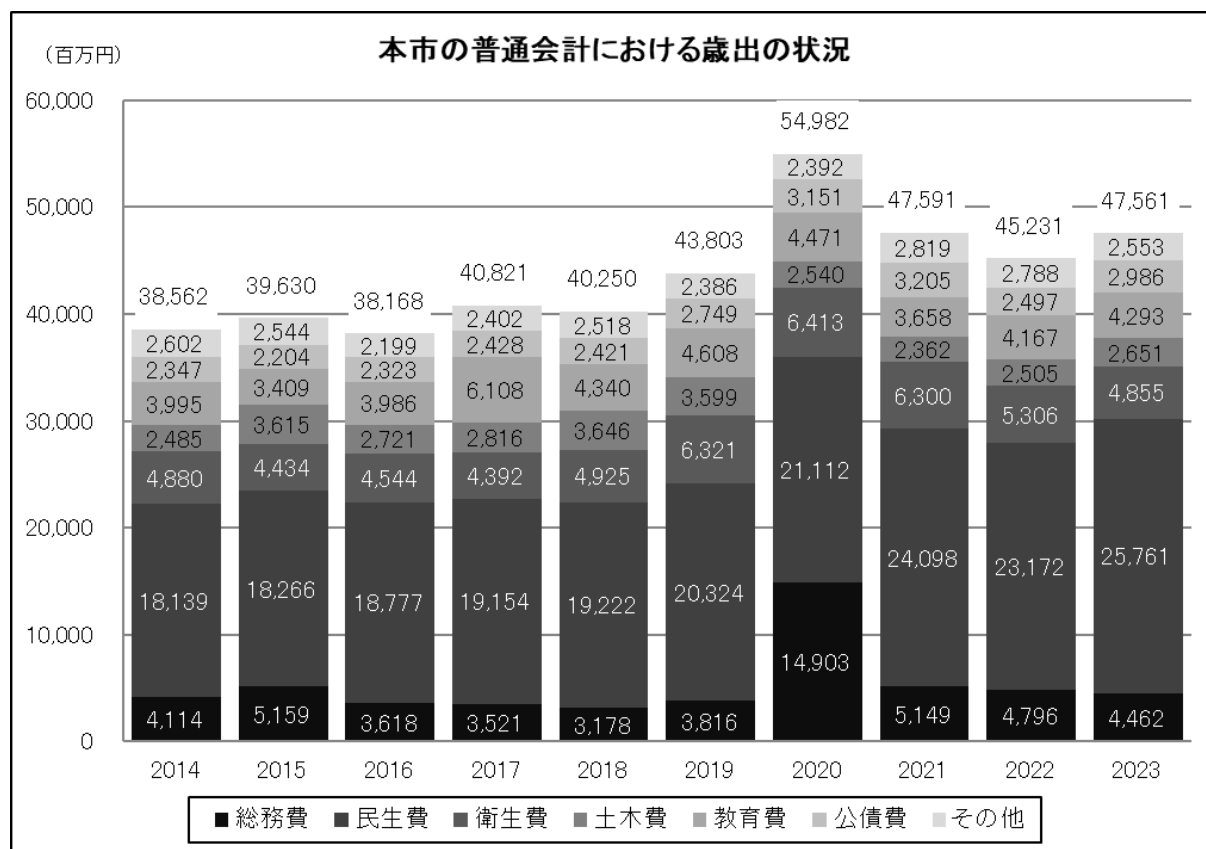
（１）普通会計の歳入



単位：百万円、各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
市税	13,497	13,456	13,481	13,476	13,475	13,729	13,683	13,480	13,593	13,513
地方交付税	6,307	6,440	6,129	6,247	6,451	6,635	6,727	8,113	8,194	8,546
国・府支出金	9,877	10,112	9,992	10,263	10,508	11,394	24,112	16,543	15,165	15,212
市債	2,389	2,187	2,081	3,935	3,531	4,387	2,774	2,062	1,006	1,692
その他	7,177	8,139	7,109	7,467	7,162	8,418	8,465	8,368	8,444	9,072
歳入合計	39,248	40,334	38,792	41,388	41,127	44,563	55,761	48,566	46,402	48,035

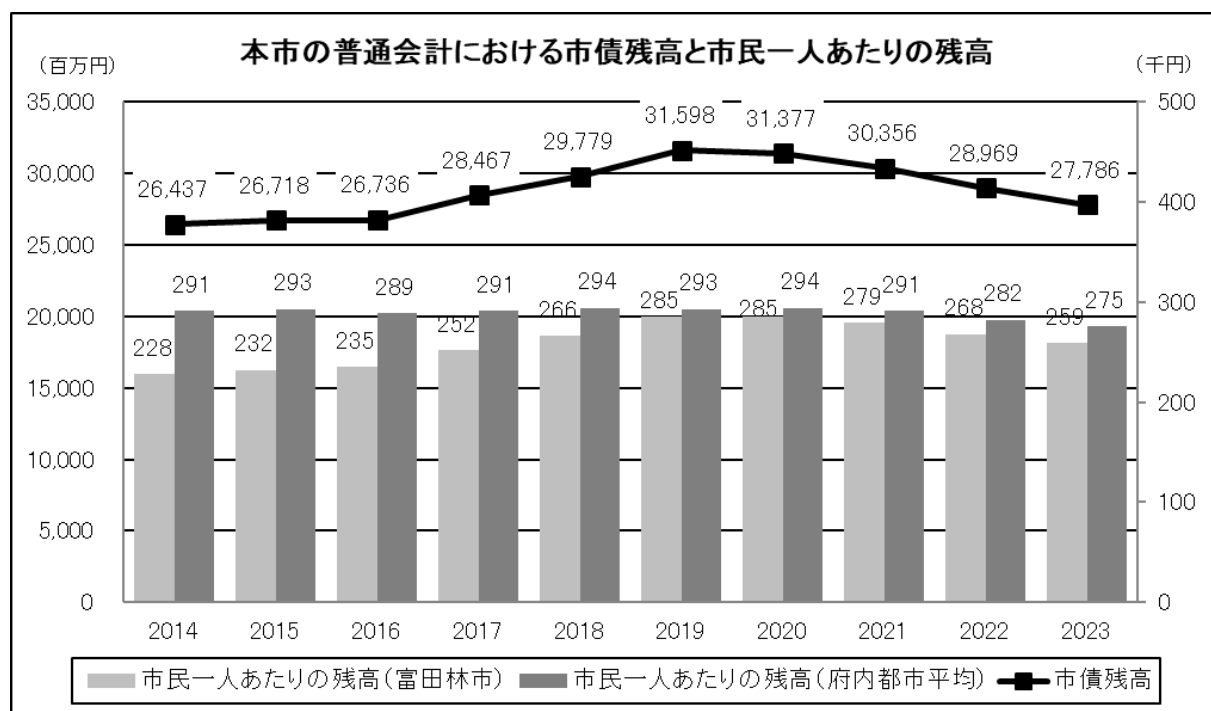
(2) 普通会計の歳出



単位：百万円、各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
総務費	4,114	5,159	3,618	3,521	3,178	3,816	14,903	5,149	4,796	4,462
民生費	18,139	18,266	18,777	19,154	19,222	20,324	21,112	24,098	23,172	25,761
衛生費	4,880	4,434	4,544	4,392	4,925	6,321	6,413	6,300	5,306	4,855
土木費	2,485	3,615	2,721	2,816	3,646	3,599	2,540	2,362	2,505	2,651
教育費	3,995	3,409	3,986	6,108	4,340	4,608	4,471	3,658	4,167	4,293
公債費	2,347	2,204	2,323	2,428	2,421	2,749	3,151	3,205	2,497	2,986
その他	2,602	2,544	2,199	2,402	2,518	2,386	2,392	2,819	2,788	2,553
歳出合計	38,562	39,630	38,168	40,821	40,250	43,803	54,982	47,591	45,231	47,561

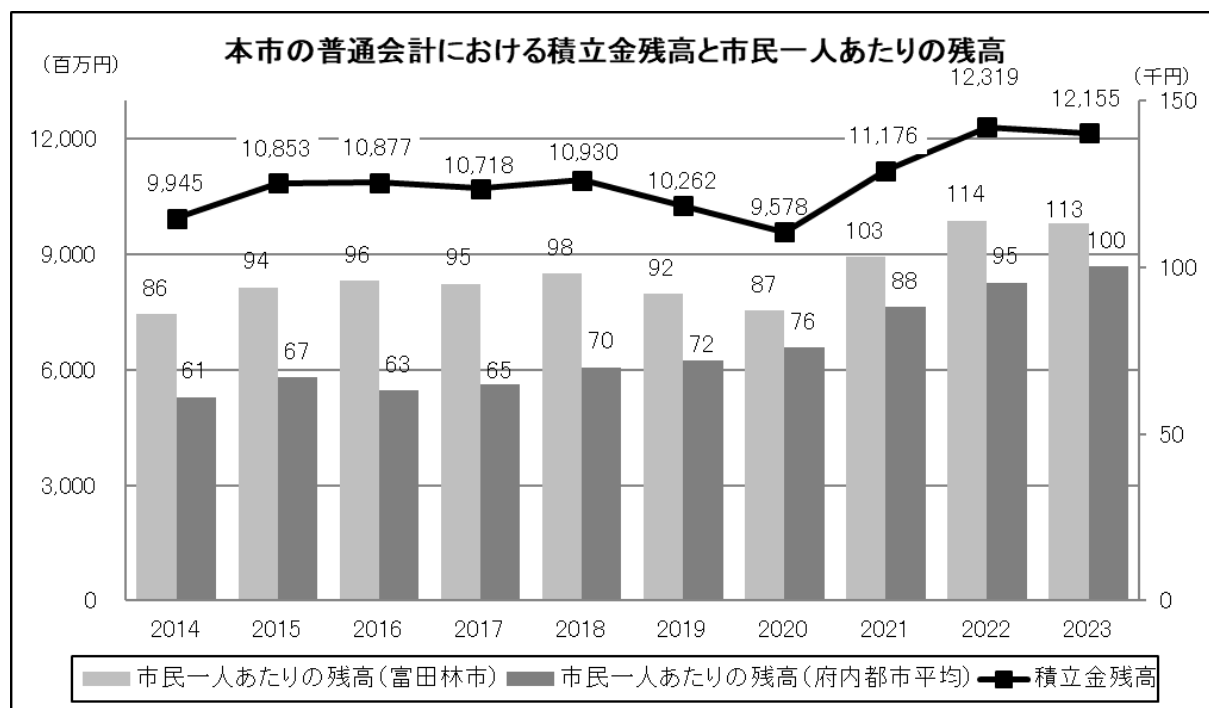
(3) 普通会計における市債残高



単位：百万円、各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
市債残高	26,437	26,718	26,736	28,467	29,779	31,598	31,377	30,356	28,969	27,786

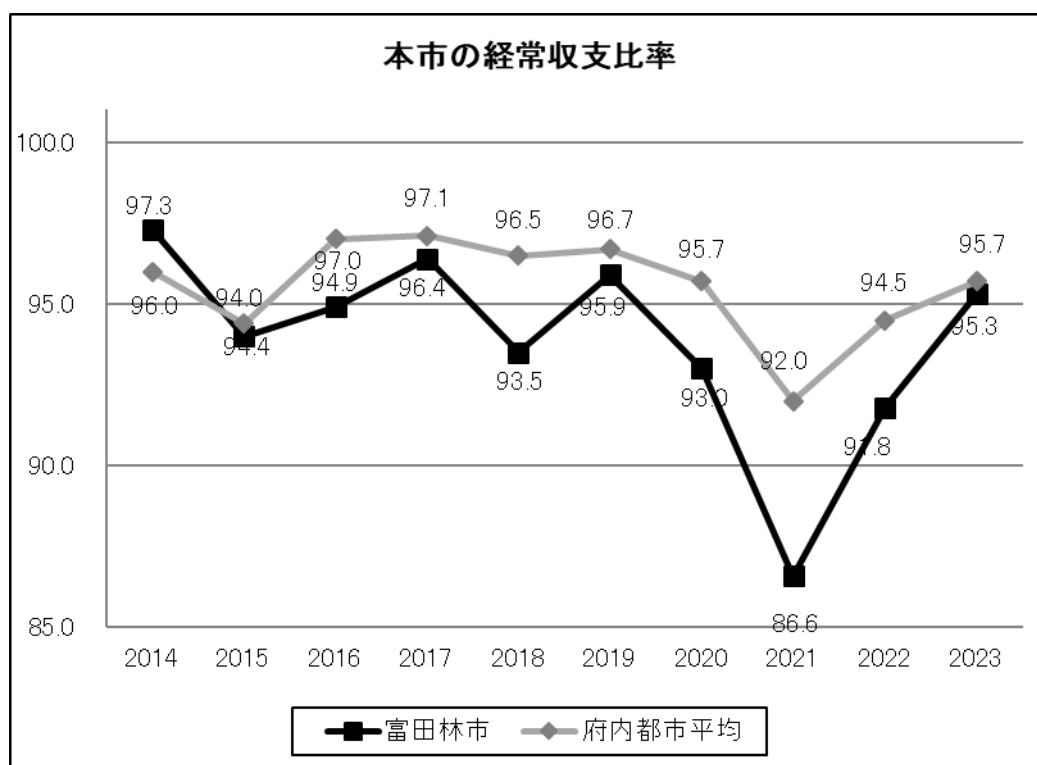
(4) 普通会計における積立金残高



単位：百万円、各年度

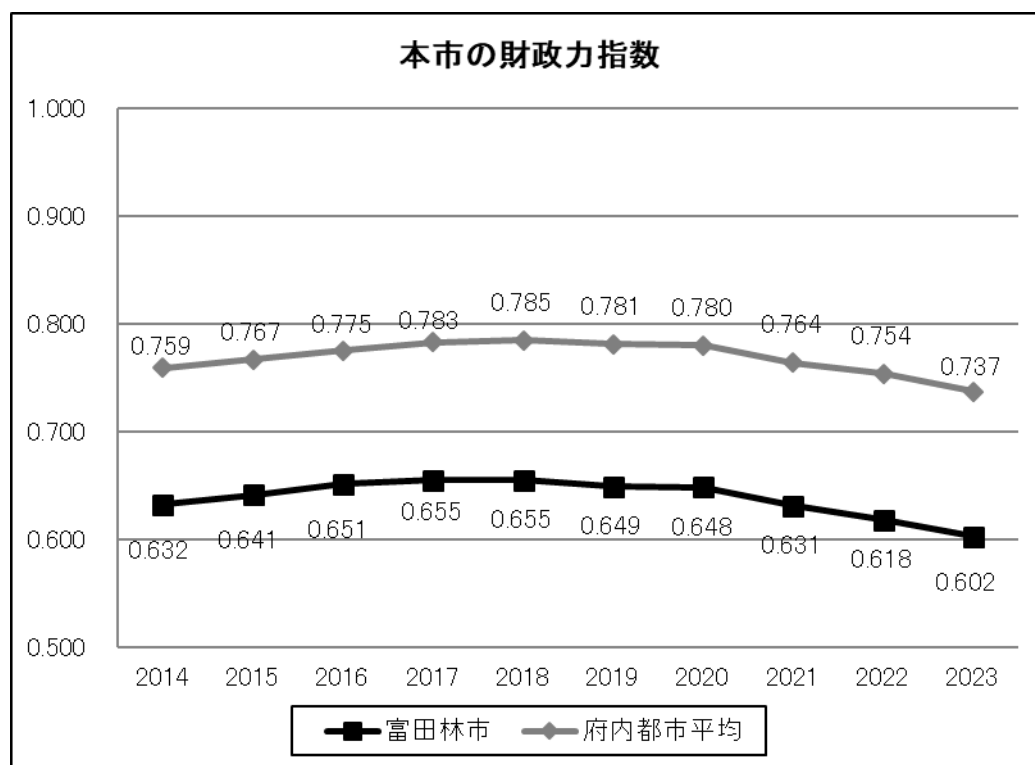
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
積立金残高	9,945	10,853	10,877	10,718	10,930	10,262	9,578	11,176	12,319	12,155

(5) 財政指標



単位：％、各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
富田林市	97.3	94.0	94.9	96.4	93.5	95.9	93.0	86.6	91.8	95.3
府内都市平均	96.0	94.4	97.0	97.1	96.5	96.7	95.7	92.0	94.5	95.7



各年度

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
富田林市	0.632	0.641	0.651	0.655	0.655	0.649	0.648	0.631	0.618	0.602
府内都市平均	0.759	0.767	0.775	0.783	0.785	0.781	0.780	0.764	0.754	0.737

※府内都市平均：府内の市町村のうち政令市（大阪市、堺市）および町村を除いた平均値



市民とともにつくる。
市民が幸せになる。
市民本位の市政を推進！

